

平成 30 年度
(2018)

履修の手引き

佐賀大学教育学部

目 次

I. はじめに	1
II. 学部教育目的及び各コース別の教育目的と教育目標	2
III. 学部の学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針	2
IV. 開講科目の設置趣旨	8
V. 教育課程	11
1 学校教育課程のカリキュラム構成	11
2 授業科目履修年次概略表	11
3 卒業に必要な単位数表	12
4 単位制度	13
5 授 業	13
6 シラバス	14
7 履修手続	14
8 出席管理システムと講義自動収録配信システム	15
9 大学からの連絡と掲示板	15
10 定期試験	15
11 成績評価と通知	16
12 不正行為	16
VI. 専門教育科目	16
1 学籍番号及びクラス（グループ）分けについて	16
2 追試験（教育学部専門教育科目）	17

3 再試験（教育学部専門教育科目）	17
VII. 諸手続について	18
1 履修等に関する手続	18
2 証明書の発行手続	18
VIII. 教員免許状と教育実習について	19
1 教員免許状	19
2 教育実習	20
3 教育実習の履修方法及び参加資格基準について	21
IX. 教員免許状と介護等体験について	24
X. 教員免許状の取り方	26
XI. 教員免許状以外の資格について	52
XII. 専門教育科目の開設授業科目表について	54
1 開設授業科目表を見る際の諸注意	54
2 専門教育科目の開設授業科目表	55
XIII. そ の 他	
1 平成30年度学年暦及び年間行事予定表	113
2 教育学部諸規程	114
3 教育学部建物配置図	180
4 教養教育（全学教育機構）講義室等配置図	181
5 教育学部各棟の配置図	183

I. は じ め に

教育学部新入生の皆さんへ

教育学部長 板橋 江利也

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！

新入生の皆さんにとって、この「履修の手引き」は、「学生便覧」と共に、とても大事な冊子となります。この「履修の手引き」は新入生の皆さんがこれから卒業までの間、学期毎、学年毎に、どのような授業科目を何単位履修しなければいけないのか、詳細に説明されています。

皆さんが入学された教育学部は当然のことながら教員養成学部であり、幼小連携教育コース、小中連携教育コースのコース毎に小学校教員の免許取得を中心に、併せて幼稚園や特別支援学校、中学校や高等学校などの教員免許の取得についても考えていく必要があります。

卒業のために必要な授業と単位、教員免許取得のために必要な授業と単位は少し異なった視点から見ていただく必要もあり、じっくりとこの「履修の手引き」を読んでいただく必要があります。

高校までとは異なり、大学においては、学生の皆さんの授業科目の履修登録と単位の取得状況の確認などは「自己管理」となります。当然チューターや教務担当の先生、教務課の事務の方は、わからないことがあれば相談に乗って下さったり、アドバイスを下さったりされますが、管理はあくまでも皆さん一人一人の「自己管理」となります。

入学式が終わって間もなく「履修登録期間」が始まり、早速皆さんが自分で大学のシステムにログインするなどして、自分で履修する授業科目の登録作業を行わなければなりません。

「自己管理」と言われると慌ててしまわれる方も多いかもしれませんが、先輩のアドバイスを聞いたり、同級生同士で話し合うなどしながら試行錯誤していくうちに、学年が2年生、3年生と上がるにしたがつて、いつの間にかそれが当たり前となって慣れていかれることと思います。

どうか、この「履修の手引き」を大切にいつも傍らに携えて頂き、皆さんの輝かしい未来の為にしっかりと計画的に着実に学習に励んで頂きたいと思います。

Ⅱ. 学部教育の目的及び各コース別の教育目的と教育目標

1. 佐賀大学教育学部の教育目的

教育学部は、学校教育課程幼小連携教育コース及び小中連携教育コースにより構成し、幼児・児童・生徒の心身の発達を長期的かつ連続的な視点から見据えながら、現代社会の変化に伴う様々な教育課題に応えることができる学校教員の養成を目的とする。

そのために本学部では、教育者たりうるための確かな学力の形成を主眼として、とりわけ小学校段階での英語教育の充実、科学的思考力の育成、人権尊重の視座に基づく社会観察力、ICT（情報通信技術）を利活用した教育などに重点を置いて、地域における複雑で多様な教育課題に的確に対応できる高度な指導力を身につけた教員養成を行う。その際、本学部の特質は、幼児教育と小学校教育や特別支援教育、及び小学校教育と中学校教育のあいだの円滑で有機的な連携・接続のあり方を探究・開発するコース編成にあることから、幼児・児童・生徒において、各教育段階のあいだで断絶や隔差の無い「スムーズな学び」を実現しうる教育手法を考案し実践できる教員の養成についても、本学部の重要な教育目的である。

2. 各コースの教育目的

- (1) 幼小連携教育コース——現在の家庭・学校・地域が抱える教育的課題の解決を視野に入れつつ、子どもの生活・発達・学習について、教育学や心理学、幼児教育、特別支援教育などの観点から専門的な知識や技能を学び、幼児期から児童期にかけての子どもたちの心身の発達や学びを支えるための教育能力をもった教員養成を行うことを教育目的とする。
- (2) 小中連携教育コース——小学校から中学校までの義務教育9年間における児童・生徒の心身の発達過程の特性に応じた教育の系統性を理解し、各教科の本質や意義、教育内容、学習指導方法について造詣を深め、実践的な指導技術を身につけた教員養成を行うことを教育目的とする。

Ⅲ. 学部の学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針

【学位授与の方針】

佐賀大学の学士力を踏まえるとともに、上記の本学部の教育目的に照らして、学生が身につけるべき以下の具体的な学習成果の達成を学位授与の方針とする。また、学則の定める所定の単位を修得した者には、教授会の議を経て、学長が卒業を認定し、学位記を授与する。

1. 基礎的な知識と技能

- (1) 市民社会の一員として共通に求められる基礎的な知識と技能に関する授業科目を履修・学修し、様々な学問分野（自然、文化、社会）における基本概念や思考方法を理解し、現代社会の諸問題、とりわけ教育や子どもに関わる諸問題について、自らの力で合理的かつ論理的に推論し判断することができる。
- (2) グローバル社会の一員として思考し活動するための技能に関する授業科目を履修・学修し、日本語及び英語による文書と会話を通じて、他者の意思を的確に理解するとともに、自らの意思を表現し、他

者から理解を得られるようなコミュニケーション・スキルを身につけている。また、ICT（情報通信技術）を活用して多様な情報を収集し、その真正性を分析・判断するとともに、その情報をモラルに則って適切かつ効果的に活用・管理することができる。

- (3) 教育分野に必要とされる基礎的な知識・技能に関する授業科目を履修・学修し、学校教育のしくみ、児童生徒のこころと発達、障害のある児童等への支援、教科内容や教育方法について、その基本的な概念や原理を理解して説明することができ、幅広く体系的に知識と技能を身につけている。

2. 課題発見・解決能力

- (1) 現代的課題を見出し、解決の方法を探る能力に関する授業科目を履修・学修し、実践演習型や問題解決型の学習を通して、いじめや不登校、児童虐待、発達障害等のある子ども達の様々な困難や子どもの貧困、子どもたちの情報モラル不足や理数離れなど、複雑化している現代の子どもをめぐる諸問題について関心をもち、それらの諸問題をその社会的・歴史的・心理的な背景や要因まで含めて多面的に考察して理解し、解決に必要な情報を収集し分析することができる。
- (2) 教育のプロフェッショナルとして課題を発見し解決する能力に関する授業科目を履修・学修し、教育実習等において授業・指導の実践経験を積み、学校教育及び各教科の教育課題を発見し、当該分野の基礎的な知識と技法を応用して、その課題解決に取り組むことができる。
- (3) 教育分野の課題発見につながる協調性と指導力に関する授業科目を履修・学修し、種々の教育実践の経験を積み、学校教育における諸課題の解決のために他の教員と協調して行動し、子どもたちに対する指導力などを身につけ実践できる。

3. 個人と社会の持続的発展を支える力

- (1) 多様な文化と価値観を理解し共生に向かう力に関する授業科目を履修・学修し、平和が達成され、自然環境や社会的弱者にも配慮された社会を実現するため、自分自身が、各地域・各民族などの歴史や文化、伝統の違いを踏まえ、自己と同時に他者の立場に立って物事を考えることができるとともに、教育者として、そのような多角的思考や寛容の精神の重要性を、次代を担う子どもたちに対しても伝えることができる。
- (2) 地域や社会への参画力と主体的に学び行動する力に関する授業科目を履修・学修し、地域や社会における学校教育や現代の子どもをめぐる様々な問題に関心を向け、自らの目標をもって主体的に学習する習慣を身につけている。また、そうした諸問題に的確に対応するため、継続的に自己研鑽に励む意欲と態度を備え、地域や社会における自らの役割を積極的に果たしうる。
- (3) 高い倫理観と社会的責任感に関する授業科目を履修・学修し、高い倫理観と豊かな人間性を育み、教育者（教員）としての責務を自覚して、自己の能力を地域や社会に還元する強い志をもち、社会人としての規範に従って行動できるとともに、教育者（教員）として社会の健全な維持発展に主体的に寄与しようとする姿勢を身につけている。

【教育課程編成・実施の方針】

上記の教育方針（学位授与の方針）を具現化するために、以下の方針に基づいて教育課程を編成し、教育を実施する。

1. 教育課程の編成

(1) 効果的に学習成果を上げるために、教養教育科目と専門教育科目を順次的・体系的に配置した4年一貫の教育課程を編成する。

(2) 教養教育については、各分野に対応した以下の科目を配置する。

●基礎的な知識と技能の分野

- ① 教養教育において、市民社会の一員として必要となる基礎的な知識・技能に関する授業科目として、基本教養科目の自然科学と技術の分野、文化の分野及び現代社会の分野（芸術・スポーツを含む。）を、必修及び選択必修として幅広く履修できるように配置する。
- ② 教養教育において、市民社会の一員として思考し活動するために必要な技能に関する授業科目として、外国語科目及び情報リテラシー科目を、初年次から必修及び選択必修として幅広く履修できるように配置し、基礎的な汎用技能を修得した上で、専門課程における応用へと発展的な学習につなげる。

●課題発見・解決能力の分野

- 教養教育において、様々な課題を探究し、少人数クラスでの検討を通じて解決の道を探るための授業科目として、初年次の必修として配置する（大学入門科目Ⅰ）。また、現代的な課題を発見・探究し、問題解決につながる協調性と指導力を身につけさせるための科目を、選択必修として配置する（インターフェース科目）。

●個人と社会の持続的発展を支える力の分野

- 教養教育において、多様な文化と価値観を理解し共生に向かう力、持続的な学習力と社会への参画力、及び高い倫理観と社会的責任感に関する授業科目を、選択必修として履修できるように配置する（インターフェース科目）。

●その他の分野

- 教養教育において、教育職員免許状の取得のために特に必要な授業科目（教育職員免許法施行規則第66条の6関係）のうち体育実技について、必修として履修できるように共通教職科目を配置する。

(3) 専門教育科目については、教員として必要とされる体系的な知識や技能の修得を目的として、各分野に対応した以下の科目を配置する。

●基礎的な知識と技能

- ① 市民社会の一員として思考し活動するための技能に関する授業科目、とりわけ将来のグローバル人材を育成する教員に必要な英語コミュニケーション能力に関わる授業科目として、学部・課程共通科目（小学校英語活動、小学校英語内容論）を配置する。
- ② 教育分野に必要とされる基礎的な知識・技能に関する授業科目として、コース共通科目（各コースの趣旨・特色を活かすため、当該コースに所属する学生全員が専門の素養として共通に修めておくべき学力を育てるための科目）を配置する。また、教科又は教職に関する科目（教育実践フィールド演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ等）や教育実習、教職実践演習を配置する。

●課題発見・解決能力の分野

- ① 教育のプロフェッショナルとして課題を発見し解決する能力に関する授業科目として、教科又は教職に関する科目、教科に関する科目、教職に関する科目、幼小発達教育に関する科目、特別支援

教育に関する科目など、教育学の基礎的な知識・理論、各科目の教科内容やその学習指導方法、障害のある幼児・児童・生徒に対する教育、並びに幼児教育・小学校教育・中学校教育の各教育段階のあいだの円滑な接続や連携に関わる科目を配置する（これらは、教育職員免許を取得するために必要な科目でもある）。また、本学部における4年間にわたる学修の集大成として、学生各自が指導教員と相談の上定めたテーマにつき、4年次の1年間を通じて研究に取り組むものとして、卒業研究を配置する。

- ② 教育分野の課題発見につながる協調性と指導力に関する授業科目として、教科又は教職に関する科目（教育実践フィールド演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）や教育実習を配置する。

●個人と社会の持続的発展を支える力の分野

- ① 多様な文化と価値観を理解し共生に向かう力に関する授業科目として、全学部の専門教育科目の中から各自の興味関心にしがって選択できる科目として、自由選択科目を配置する。また、卒業研究を配置する。
- ② 地域や社会への参画力と主体的に学び行動する力に関する授業科目として、教科又は教職に関する科目や教育実習、介護等体験、教職実践演習を配置する。
- ③ 高い倫理観と社会的責任感に関する授業科目として、教科又は教職に関する科目や教職実践演習などを配置する。

2. 教育の実施体制

- （1）授業科目の教育内容ごとに、その分野の授業を行うのに適した専門性を有する教員が講義を担当するように、各担当教員を配置する。
- （2）順序立てて体系的な知識や理論、技法を学べるように、授業科目の学年配当などを工夫するとともに、教員同士で相互に連携して担当科目間の有機的連関（一貫性）を保つ。

3. 教育・指導の方法

- （1）講義のほか、実験・実技・実習及びフィールドワークによる実証的・実践的学習や体験学習をバランスよく組み合わせて学習効果を高める。
- （2）学生が主体的学習と問題解決法を修得していくことを目指して、ディスカッションやプレゼンテーションなどを取り入れた授業（アクティブ・ラーニング）を積極的に行う。
- （3）少人数の学生グループごとに指導教員（チューター）を配置し、きめ細やかな履修指導や学習支援を行う。
- （4）初年次より学校体験を取り入れ、体系的・段階的に指導する科目（教育実践フィールド演習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）を導入し、教員としての資質向上を促進する。

4. 成績の評価

- （1）各授業科目につき、その授業内容や到達目標、成績の評価方法と評価基準を、シラバス等を通じて学生に公開・周知し、「佐賀大学成績判定等に関する規程」に基づき公正で厳格な成績評価を行う。
- （2）必修科目である卒業研究については、成績評価の公平性と厳正性を担保するために主査のほかに副査を置く。主査と副査は上記規程に則り、合議をもって厳格な判定を行う。

【学士力と授業科目との対応：教育学部学校教育課程】

学 士 力		授 業 科 目
(大項目)	(小項目)	
1.基礎的な知識と技能	(1) 市民社会の一員として共通に求められる基礎的な知識と技能	基本教養科目(自然科学と技術の分野, 文化の分野, 現代社会の分野)
		共通教職科目(体育実技Ⅰ・Ⅱ)
	(2) 市民社会の一員として思考し活動するための技能	外国語科目(英語A～D)
		情報リテラシー科目(情報基礎概論, 情報基礎演習Ⅰ)
		基本教養科目(自然科学と技術の分野)
		課程共通科目(小学校英語活動, 小学校英語内容論)
	(3) 教育分野に必要とされる基礎的な知識・技能	コース共通科目
		教育実践フィールド演習(Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ), 教職実践演習
		教育実習
2.課題発見・解決能力	(1) 現代的課題を見出し, 解決の方法を探る能力	大学入門科目(Ⅰ), インターフェース科目
	(2) 教育のプロフェッショナルとして課題を発見し解決する能力	専門教育科目(教科又は教職に関する科目, 教科に関する科目, 教職に関する科目, 特別支援教育に関する科目)
		卒業研究
	(3) 教育分野の課題発見につながる協調性と指導力	インターフェース科目
		教育実践フィールド演習(Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ)
3.個人と社会の持続的発展を支える力	(1) 多様な文化と価値観を理解し共生に向かう力	自由選択科目
		卒業研究
	(2) 地域や社会への参画力と主体的に学び行動する力	インターフェース科目
		専門教育科目(教科又は教職に関する科目)
		教育実践フィールド演習(Ⅰ, Ⅱ, Ⅲ), 教職実践演習
		教育実習, 介護等体験
	(3) 高い倫理観と社会的責任感	インターフェース科目
		専門教育科目(教科又は教職に関する科目), 教職実践演習

【教育学部学校教育課程における教育目標を達成するための授業科目の流れ（カリキュラムマップ）】

学位授与の方針 (学士力)		授 業 科 目 名							
		1 年前期	1 年後期	2 年前期	2 年後期	3 年前期	3 年後期	4 年前期	4 年後期
1	(1)	基本教養科目(自然科学と技術の分野、文化の分野、現代社会の分野)							
		共通教職科目 (体育実技Ⅰ・Ⅱ)							
	(2)	外国語科目 (英語A)	外国語科目 (英語B)	外国語科目 (英語C)	外国語科目 (英語D)				
		情報リテラシー科目 (情報基礎概論) (情報基礎演習Ⅰ)							
		基本教養科目(自然科学と技術の分野)							
		課程共通科目 (小学校英語活動)		課程共通科目 (小学校英語内容論)					
	(3)		コース共通科目		コース共通科目	コース共通科目	コース共通科目	コース共通科目	
		教育実践 フィールド演習Ⅰ			教育実践 フィールド演習Ⅱ	教育実践 フィールド演習Ⅲ			教職実践演習
					教育実習(通年科目)			教育実習(併免)(通年科目)	
2	(1)	大学入門科目 (Ⅰ)		インターフェース科目	インターフェース科目	インターフェース科目	インターフェース科目		
	(2)	専門教育科目(教科又は教職に関する科目, 教科に関する科目, 教職に関する科目, 特別支援教育に関する科目)							
								卒業研究	
	(3)			インターフェース科目	インターフェース科目	インターフェース科目	インターフェース科目		
		教育実践 フィールド演習Ⅰ			教育実践 フィールド演習Ⅱ	教育実践 フィールド演習Ⅲ			
						教育実習(通年科目)		教育実習(併免)(通年科目)	
3	(1)	自由選択科目	自由選択科目	自由選択科目	自由選択科目	自由選択科目	自由選択科目	自由選択科目	自由選択科目
								卒業研究	
	(2)			インターフェース科目	インターフェース科目	インターフェース科目	インターフェース科目		
		専門教育科目(教科又は教職に関する科目)							
		教育実践 フィールド演習Ⅰ (特別支援学校での 介護等体験含む。)			教育実践 フィールド演習Ⅱ	教育実践 フィールド演習Ⅲ			教職実践演習
				介護等体験(社会福祉施設)		教育実習(通年科目)		教育実習(併免)(通年科目)	
	(3)			インターフェース科目	インターフェース科目	インターフェース科目	インターフェース科目		
		専門教育科目(教科又は教職に関する科目)							教職実践演習
標準修得 単位数		21	21	23	23	22	22	4	6
上限		30	30	30	30	30	30		
		50		50		50			合計134単位 以上

IV. 開講科目の設置趣旨

教育学部学校教育課程の専門教育科目は、各コースの専攻ごとに以下のとおり構成されている。

【幼小連携教育コース】

○ 幼小発達教育専攻及び特別支援教育専攻

課程・コース共通科目、小学校の教科に関する科目、小学校の教科又は教職に関する科目、小学校の教職に関する科目、幼小発達教育に関する科目、特別支援教育に関する科目（特別支援教育専攻のみ）、自由選択科目及び卒業研究から構成されている。

・ 課程・コース共通科目

本コースでは、子どもの生活・発達・学習について、心理、教育・保育、特別支援教育の視点から専門的知識や技能を学ぶことにより、近年の子どものニーズや課題を把握できる教員を養成することを目的としている。そのために本コースに所属する学生が共通に履修すべき授業科目群であり、英語教育及び幼小連携教育に関する科目により構成されている。

・ 小学校の教科に関する科目

小学校で指導する教科に関する授業科目群であり、国語（書写を含む。）、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、体育に関する科目により構成されている。これらは、小学校の教科に関わる一般的包括的な内容を含んでいる。

・ 小学校の教科又は教職に関する科目

「教科に関する科目」及び「教職に関する科目」のいずれにも分類できない授業科目より構成され、本学部が独自に教員養成のために重要であると判断した授業科目群である。

「教科に関する科目」及び「教職に関する科目」を所定の単位数以上に修得した場合は、この科目の単位として算入される。

・ 小学校の教職に関する科目

職業としての小学校教諭に不可欠な知識や技能を修得する授業科目群であり、教職の意義、教育の基礎理論、教育課程及び指導法、生徒指導・教育相談・進路指導、教育実習、教職実践演習に関する科目により構成される。

・ 幼小発達教育に関する科目

幼児期から児童期への心身の発達に関する基礎知識を身につけ、幼児教育（保育所・認定こども園・幼稚園等）についての専門的な知識と技能を修得する授業科目群である。

・ 特別支援教育に関する科目（特別支援教育専攻のみ）

特別な教育ニーズを持つ子どもの教育的支援についてのより専門的な知識を修得する授業科目群である。

- ・ 自由選択科目

自由選択科目は、学部・コースの壁をなくした選択科目あり、学生の興味・関心に応じて学部内外の開講科目から履修することができる（佐賀大学教育学部履修細則の別表Ⅱを参照のこと。）。学生の選択の幅を広げ、学生の多様な能力・適性に柔軟に対応することが可能となる。さらに、教員免許状や各種資格取得に利用できる科目もある。

- ・ 卒業研究

子どもの生活・発達・学習について、心理、教育・保育、特別支援教育の視点から専門的知識や技能を学び、子どものニーズや課題を把握するために積んできた研鑽の成果を踏まえ、幼児期教育と小学校教育との連携という観点も加味しつつ、それまでの学修を集大成し、新知見を追究する研究である。

【小中連携教育コース】

○ 初等教育主専攻及び中等教育主専攻（各教科）

課程・コース共通科目、小学校の教科に関する科目、小学校の教科又は教職に関する科目、小学校の教職に関する科目、中学校の教科に関する科目、中学校の教職に関する科目、自由選択科目及び卒業研究から構成されている。

- ・ 課程・コース共通科目

本コースではまず、小学校から中学校までの義務教育9年間における児童・生徒の心身の発達過程の特性に応じた教育の系統性を理解し、小学校（全教科）と中学校（学生各自が選択する教科）に関する教科内容や教科教育、指導技術について学修することを目的としている。そのために、本コースに所属する学生が共通に履修すべき授業科目群であり、英語教育及び小中連携教育に関する科目により構成されている。

- ・ 小学校の教科に関する科目

小学校で指導する教科に関する授業科目群であり、国語（書写を含む。）、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、体育に関する科目により構成されている。これらは、小学校の教科に関わる一般的包括的な内容を含んでいる。

- ・ 小学校の教科又は教職に関する科目

「教科に関する科目」及び「教職に関する科目」のいずれにも分類できない授業科目より構成され、本学部が独自に教員養成のために重要であると判断した授業科目群である。

「教科に関する科目」及び「教職に関する科目」を所定の単位数以上に修得した場合は、この科目の単位として算入される。

- ・ 小学校の教職に関する科目

職業としての小学校教諭に不可欠な知識や技能を修得する授業科目群であり、教職の意義、教育の基礎理論、教育課程及び指導法、生徒指導・教育相談・進路指導、教育実習、教職実践演習に関する科目により構成されている。

- ・ 中学校の教科に関する科目

中学校で指導する教科に関する授業科目群であり、国語科，社会科，数学科，理科，音楽科，保健体育科，技術科，家庭科，英語科に関する科目により構成される。これらは，中学校の教科に関わる専門的な内容を含んでいる。

- ・ 中学校の教職に関する科目

職業としての中学校教諭に不可欠な知識や技能を修得する授業科目群であり，教職の意義，教育の基礎理論，教育課程及び指導法，生徒指導・教育相談・進路指導，教育実習，教職実践演習に関する科目により構成される。

- ・ 自由選択科目

自由選択科目は，学部・コースの壁をなくした選択科目あり，学生の興味・関心に応じて学部内外の開講科目から履修することができる（佐賀大学教育学部履修細則の別表Ⅱを参照のこと。）。学生の選択の幅を広げ，学生の多様な能力・適性に柔軟に対応することが可能となる。さらに，教員免許状や各種資格取得に利用できる科目もある。

- ・ 卒業研究

「初等教育主免専攻」では，中学校の学びへの接続を意識しながら小学校の教科等の授業及びその教材や指導法について学修し，「中等教育主免専攻」では，小学校での学びとの関係を考慮しながら中学校の教科等の授業及びその教材や指導法について学修してきた各専攻における研鑽の成果を踏まえ，小学校と中学校の教育の連携という観点も加味しつつ，それまでの学修を集大成し，新知見を追究する研究である。

V. 教 育 課 程

1 学校教育課程のカリキュラム構成

	科 目 区 分			授 業 科 目 名
教養教育科目	大学入門科目			大学入門科目Ⅰ
	共通基礎科目	外国語科目	英語	英語Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄ
		情報リテラシー科目	講義	情報基礎概論
			演習	情報基礎演習Ⅰ
	基本教養科目	自然科学と技術の分野		佐賀大学教養教育科目履修細則に規定する科目
		文化の分野		〃
		現代社会の分野		〃
	インターフェース科目			〃
共通教職科目			体育実技Ⅰ・Ⅱ	
専門教育科目	課程・コース共通科目			専門教育科目の開設授業科目表に記載する科目
	小学校の教科に関する科目			〃
	小学校の教科又は教職に関する科目			〃
	小学校の教職に関する科目			〃
	幼小発達教育に関する科目			〃
	特別支援教育に関する科目			〃
	中学校の教科に関する科目			〃
	中学校の教科又は教職に関する科目			〃
	自由選択科目			教育学部及び他学部の専門教育科目等
	卒業研究			卒業研究

(注) 授業科目の必修・選択の別、単位数及び履修年次については、全学教育機構履修の手引き（教養教育科目関係）及び教育学部履修の手引き（専門教育科目）の開設授業科目表等を参照のこと。

2 授業科目履修年次概略表

1年次		2年次		3年次		4年次	
前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
大学入門科目 (大学入門科目I)							
外国語科目 (英語A)	外国語科目 (英語B)	外国語科目 (英語C)	外国語科目 (英語D)				
情報リテラシー科目 (情報基礎概論) (情報基礎演習I)							
共通教職科目 (体育実技I・II)							
基本教養科目	基本教養科目	基本教養科目	基本教養科目				
		インター フェース科目	インター フェース科目	インター フェース科目	インター フェース科目		
専門教育科目	専門教育科目	専門教育科目	専門教育科目	専門教育科目	専門教育科目	専門教育科目	専門教育科目
						専門教育科目 (卒業研究)	専門教育科目 (卒業研究)

※基本教養科目 8 単位の履修方法については、P118（佐賀大学教育学部履修細則第 4 条）を参照。

3 卒業に必要な単位数表

【学校教育課程】

コース	科 目 専 攻	教 養 教 育 科 目						専 門 教 育 科 目											計				
		大学入門科目		共通基礎科目		基本教養科目		インターフェース科目	共通教職科目	小 計	小学校の教科又は教職に関する科目	小学校の教科に関する科目	小学校の教職に関する科目	幼小発達教育に関する科目	特別支援教育に関する科目	中学校の教科に関する科目	中学校の教職に関する科目	卒業研究		小 計			
				外国語 科目	情報リテラ シー科目	英語 講義	演習														自然科学と技術の分野	文化の分野	現代社会の分野
幼小連携教育	幼小発達教育専攻	2	4	2	1	8	8	2	27	9	8	6	43	19				4	107	134			
	特別支援教育専攻	2	4	2	1			8	2	27	9	8	6	45	2	31				4	107	134	
小中連携教育	初等教育主免専攻	2	4	2	1	8	8	2	27	9	14	4	43			14	15	4	107	134			
	中等教育主免専攻	2	4	2	1			8	2	27	9	4	4	35				26	21	4	107	134	

(注) 小中連携教育コースの各専攻における国語科、社会科、数学科、理科、音楽科、保健体育科、技術科、家庭科及び英語科の修得単位数は、上記表のとおりとする。

4 単位制度

大学における授業科目の単位は、学生が授業科目を履修し、授業担当教員が履修の目的が達成されたと認定した場合に与えられるものであり、その学生を信頼する（credit）という意味のものです。

1単位の授業科目は、45時間の学修を必要とする内容で構成することを標準とし、授業の方法に応じて、教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮し、次の基準により単位数が定められています。（佐賀大学学則第19条）

なお、本学における1校時分の授業は原則として90分（1コマ）で、これを2時間分の授業とみなします。

- （1）講義は、毎週1時間から2時間15週の授業をもって1単位とします。
- （2）演習は、毎週1時間から2時間15週の授業をもって1単位とします。
- （3）実験、実習及び実技は、毎週2時間又は3時間15週の授業をもって1単位とします。

45時間の学修をもって1単位とする単位制度の標準によれば、毎週1コマの講義で2単位を修得するためには、その授業に関連して毎週2コマ分の自学自習が必要になることになります。

授業の方法	授業時間数 (a)		授業時間外の学修 (b)	
講義、演習	15～30時間		30～15時間	
実験、実習、実技	30～45時間	+	15～時間	=
講義、演習、実験、実習、 実技のうち、二つ以上の 組み合わせ	大学が定める授業時間		授業時間外の学修	
				1単位 (45時間)

※ 授業時間数（a）＋授業時間外の学修（b）＝1単位（45時間）

1単位を修得するためには、（a）と（b）の学修時間数の合計45時間の学修が必要になります。

※ 卒業論文、卒業研究、卒業制作等の授業科目については、これらに必要な学修等を考慮して単位数を定めています。（教育学部の卒業研究は4単位）

5 授 業

1日の授業は、5校時（必要な場合は6校時）で実施されます。

区分 校時	授業及び試験時間
I校時	8：50～10：20
II校時	10：30～12：00
昼 休 み	
III校時	13：00～14：30
IV校時	14：40～16：10
V校時	16：20～17：50
VI校時	18：00～19：30

1つの授業科目の授業は、通常週に1回行われ、前学期及び後学期の各学期（15週）で完結するように

編成されています。ただし、教育効果等を考慮して、1年間（30週）で完結するように編成されているもの（通年の授業）もあります。

また、休業期間（夏季、冬季、春季）等に短期間（授業時間数は通常開講と同じ）で集中して行う授業（集中講義）などもあります。

授業時間割は、前学期及び後学期の各学期と集中講義が実施される場合に、掲示板に掲示されます。（前学期及び後学期の各学期の授業時間割は、佐賀大学学生センターのホームページ上にも掲載されます。）

6 シラバス

授業の概要を記したものをシラバス(Syllabus)と言います。シラバスには、授業科目名、授業の開講年度・学期・曜日校時、授業担当教員、単位数のほか、講義概要、到達目標、授業計画、授業以外の学習、成績評価の方法と基準、テキスト、参考図書等、授業科目についての様々な情報が記載されています。

シラバスは、教務システム（Live Campus。以下Live Campusと表記）を通じてパソコンで見ることができます。

（注） Live Campusの利用方法は、入学後第1回目の情報リテラシー科目等の授業で説明されます。また、Live Campusでは、シラバスを検索して参照したり、履修登録を行うほか、各自の履修登録状況を表示した授業時間割、成績状況（単位の修得状況）、授業に関する連絡等が参照できます。

7 履修手続

授業科目の履修に当たっては、各学期の始めに掲示板及び佐賀大学学生センターのホームページ上に授業時間割表が掲載されますので、全学教育機構と教育学部の履修の手引き等を参照しながら履修計画を具体的に立てることになります。また、専門教育科目については、教育学部履修の手引きの「専門教育科目の開設授業科目表」（P54）に、必修・選択の別や履修年次をはじめとして、履修の順序、条件、クラス分け、隔年開講等、履修するに当たっての重要な情報が掲載されていますので、よく確認の上検討し、掲示等による履修指導にも十分留意するようにしてください。

なお、卒業や教員免許状及び各種の資格取得のためには、単位数だけではなく、それぞれ定められた枠組みのあることにも注意が必要です。

履修登録は、上記のことを踏まえ、各自で行ってください。各学期の始めに設定される期間内に、総合情報基盤センターのパソコンからLive Campusを通して行わなければなりません。また、集中講義の履修手続きは別に行う必要があります。

履修登録を終えた後には、履修データの登録確認期間が設けられており、登録内容に間違いがないかよく確認し、科目の追加、削除等の修正が必要な場合は、必ず履修登録期間内に修正を行ってください。履修方法等に誤りがあると、たとえ履修しても単位は無効となるので、不明な点は学生センター内の教育学部教務に照会してください。

※履修登録手続きの流れについては、佐賀大学学生便覧を参照してください。

＜登録単位数の上限＞

学校教育課程の登録単位数の上限は、以下のとおりです。

課 程	卒業要件 単位数	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次	
		前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期	前学期	後学期
学校教育	134	30	30	30	30	30	30	—	—
		50		50		50		—	

(注) 1 登録単位数の上限は、各年次50単位まで、各学期30単位までとします。

2 4年次の上限設定はありません。

3 集中講義は、上記の登録単位数に算入されません。

＜登録単位数の特例＞

当該学期において10単位以上修得し、かつ、GPA計算期日のGPA値が2.5以上の者は、成績優秀者として認定され、翌学期において10単位まで登録単位数の上限を超えて履修登録を行うことができます。

8 出席管理システムと講義自動収録配信システム

(1) 出席管理システム

教養教育1号館と2号館の教室を中心に、40以上の教室でICカード学生証読取端末を設置しています（教育学部は1号館104講義室のみ設置）。読取端末設置教室で授業が行われる場合は、学生証を必ずかざしてください。各授業の出席情報取得期間は、授業開始10分前から終了時刻までとなっていて、学生証をかざした記録は学内外から確認できます。

なお、学生証をかざした記録が少ない場合、チューターや学生生活課から本人に問合せを行うことがあります。

(2) 講義自動収録配信システム

教養教育1号館と2号館の教室を中心に、30以上の教室で講義の模様を自動で収録するシステムを設置しています（教育学部は未設置）。履修登録者は、授業担当教員が翌日以降ネット配信した場合、学内外から視聴することができます。復習等の自学自習に活用してください。

*出席管理システムと講義自動収録配信システムは、ライブキャンパスポータルからアクセスすることができます。

9 大学からの連絡と掲示板

履修登録やシラバスを参照するときには、Live Campusを利用しますが、すべての情報がこのLive Campusから得られる訳ではありません。履修関係のほか、試験、成績などに関する重要な連絡や教員からの呼び出し、連絡事項は、原則として掲示板により行います。

本庄キャンパスの教養教育大講義室前の広場には、教務関係の掲示板が設置されています。

「大学に行ったら、まず掲示板を見る。」という習慣を身につけてください。

10 定期試験

定期試験は、年間2回（前学期・後学期）の学期末に実施され、その時間割表は、定期試験の1週間前に掲示されます。

なお、授業科目によっては定期試験を行わず、レポート等が課される場合があります。

11 成績評価及び通知

- ① 成績の判定は、平素の学修状況、学修報告、論文及び試験等によって行われます。
また、成績の評価は、秀、優、良、可及び不可で表示され、不可は不合格となります。
- ② 成績は、各自で掲示された所定の期間に学内設置のパソコンからLive Campusで確認することになっています。

12 不正行為

＜定期試験における不正行為＞

定期試験において不正行為を行ったときは、その定期試験期間中に受験したすべての試験科目の成績は、所定の手続きを経て無効（失格）になります。

＜実験等における不正行為＞

実験、実習、学修報告、論文又は平素の試験等において不正行為を行ったときは、当該実験、実習、学修報告、論文又は平素の試験等に係る科目の成績は、所定の手続きを経て無効（失格）になります。

VI. 専門教育科目

専門教育科目は、教育職員（先生）としての専門的な知識や技能を学修するために、本学部が設ける科目群で、必修・選択必修・選択の各種別から成ります。具体的には、教育に関する理念や制度、幼児・児童・生徒の成長発達段階、生徒指導などについて学ぶ基礎分野に始まり、各学生の所属するコース・専攻・教科に対応するかたちで、幼児教育・初等教育・中等教育・特別支援教育における各教科の教育法や教育内容などを講ずる授業、さらに、そこで学んだことを実際の教育現場で活用するための実践力を身につける教育実習などから構成されます。また、幼小連携・小中連携を重視する本学部の特徴として、幼児から初等、初等から中等という学校教育の各段階間における子どもの学びをスムーズなものとするために有効な連携や接続のあり方を考える科目も用意されています。

以上のような諸科目を計画的かつ段階的に履修した上で、最終年次において教職実践演習や卒業研究に取り組むことを通じて、各自が蓄積してきた4年間の学修成果の総仕上げをすることになります。

以下に、専門教育科目の単位を修得するに当たっての諸注意を記します。特に、各自が所属するコース・専攻・教科に応じて区分された＜クラス（グループ）分け＞は、各学期の授業時間割から履修科目を選択する上で非常に重要ですから、しっかりと確認してください。

1 学籍番号及びクラス（グループ）分けについて

学校教育課程各コース及び各専攻の学籍番号及びクラス（グループ）分けは以下のとおりです。この履修の手引や掲示される授業時間割などでは、クラス（グループ）を表すため、アルファベット等の表記を用います。指定クラス（学籍番号の偶数・奇数、グループ）がある場合は、原則として指定されたクラス（グループ）以外では履修できません。

<学籍番号>

課程・コース・専攻	入学年度	教育学部	連 番
	西暦下2桁	学校教育課程	
【学校教育課程】			
・ 幼小連携教育コース			
幼小発達教育専攻	18	101	001～099
特別支援教育専攻	18	101	101～199
・ 小中連携教育コース			
初等教育主免専攻	18	101	201～299
中等教育主免専攻	18	101	301～399

<クラス（グループ）分け>

【学校教育課程】

コース	専 攻	クラス（グループ）
幼小連携教育コース	幼小発達教育専攻	A：幼小連携教育グループ
	特別支援教育専攻	
小中連携教育コース	初等教育主免専攻 中等教育主免専攻	B：言語・社会系グループ (国語科, 社会科, 英語科)
		C：理数系グループ (数学科, 理科, 技術科)
		D：実技系グループ (音楽科, 保健体育科, 家庭科)

2 追試験（教育学部専門教育科目）

- (1) やむを得ない理由によって定期試験を受験できなかった授業科目で、担当教員の承認を得た後、所定の追試験願を提出した者については、教育学部教務委員会の議を経て追試験を行うことがあります。
- (2) 就職試験等により、事前に定期試験を受験できないことが明らかな場合は、当該授業科目の試験日の前日までに、追試験願を教育学部教務の窓口へ提出しなければなりません。
- (3) 病気等により、事前に願い出ることができなかった場合は、当該授業科目の試験日から7日以内に追試験願を教育学部教務の窓口へ提出しなければなりません。
ただし、この期間中に本人が手続きできない場合は、この限りではありません。
- (4) 追試験願には、欠席の事由を証明する文書等を添えなければなりません。
- (5) 欠席の事由として認められるのは、天災、交通機関の事故、交通事故、病気、忌引き（2親等以内（父母、祖父母、兄弟姉妹等））、就職試験、大学院入学試験、その他です。
「その他」に該当する理由の適否については、教授会で判断します。

3 再試験（教育学部専門教育科目）

- (1) 再試験は原則として行いません。
ただし、担当教員が再試験実施を承認した場合には行われることがあります。
 - (2) 再試験が実施される授業科目は、成績交付後に掲示で発表されます。再試験を希望する場合は、その発表日を含めて5日以内に再試験願を教育学部教務の窓口へ提出しなければなりません。
再試験に合格した場合の成績は、69～60点（＝可）が上限になります。
- * 教養教育科目の追試験及び再試験については、全学教育機構履修の手引きを参照してください。

VII. 諸手続について

1 履修等に関する手続

授業科目の履修等に関する手続として以下のものがありますので、見落としがないように留意してください。

なお、期限内に提出されない場合は原則として認められません。諸手続の申し込み用紙は教育学部教務の窓口に準備してあります。

年次	事 項	提出期限	提出先等
随時	履修手続	指定する期日	ライブキャンパスで登録
	追試験願	当該授業科目の試験日から7日以内	教務課教育学部教務窓口
	再試験願	指定する期日	〃
	休学願	休学予定日の1か月前まで	〃
	退学願	退学予定日の 〃	〃
	復学願	復学予定日の 〃	〃
	本籍地変更届	随 時	教務課教務情報管理窓口
	改姓（名）届	〃	〃
	保証人変更届	〃	〃
3年	卒業研究履修届	1月20日	グループの教員代表
	教育実習届	指定する期日	教務課教育学部教育実習窓口
4年	就職志望調査票	指定する期日	キャリアセンター
	教育実習届	〃	教務課教育学部教育実習窓口
	教員免許状申請書	〃	〃
	卒業論文	1月31日	指導教員

2 証明書の発行手続

証明書は、所定の申込書により申し込んでください。

なお、発行に1週間程度要する場合がありますので、余裕をもって申し込むようにしてください。

証明書の種類	申込み窓口
学生証	教務課教務情報管理
通学証明書等 自動車登録票	学生生活課
教育職員免許状関係証明書	教務課教育学部教務
英文証明書	
学力に関する証明書	
人物証明書（推薦書）	
調査書	
資格関係の単位修得証明書	

※ 「在学証明書」、「JRの旅客運賃割引証（学割）」、「成績証明書」及び「卒業見込証明書」は、学生センター内に設置された証明書自動発行機で発行します。

VIII. 教員免許状と教育実習について

1 教員免許状

(1) 教員免許状取得のための必要条件を充足すれば、下の表に示すような各種の免許状を取得することが可能です。〔佐賀大学学則 別表（第37条第2項関係）より〕

課 程	文部科学省より認定を受けている教員免許状・免許教科の種類
学校教育課程	小学校教諭 1 種免許状 中学校教諭 1 種免許状 (国語, 社会, 数学, 理科, 音楽, 保健体育, 家庭, 技術, 英語) 高等学校教諭 1 種免許状 (国語, 書道, 地理歴史, 公民, 数学, 理科, 音楽, 保健体育, 家庭, 英語) 特別支援学校教諭 1 種免許状 (知的障害者) (肢体不自由者) (病弱者) 幼稚園教諭 1 種免許状

(2) 免許状を取得するためには、卒業要件以外の授業科目の単位を修得する必要があるので、相当の努力が必要であるとともに、授業科目の学年・学期配当や時間割も考慮しなければなりません。

教員免許状取得のための必要条件を充足するためには、この手引きの「教員免許状の取り方」(P26) 及び「専門教育科目の開設授業科目表について」(P54～) をよく読んで、必要な授業科目を計画的に履修することが望まれます。

(3) 小学校教諭・中学校教諭の教員免許状取得のためには、介護等体験が必要となります。（詳細は、「教員免許状と介護等体験について」(P24, 25) に記載）

なお、教育実習の履修方法については、次節に記載されています。

2 教育実習

(1) 教育実習の種類とその実施計画

教育学部には、免許状の種類や必要単位数の違いによって、次に示す教育実習があります。

さらに、実習期間、コース・専攻、実施時期等の違いによって、下表に示す教育実習に分けられます。

教育学部 学校教育課程				
コース	幼小連携教育コース		小中連携教育コース	
専攻	幼小発達教育専攻 (略記：幼)	特別支援教育専攻 (略記：特)	初等教育主免専攻 (略記：初)	中等教育主免専攻 (略記：中)

時 期	対象となる専攻	必修・ 選択	科 目 名	単 位 数	実習 期間	実 習 校
3 年次 9 月	幼，特，初	必修	小学校教育実習Ⅰ・Ⅱ	5	4 週間	附属小学校， 代用附属小学校
	中	必修	中学校教育実習Ⅰ・Ⅱ	5	4 週間	附属中学校
4 年次 9 月	初	必修	中学校教育実習Ⅰ	3	2 週間	代用附属中学校， 附属中学校， 佐賀市内中学校， 出身中学校
	幼，特	選択				
	中	必修	小学校教育実習Ⅰ	3	2 週間	附属小学校， 代用附属小学校
3 年次 2 月 又は 4 年次 9 月	特	必修	障害児教育実習	3	2 週間	附属特別支援学校， 県立特別支援学校
	幼，初，中	選択				
4 年次 5 月～9 月	幼，特，初，中	選択	高等学校教育実習	3	2～3 週間	出身高等学校
4 年次 9 月	幼，特，初，中	選択	幼稚園教育実習Ⅰ	3	2 週間	附属幼稚園， 佐賀市内幼稚園

※各実習には実習期間以外に事前・事後指導が含まれる。

3 教育実習の履修方法及び参加資格基準について

1-1 小学校教育実習Ⅰ・Ⅱ（小中連携教育コース中等教育主免専攻以外の場合）

- (1) 教育実践フィールド演習Ⅰ及び教育実践フィールド演習Ⅱを修得していること。また、教育実践フィールド演習Ⅲを修得又は修得見込みであること。
- (2) 2年次後学期終了までに、60単位以上を修得していること。
- (3) 2年次後学期終了までに、教科の指導法（小学校）について4単位以上を修得していること。
- (4) 3年次前学期終了までに、生徒・進路指導の理論と方法（初等）又は教育相談の理論と方法（初等）を修得していること。

1-2 小学校教育実習Ⅰ（小中連携教育コース中等教育主免専攻の場合）

- (1) 卒業研究を履修中であること。（4月1日時点で3年以上在学（休学期間を除く。）していること。）
- (2) 中学校教育実習Ⅰ・Ⅱを修得していること。
- (3) 3年次後学期終了までに、次の①～③を満たしていること。
 - ① 90単位以上を修得していること。
 - ② 教科に関する科目については、2教科各1単位以上の計2単位以上を修得していること。
 - ③ 教職に関する科目については、次のとおりとする。
 - ア 教科の指導法（小学校）については、6単位以上修得していること。
 - イ 生徒・進路指導の理論と方法（初等）又は教育相談の理論と方法（初等）を修得していること。
 - ウ その他の科目については、教職概論、教育原論を含め計8単位以上を修得していること。

2-1 中学校教育実習Ⅰ（小中連携教育コース中等教育主免専攻以外の場合）

- (1) 卒業研究を履修中であること。（4月1日時点で3年以上在学（休学期間を除く。）していること。）
- (2) 小学校教育実習Ⅰ・Ⅱを修得していること。
- (3) 3年次後学期終了までに、次の①～③を満たしていること。
 - ① 90単位以上を修得していること。
 - ② 教科に関する科目については、免許法施行規則第4条の表の第2欄の科目の2分の1以上にわたり、また、単位についても計6単位以上を修得していること。
 - ③ 教職に関する科目については、次のとおりとする。
 - ア 実習教科の指導法（中学校）については、2単位以上修得していること。
 - イ 生徒・進路指導の理論と方法（中等）又は教育相談の理論と方法（中等）を修得していること。
 - ウ その他の科目については、教職概論、教育心理学を含め計6単位以上を修得していること。

2-2 中学校教育実習Ⅰ・Ⅱ（小中連携教育コース中等教育主免専攻の場合）

- （１）教育実践フィールド演習Ⅰ及び教育実践フィールド演習Ⅱを修得していること。また、教育実践フィールド演習Ⅲを修得又は修得見込みであること。
- （２）２年次後学期終了までに、60単位以上を修得していること。
- （３）２年次後学期終了までに、実習教科の指導法（中学校）について２単位以上を修得していること。
- （４）３年次前学期終了までに、生徒・進路指導の理論と方法（中等）又は教育相談の理論と方法（中等）を修得していること。

3 高等学校教育実習

- （１）卒業研究を履修中であること。（４月１日時点で３年以上在学（休学期間を除く。）していること。）
- （２）３年次後学期終了までに、次の①～③を満たしていること。
 - ① 90単位以上を修得していること。
 - ② 教科に関する科目については、免許法施行規則第５条の表の第２欄の科目の２分の１以上にわたり、また、単位についても計10単位以上を修得していること。
 - ③ 教職に関する科目については、次のとおりとする。
 - ア 実習教科の指導法（高校）については、２単位以上修得していること。
 - イ 生徒・進路指導の理論と方法（中等）又は教育相談の理論と方法（中等）を修得していること。
 - ウ その他の科目については、教職概論、教育心理学を含め計６単位以上を修得していること。

4 障害児教育実習

- （１）教育実習（幼小発達教育，特別支援教育，初等教育主免専攻の学生は小学校教育実習Ⅰ・Ⅱ，中等教育主免専攻の学生は中学校教育実習Ⅰ・Ⅱ）を修得していること。
- （２）３年次前学期終了までに、次の①，②を満たしていること。
 - ① 74単位以上を修得していること。
 - ② 特別支援教育に関する下記科目について、ア～ウからそれぞれ２単位以上を修得していること。
 - ア 特別支援教育総論
 - イ 知的障害児心理学，障害児心理学，肢体不自由者の心理・生理・病理，病弱者・情緒障害者の心理・生理・病理
 - ウ 障害児学習指導法Ⅰ，障害児学習指導法Ⅲ，発達障害児心理療法

5 幼稚園教育実習 I

(1) 卒業研究を履修中であること。(4月1日時点で3年以上在学(休学期間を除く。)していること。)

(2) 小学校教育実習 I・II又は中学校教育実習 I・IIを修得していること。

(3) 3年次後学期終了までに、次の①～③を満たしていること。

① 90単位以上を修得していること。

② 教科に関する科目については、2教科各1単位以上の計2単位以上を修得していること。

③ 教職に関する科目については、次のとおりとする。

ア 保育内容に関する科目については、4単位以上を修得していること。このうち、2単位までは、教科の指導法(小学校)又は初等特別活動の理論と方法の単位をもってこれに替えることができる。

イ 教育相談の理論と方法(初等)又は幼児理解の理論と方法を修得していること。

ウ その他の科目については、教職概論を含めて8単位以上を修得していること。

IX. 教員免許状と介護等体験について

小学校と中学校の教員免許状取得に際して、社会福祉施設や特別支援学校で7日間の介護等体験が義務付けられています。この制度についての概要及び佐賀大学における実施計画は次のとおりです。

1 義務教育教員志願者に対する介護等体験の義務付けに関する制度の概要

(1) 法律の名称とその趣旨

「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与にかかる教育職員免許法の特例等に関する法律（介護等体験特例法）」により、教員（教諭）が個人の尊厳及び社会連帯の理念に関する認識を深めることの重要性にかんがみ、教員（教諭）の資質向上及び学校教育の一層の充実を図る観点から、小学校及び中学校の普通免許状授与に当たっては、社会福祉施設等において、7日間の介護等の体験を行うことが義務付けられています。

(2) 制度の対象者

小学校及び中学校の教諭の普通免許状を取得しようとする者
〔義務付けを免除する者〕

① 介護等に関する専門的知識及び技術を有する者

（省令で、介護福祉士、特別支援学校教員等の資格を併せ取得する者等を規定）

② 身体上の障害により介護等体験が困難な者

（省令で、身体障害者福祉法による1級から6級までの身体障害者を規定）

(3) 介護等体験の内容等

① 介護等体験の内容

（ア）障害者、高齢者等に対する介護、介助、これらの者との交流等の体験（障害者等の話相手、散歩の付添い等）、受入施設職員の業務補助（掃除や洗濯など、障害者等と直接接しないものを含む。）

（イ）特別支援教育諸学校での教育実習、受入施設でのほかの資格取得に際しての介護実習等は、介護等体験期間に参入可能

② 介護等体験の実施施設

（ア）特別支援学校（盲・聾・養護学校）又は社会福祉施設

③ 介護等体験の時期及び期間

（イ）18才に達した後の7日間

〔目途：少なくとも特別支援学校（盲・聾・養護学校）2日＋社会福祉施設5日＝7日〕

④ 免許状申請に係る手続（省令で規定）

（ア）施設は、教員になろうとする者が介護等体験をしたことを証明する書類を発行

（イ）都道府県教育委員会への免許状の申請に当たっては、上記の証明書を提出

2 佐賀大学における介護等体験について

佐賀大学においては，教育学部教育実習委員会が企画・立案し，他学部との協力を得て実施します。

(1) 特別支援学校における介護等体験について

- ① 実習施設 佐賀大学教育学部附属特別支援学校
〒840-0026 佐賀市本庄町正里46-2
- ② 期 間 2日間
- ③ 実施学年 1年次生より実施
- ④ 経 費 必要な場合は，実費程度

(2) 社会福祉施設における介護等体験について

- ① 実習施設 佐賀県内における社会福祉施設
- ② 期 間 5日間
- ③ 実施学年 2年次生より実施
- ④ 経 費 1日につき2,000円を佐賀県社会福祉協議会に支払う。

(3) 介護等体験にかかる保険加入について

介護等体験を受ける時は，他人にケガをさせたり，財物を損壊した時の損害賠償を補償する保険に必ず加入しなければなりません。（科目等履修生を含みます。）

（例）学研災付帯賠償責任保険（学生生活課），学生賠償責任保険（大学生協）など

X. 教員免許状の取り方

I 教員免許状の種類

本学部において取得できる教員免許状の種類は、以下のとおりである。

- 1 小学校教諭（1種又は2種）免許状
- 2 幼稚園教諭（1種又は2種）免許状
- 3 中学校教諭（1種又は2種）免許状
（国語，社会，数学，理科，音楽，保健体育，家庭，技術，英語）
- 4 高等学校教諭（1種）免許状
（国語，書道，地理歴史，公民，数学，理科，音楽，保健体育，家庭，英語）
- 5 特別支援学校教諭（1種又は2種）（知的障害者，肢体不自由者，病弱者）免許状

II 教員免許状取得のための履修方法

教員免許状を取得するためには、教育職員免許法第5条，第5条の2別表第1（下表）に示す教員免許状の種類に応じて、所定の単位を修得するとともに、教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目を修得しなければならない。また、小学校及び中学校教諭普通免許状を取得する際は、小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律で定められた介護等の体験を行う。

III 教員免許状を申請する方法

教員免許状を申請する方法として、大学が事務を代行して行う「一括申請」（卒業時）と各人が直接申請する「個人申請」（卒業後）がある。

本学で定められた単位を修得した学生については、佐賀県教育委員会に教員免許状の「一括申請」を行うが、一括申請できなかった場合でも教育職員免許法により定められている単位数を修得することにより、教員免許状を取得できることがあるので、申請を希望する都道府県教育委員会へ問い合わせること。

教育職員免許法 別表第1（第5条，第5条の2関係）

第1欄		第2欄	第3欄			
免許状の種類	所要資格	基 礎 資 格	大学において修得することを必要とする最低単位数			
			教科に関する科目	教職に関する科目	教科又は教職に関する科目	特別支援教育に関する科目
幼稚園教諭	専修免許状	修士の学位を有すること。	6	35	34	
	一種免許状	学士の学位を有すること。	6	35	10	
	二種免許状	短期大学士の学位を有すること。	4	27		
小学校教諭	専修免許状	修士の学位を有すること。	8	41	34	
	一種免許状	学士の学位を有すること。	8	41	10	
	二種免許状	短期大学士の学位を有すること。	4	31	2	
中学校教諭	専修免許状	修士の学位を有すること。	20	31	32	
	一種免許状	学士の学位を有すること。	20	31	8	
	二種免許状	短期大学士の学位を有すること。	10	21	4	
高等学校教諭	専修免許状	修士の学位を有すること。	20	23	40	
	一種免許状	学士の学位を有すること。	20	23	16	
特別支援学校教諭	専修免許状	修士の学位を有すること及び小学校，中学校，高等学校又は幼稚園の教諭の普通免許状を有すること。				50
	一種免許状	学士の学位を有すること及び小学校，中学校，高等学校又は幼稚園の教諭の普通免許状を有すること。				26
	二種免許状	小学校，中学校，高等学校又は幼稚園の教諭の普通免許状を有すること。				16

IV 教員免許状取得のために、本学部で修得すべき授業科目の履修方法について
教育実習の履修に当たっては、「履修の手引」に示す所定の基準を満たしていなければならない。

1. 小学校教諭免許状を取得する場合の「教科に関する科目」の履修方法

免許法施行規則に定める科目区分等 科目	授 業 科 目	単 位 数		備 考
		1種	2種	
国 語 (書写を含む。)	小学国語 (書写を含む。)	2	2	○は必修科目 小学校1種については8単位以上、2種については4単位以上を修得する。なお、上記単位数を超えて修得したものについては、「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。
社 会	小学社会	2	2	
算 数	初等数学	2	2	
理 科	初等理科講義及び実験	2	2	
生 活	生活科概説	2	2	
音 楽	小学声楽	1	1	
	小学ピアノ	1 } 2 ⑧	1 } 2 ④	
図画工作	小学図画	1	1	
	小学工作	1 } 2	3 } 2	
家 庭	小学家庭	2	2	
体 育	小学体育Ⅰ	1	1	
	小学体育Ⅱ	1 } 2	1 } 2	
合 計		8	4	

2. 小学校教諭免許状を取得する場合の「教職に関する科目」の履修方法

免許法施行規則に定める科目区分等 科目	授 業 科 目	単 位 数		備 考
		1種	2種	
教職の意義等に関する科目	教職概論	②	②	○は必修科目 必修科目をすべて含めて小学校1種については43単位以上、2種については37単位以上を修得する。なお、小学校1種については41単位、2種については31単位を超えて修得したものについては、「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。
教育の基礎理論に関する科目	教育原論	②	②	
	教育心理学	②	②	
	幼児・児童発達論	2	2	
	児童・生徒発達論	2	2	
	現代の教育と社会	②	②	
教育課程及び指導法に関する科目	初等国語科教育法	②	2	
	初等社会科教育法	②	2	
	算数科教育法	②	2	
	初等理科教育法	②	2	
	生活科教育法	②	2	
	初等音楽科教育法	②	2	
	図工科教育法	②	2	
	体育科教育法	②	2	
	初等家庭科教育法	②	2	
	初等道德教育の理論と方法	②	②	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	初等特別活動の理論と方法	②	②	⑫ 2種における教育法の取得は音楽、図画工作、体育から2教科4単位以上を含めること。
	初等教育方法論	②	②	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒・進路指導の理論と方法 (初等)	②	②	
	教育相談の理論と方法 (初等)	②	②	
教育実習 (幼稚園教育実習Ⅰ及び小学校教育実習Ⅰは事前・事後指導を含む。)	幼稚園教育実習Ⅰ	3	3	
	幼稚園教育実習Ⅱ	2 } 5 ⑤	2 } 5 ⑤	
	小学校教育実習Ⅰ	3	3	
	小学校教育実習Ⅱ	2 } 5	2 } 5	
教職実践演習	教職実践演習 (幼・小・中・高)	②	②	
合 計		43	37	

3. 小学校教諭免許状を取得する場合の「教科又は教職に関する科目」の履修方法

免許法施行規則に定める科目区分等 科 目	授 業 科 目	単 位 数		備 考
		1種	2種	
教科又は教職に関する科目	道徳教育と学級経営	2	2	「教科に関する科目」で1種については8単位、2種については4単位を超えて修得した単位数及び「教職に関する科目」で1種については41単位、2種については31単位を超えて修得した単位数を「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。
	教育実践フィールド演習Ⅰ	2	2	
	教育実践フィールド演習Ⅱ	1	1	
	教育実践フィールド演習Ⅲ	1	1	
	教育評価	2	2	
	教育統計Ⅰ	2	2	
	人権教育論	2	2	
	小学校英語内容論	2	2	
合 計		10	2	

4. 「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」

別表Ⅳのとおり		
	1種	2種
合 計	9	9

5. 幼稚園教諭免許状を取得する場合の「教科に関する科目」の履修方法

免許法施行規則に定める科目区分等	授 業 科 目	単 位 数		備 考
科 目		1種	2種	
国 語	小学国語（書写を含む。）	2	2	○は必修科目 幼稚園1種については8単位以上、2種については4単位以上を修得する。なお、幼稚園1種については6単位を超えて修得したものについては、「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。
算 数	初等数学	2	2	
生 活	生活科概説	2	2	
音 楽	小学声楽	1	1	
	小学ピアノ	1 } 2 ⑧	1 } 2 ④	
図画工作	小学図画	1	1	
	小学工作	1 } 2	1 } 2	
体 育	小学体育Ⅰ	1	1	
	小学体育Ⅱ	1 } 2	1 } 2	
合 計		8	4	

6. 幼稚園教諭免許状を取得する場合の「教職に関する科目」の履修方法

免許法施行規則に定める科目区分等 科目	授 業 科 目	単 位 数		備 考
		1種	2種	
教職の意義等に関する科目 教育の基礎理論に関する科目	教職概論	②	②	○は必修科目 必修科目をすべて含めて幼稚園1種については37単位以上、2種については31単位以上を修得する。なお、幼稚園1種については35単位を超えて修得したものについては、「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。 「教育課程及び指導法に関する科目」の保育内容の単位のうち、半数までは、小学校教諭の普通免許状の授与を受ける場合の各教科の指導法又は特別活動の指導法の単位をもってあてることができる。
	教育原論	②	②	
	教育心理学	②	②	
	幼児・児童発達論	2	2	
	児童・生徒発達論	2	2	
	現代の教育と社会	②	②	
教育課程及び指導法に関する科目	幼児教育課程論	②	②	
	保育内容総論	②	2	
	保育内容（人間関係）	②	2	
	保育内容（健康）	②	2	
	保育内容（環境）	②	2	
	保育内容（言葉）	②	2	
	保育内容（表現Ⅰ）	②	2	
	保育内容（表現Ⅱ）	②	2	
	初等教育方法論	②	②	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	幼児理解の理論と方法	②	②	⑤
	教育相談の理論と方法（初等）	②	②	
教育実習（幼稚園教育実習Ⅰ及び小学校教育実習Ⅰは事前・事後指導を含む。）	幼稚園教育実習Ⅰ	3	3	
	幼稚園教育実習Ⅱ	2	2	
	小学校教育実習Ⅰ	3	3	
	小学校教育実習Ⅱ	2	2	
教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	②	②	
合 計		37	31	

7. 幼稚園教諭免許状を取得する場合の「教科又は教職に関する科目」の履修方法

免許法施行規則に定める科目区分等 科目	授 業 科 目	単 位 数		備 考
		1種	2種	
教科又は教職に関する科目	道徳教育と学級経営	2		「教科に関する科目」で6単位を超えて修得した単位数及び「教職に関する科目」で35単位を超えて修得した単位数を「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。
	教育評価	2		
	教育統計Ⅰ	2		
	人権教育論	2		
合 計		10		

※幼稚園2種については、修得する必要はない。

8. 「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」

別表Ⅳのとおり		
	1種	2種
合 計	9	9

9. 中学校及び高等学校教諭免許状を取得する場合の履修方法

(1) 中学校、高等学校（国語科）

「教科に関する科目」

免許法施行規則に定める科目区分等 科目	授 業 科 目	単位数			備 考
		中学校		高等学校	
		1種	2種	1種	
国語学(音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	国語学概論	②	②	②	○は必修科目 必修科目をすべて含めて中学校1種については20単位以上、2種については10単位以上、高等学校については20単位以上を修得する。なお、上記単位数を超えて修得したものについては、「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。
	国語表現論	②	②	②	
	国語学演習Ⅰ	2	2	2	
	国語学演習Ⅱ	2	2	2	
	国語学演習Ⅲ	2	2	2	
	国語学演習Ⅳ	2	2	2	
国文学(国文学史を含む。)	国文学論（国文学史を含む。)	②	②	②	
	国文学演習Ⅰ	2	2	2	
	国文学演習Ⅱ	2	2	2	
	国文学演習Ⅲ	2	2	2	
	国文学演習Ⅳ	2	2	2	
漢文学	中国文学概説	②	②	②	
	中国古典学演習Ⅰ	2	2	2	
	中国古典学演習Ⅱ	2	2	2	
	中国古典学演習Ⅲ	2	2	2	
	中国古典学演習Ⅳ	2	2	2	
書道(書写を中心とする。)	書写	②	②		
	書道Ⅰ	2	2		
	書道Ⅱ	2	2		
	書道Ⅲ	2	2		
	書道Ⅳ	2	2		
合 計		20	10	20	

「教職に関する科目」

別表Ⅰのとおり			
	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	31	27	25

「教科又は教職に関する科目」

別表Ⅱ・Ⅲのとおり			
	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	8	4	16

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」

別表Ⅳのとおり			
	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	9	9	9

(2) 高等学校(書道科)

「教科に関する科目」

免許法施行規則に定める科目区分等 科 目	授 業 科 目	単 位 数	備 考
		高等学校 1種	
書道(書写を含む。)	書写	②	○は必修科目 必修科目をすべて含めて20単位以上を修得する。なお、上記単位数を超えて修得したものについては、「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。
	書道Ⅰ	②	
	書道Ⅱ	②	
	書道Ⅲ	2	
	書道Ⅳ	2	
書道史	書道史	②	
「書論、鑑賞」	書論・鑑賞	②	
「国文学、漢文学」	国文学論(国文学史を含む。)	2	
	中国文学概説	2	
	国文学演習Ⅰ	2	
	国文学演習Ⅱ	2	
	国文学演習Ⅲ	2	
	国文学演習Ⅳ	2	
	中国古典学演習Ⅰ	2	
	中国古典学演習Ⅱ	2	
	中国古典学演習Ⅲ	2	
	中国古典学演習Ⅳ	2	
合 計		20	

「教職に関する科目」

別表Ⅰのとおり	
	高等学校
合 計	23

「教科又は教職に関する科目」

別表Ⅲのとおり	
	高等学校
合 計	16

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」

別表Ⅳのとおり	
	高等学校
合 計	9

(3) 中学校(社会科)

「教科に関する科目」

免許法施行規則に定める科目区分等	授 業 科 目	単 位 数		備 考
		中 学 校		
		1種	2種	
科 目				
日本史及び外国史	日本史要説	②	②	○は必修科目 必修科目をすべて含めて中学校1種については20単位以上、2種については18単位以上を修得する。なお、中学校1種については20単位、2種については10単位を超えて修得したものについては、「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。 *を付した「比較オリエンタリズム研究」は芸術地域デザイン学部、「金融論」は経済学部開講科目
	日本史特別講義Ⅰ	2	2	
	日本史特別講義Ⅱ	2	2	
	日本史特別講義Ⅲ	2	2	
	日本史特別講義Ⅳ	2	2	
	日本史特別講義Ⅴ	2	2	
	日本史演習Ⅰ	2	2	
	日本史演習Ⅱ	2	2	
	日本史演習Ⅲ	2	2	
	日本史演習Ⅳ	2	2	
	西洋史要説	②	②	
	東洋史要説	②	②	
	西洋史特別講義	2	2	
	西洋史演習Ⅰ	2	2	
	西洋史演習Ⅱ	2	2	
	西洋史演習Ⅲ	2	2	
	西洋史演習Ⅳ	2	2	
	比較オリエンタリズム研究*	2	2	
	地理学(地誌を含む。)	人文地理学要説	②	
自然地理学要説		②	②	
地誌学要説		②	②	
地域調査実習		2	2	
地理学演習Ⅰ		2	2	
地理学演習Ⅱ		2	2	
「法学、政治学」	法学要説	2	2	
	政治学要説	2	2	
	国際関係学要説	2	2	
	法学特別講義	2	2	
	政治学特別講義	2	2	
	法学演習Ⅰ	2	2	
	法学演習Ⅱ	2	2	
	法学演習Ⅲ	2	2	
	法学演習Ⅳ	2	2	
	政治学演習Ⅰ	2	2	
	政治学演習Ⅱ	2	2	
	政治学演習Ⅲ	2	2	
	政治学演習Ⅳ	2	2	
「社会学、経済学」	社会学要説	2	2	
	経済学要説	2	2	
	社会学特別講義	2	2	
	経済学特別講義	2	2	
	金融論*	2	2	
「哲学、倫理学、宗教学」	倫理学要説	2	2	
	哲学要説	2	2	
	倫理学特別講義	2	2	
	倫理学演習Ⅰ	2	2	
	倫理学演習Ⅱ	2	2	
	倫理学演習Ⅲ	2	2	
	倫理学演習Ⅳ	2	2	
合 計		20	18	

「教職に関する科目」

別表Ⅰのとおり		
	中学校1種	中学校2種
合 計	31	27

「教科又は教職に関する科目」

別表Ⅱのとおり		
	中学校1種	中学校2種
合 計	8	4

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」

別表Ⅳのとおり		
	中学校1種	中学校2種
合 計	9	9

(4) 高等学校(地理歴史科)

「教科に関する科目」

免許法施行規則に定める科目区分等 科 目	授 業 科 目	単 位 数	備 考
		高等学校 1種	
日本史	日本史要説	②	○は必修科目 必修科目をすべて含めて20単位以上を修得する。 なお、上記単位数を超えて修得したものについては、「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。 *を付した科目は芸術地域デザイン学部開講科目
	日本史特別講義Ⅰ	2	
	日本史特別講義Ⅱ	2	
	日本史特別講義Ⅲ	2	
	日本史特別講義Ⅳ	2	
	日本史特別講義Ⅴ	2	
	日本史演習Ⅰ	2	
	日本史演習Ⅱ	2	
	日本史演習Ⅲ	2	
	日本史演習Ⅳ	2	
外国史	西洋史要説	②	
	東洋史要説	②	
	西洋史特別講義	2	
	西洋史演習Ⅰ	2	
	西洋史演習Ⅱ	2	
	西洋史演習Ⅲ	2	
	西洋史演習Ⅳ	2	
	比較オリエンタリズム研究*	2	
人文地理学及び自然地理学	人文地理学要説	②	
	自然地理学要説	②	
	地理学演習Ⅱ	2	
地誌	地誌学要説	②	
	地域調査実習	2	
	地理学演習Ⅰ	2	
合 計		20	

「教職に関する科目」

別表Ⅰのとおり	
	高等学校
合 計	25

「教科又は教職に関する科目」

別表Ⅲのとおり	
	高等学校
合 計	16

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」

別表Ⅳのとおり	
	高等学校
合 計	9

(5) 高等学校(公民科)

「教科に関する科目」

免許法施行規則に定める科目区分等	授 業 科 目	単 位 数	備 考
		高等学校	
科 目		1種	
「法学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	法学要説	2	○は必修科目 必修科目をすべて含めて20単位以上を修得する。なお、上記単位数を超えて修得したものについては、「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。 *を付した科目は経済学部開講科目
	政治学要説	2	
	国際関係学要説	2	
	法学特別講義	2	
	政治学特別講義	2	
	法学演習Ⅰ	2	
	法学演習Ⅱ	2	
	法学演習Ⅲ	2	
	法学演習Ⅳ	2	
	政治学演習Ⅰ	2	
	政治学演習Ⅱ	2	
	政治学演習Ⅲ	2	
	政治学演習Ⅳ	2	
「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	社会学要説	2	○は必修科目 必修科目をすべて含めて20単位以上を修得する。なお、上記単位数を超えて修得したものについては、「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。 *を付した科目は経済学部開講科目
	経済学要説	2	
	社会学特別講義	2	
	経済学特別講義	2	
	金融論*	2	
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	倫理学要説	2	
	哲学要説	2	
	倫理学特別講義	2	
	倫理学演習Ⅰ	2	
	倫理学演習Ⅱ	2	
	倫理学演習Ⅲ	2	
	倫理学演習Ⅳ	2	
合 計		20	

「教職に関する科目」

別表Ⅰのとおり	
	高等学校
合 計	25

「教科又は教職に関する科目」

別表Ⅲのとおり	
	高等学校
合 計	16

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」

別表Ⅳのとおり	
	高等学校
合 計	9

(6) 中学校, 高等学校(数学科)

「教科に関する科目」

免許法施行規則に定める科目区分等 科 目	授 業 科 目	単 位 数			備 考
		中学校		高等学校	
		1種	2種	1種	
代数学	代数学基礎Ⅰ	②	②	②	○は必修科目 必修科目をすべて含めて中学校1種については20単位以上, 2種については10単位以上, 高等学校については20単位以上を修得する。 なお, 上記単位数を超えて修得したものについては, 「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。
	代数学基礎Ⅱ	2	2	2	
	代数学Ⅰ	2	2	2	
	代数学Ⅱ	2	2	2	
	代数学研究Ⅰ	2	2	2	
	代数学研究Ⅱ	2	2	2	
	代数学研究Ⅲ	2	2	2	
幾何学	幾何学基礎Ⅰ	②	②	②	
	幾何学基礎Ⅱ	2	2	2	
	幾何学Ⅰ	2	2	2	
	幾何学Ⅱ	2	2	2	
	幾何学研究Ⅰ	2	2	2	
	幾何学研究Ⅱ	2	2	2	
	幾何学研究Ⅲ	2	2	2	
解析学	解析学基礎Ⅰ	②	②	②	
	解析学基礎Ⅱ	2	2	2	
	解析学Ⅰ	2	2	2	
	解析学Ⅱ	2	2	2	
	解析学研究Ⅰ	2	2	2	
	解析学研究Ⅱ	2	2	2	
	解析学研究Ⅲ	2	2	2	
「確率論、統計学」	確率論基礎 統計学基礎	2 } ② 2 }	2 } ② 2 }	2 } ② 2 }	
コンピュータ	コンピュータ	②	②	②	
合 計		20	10	20	

「教職に関する科目」

別表Ⅰのとおり			
	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	31	27	23

「教科又は教職に関する科目」

別表Ⅱ・Ⅲのとおり			
	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	8	4	16

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」

別表Ⅳのとおり			
	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	9	9	9

(7) 中学校, 高等学校(理科)

「教科に関する科目」

免許法施行規則に定める科目区分等 科 目	授 業 科 目	単 位 数			備 考
		中学校		高等学校	
		1種	2種	1種	
物理学	物理学概論A	②	②	②	○は必修科目 必修科目をすべて含めて中学校1種については20単位以上, 2種については20単位以上, 高等学校については20単位以上を修得する。なお, 中学校1種については20単位, 2種については10単位, 高等学校については20単位を超えて修得したもののについては, 「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。
	物理学概論B	②	②	②	
	エネルギー科学	2	2	2	
	放射線科学	2	2	2	
	量子物理	2	2	2	
化学	化学概論A	②	②	②	
	化学概論B	②	②	②	
	物理化学	2	2	2	
	無機化学	2	2	2	
	有機化学	2	2	2	
生物学	生物学概論A	②	②	②	
	生物学概論B	②	②	②	
	植物分類系統学	2	2	2	
	動物生理科学	2	2	2	
	フィールド生物演習A	1	1	1	
	フィールド生物演習B	1	1	1	
地学	地学概論A	②	②	②	
	地学概論B	②	②	②	
	岩石鉱物科学	2	2	2	
	地球生命科学	2	2	2	
	地学フィールド実習A	1	1	1	
	地学フィールド実習B	1	1	1	
物理学実験(コンピュータ活用を含む。)	物理学実験	①	①	1	①
化学実験(コンピュータ活用を含む。)	化学実験	①	①	1	
生物学実験(コンピュータ活用を含む。)	生物学実験	①	①	1	
地学実験(コンピュータ活用を含む。)	地学実験	①	①	1	
合 計		20	20	20	

「教職に関する科目」

別表Ⅰのとおり			
	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	31	27	23

「教科又は教職に関する科目」

別表Ⅱ・Ⅲのとおり			
	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	8	4	16

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」

別表Ⅳのとおり			
	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	9	9	9

(8) 中学校, 高等学校(音楽科)

「教科に関する科目」

免許法施行規則に定める科目区分等	授 業 科 目	単 位 数			備 考
		中学校		高等学校	
科 目		1種	2種	1種	
ソルフェージュ	ソルフェージュⅠ	①	①	①	○は必修科目 必修科目をすべて含めて中学校1種については20単位以上, 2種については15単位以上, 高等学校については20単位以上を修得する。なお, 中学校1種については20単位, 2種については10単位, 高等学校については20単位を超えて修得したものについては, 「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。
	ソルフェージュⅡ	1	1	1	
	ソルフェージュⅢ	1	1	1	
	ソルフェージュⅣ	1	1	1	
声乐(合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。)	声乐Ⅰ	①	①	①	
	声乐Ⅱ	1	1	1	
	声乐Ⅲ	1	1	1	
	声乐Ⅳ	1	1	1	
	声乐Ⅴ	1	1	1	
	声乐Ⅵ	1	1	1	
	声乐Ⅶ	1	1	1	
	合唱	①	①	①	
	日本伝統音楽実習Ⅱ	①	①	①	
器楽(合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。)	ピアノⅠ	①	①	①	
	ピアノⅡ	1	1	1	
	ピアノⅢ	1	1	1	
	ピアノⅣ	1	1	1	
	ピアノⅤ	1	1	1	
	ピアノⅥ	1	1	1	
	ピアノⅦ	1	1	1	
	合奏	①	①	①	
	伴奏法Ⅰ	①	①	①	
	伴奏法Ⅱ	1	1	1	
	器楽Ⅰ	1	1	1	
	器楽Ⅱ	1	1	1	
	日本伝統音楽実習Ⅰ	①	①	①	
指揮法	指揮法Ⅰ	①	①	①	
	指揮法Ⅱ	1	1	1	
音楽理論、作曲法(編曲法を含む。)及び音楽史(日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。)	音楽基礎理論	①	①	①	
	音楽理論演習	1	1	1	
	作曲法・編曲法	①	①	①	
	和声法Ⅰ	1	1	1	
	和声法Ⅱ	1	1	1	
	和声法Ⅲ	1	1	1	
	和声法Ⅳ	1	1	1	
	作曲演習	1	1	1	
	音楽史Ⅰ	②	②	②	
	音楽史Ⅱ	2	2	2	
	日本・民族音楽概説	②	②	②	
合 計		20	15	20	

「教職に関する科目」

別表Ⅰのとおり

	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	31	27	25

「教科又は教職に関する科目」

別表Ⅱ・Ⅲのとおり			
	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	8	4	16

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」

別表Ⅳのとおり			
	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	9	9	9

(9) 中学校, 高等学校(保健体育科)

「教科に関する科目」

免許法施行規則に定める科目区分等 科目	授業科目	単位数			備考
		中学校		高等学校	
		1種	2種	1種	
体育実技	体づくり運動	①	①	①	○は必修科目 必修科目をすべて含めて中学校1種については20単位以上、2種については18単位以上、高等学校については20単位以上を修得する。なお、中学校1種については20単位、2種については10単位、高等学校については20単位を超えて修得したものについては、「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。
	器械運動	①	①	①	
	水泳	①	①	①	
	陸上競技	①	①	①	
	ゴール型球技	①	①	①	
	ネット型・ベースボール型球技	①	①	①	
	ダンス	①	①	①	
	柔道	1 } ①	1 } ①	1 } ①	
	剣道	1 }	1 }	1 }	
	ヘルスプロモーション実習	1	1	1	
	野外・レクリエーション実習	1	1	1	
「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」及び運動学(運動方法学を含む。)	運動学	②	②	②	
	体育概論	2 }	2 }	2 }	
	体育心理学	2 }	2 }	2 }	
	体育経営管理学	2 }	2 }	2 }	
	運動方法学演習	2	2	2	
	スポーツ測定評価	2	2	2	
	トレーニング科学	2	2	2	
	バイオメカニクス	2	2	2	
	ヘルスプロモーション演習	2	2	2	
	スポーツ文化・社会学			2	
生理学(運動生理学を含む。)	解剖・生理学	②	②	②	
	運動生理学	2	2	2	
	運動処方	2	2	2	
衛生学及び公衆衛生学	衛生・公衆衛生学	②	②	②	
	スポーツ医学	2	2	2	
学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	学校保健	②	②	②	
合 計		20	18	20	

「教職に関する科目」

別表Ⅰのとおり			
	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	31	27	23

「教科又は教職に関する科目」

別表Ⅱ・Ⅲのとおり			
	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	8	4	16

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」

別表Ⅳのとおり			
	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	9	9	9

(10) 中学校(技術科)

「教科に関する科目」

免許法施行規則に定める科目区分等 科 目	授 業 科 目	単 位 数		備 考
		中 学 校	中 学 校	
		1種	2種	
木材加工(製図及び実習を含む。)	生活機器製図 応用木工芸*	② ②	② ②	○は必修科目 必修科目をすべて含めて中学校1種については20単位以上、2種については16単位以上を修得する。なお、中学校1種については20単位、2種については10単位を超えて修得したものについては、「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。 *を付した科目は芸術・地域デザイン学部開講科目
金属加工(製図及び実習を含む。)	金属加工学	②	②	
機械(実習を含む。)	機械工学実習	②	②	
	機械工学Ⅰ	2	2	
	機械工学Ⅱ	2	2	
電気(実習を含む。)	電気工学実習	②	②	
	電気工学Ⅰ	2	2	
	電気工学Ⅱ	2	2	
	電子回路	2	2	
栽培(実習を含む。)	栽培学	②	②	
情報とコンピュータ(実習を含む。)	映像デザインⅡ*	②	②	
	映像デザインⅢ*	2	2	
	プログラミング実習	②	②	
	情報社会と倫理	2	2	
合 計		20	16	

「教職に関する科目」

別表Ⅰのとおり		
	中学校1種	中学校2種
合 計	31	27

「教科又は教職に関する科目」

別表Ⅱのとおり		
	中学校1種	中学校2種
合 計	8	4

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」

別表Ⅳのとおり		
	中学校1種	中学校2種
合 計	9	9

(11) 中学校、高等学校(家庭科)

「教科に関する科目」

免許法施行規則に定める科目区分等 科 目	授 業 科 目	単 位 数			備 考
		中学校		高等学校	
		1種	2種	1種	
家庭経営学(家族関係学及び家庭経済学を含む。)	生活経営学	②	②	②	○は必修科目 必修科目をすべて含めて中学校1種については20単位以上、2種については12単位以上、高等学校については20単位以上を修得する。なお、中学校1種については20単位、2種については10単位、高等学校については20単位を超えて修得したものについては、「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。
	生活経済学	2	2	2	
	生活経営学演習	2	2	2	
被服学(被服製作実習を含む。)	被服学Ⅰ	②	②	②	
	被服学Ⅱ	2	2	2	
	被服学演習Ⅰ	2	2	2	
	被服学演習Ⅱ	2	2	2	
	被服実習	2	2	2	
食物学(栄養学、食品学及び調理実習を含む。)	食物学Ⅰ	②	②	②	
	食物学Ⅱ	②	②	②	
	食物学実験・実習Ⅰ	2	2	2	
	食物学実験・実習Ⅱ	2	2	2	
	食物学演習	2	2	2	
住居学(製図を含む。)	住居学Ⅰ	②	②	②	
	住居学Ⅱ	2	2	2	
	住居計画・設計実習	2	2	2	
	住居学演習	2	2	2	
保育学(実習及び家庭看護を含む。)	保育学Ⅰ	②	②	②	
	保育学演習	2	2	2	
家庭電気・機械及び情報処理	生活機器学			②	
合 計		20	12	20	

「教職に関する科目」

別表Ⅰのとおり			
	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	31	27	23

「教科又は教職に関する科目」

別表Ⅱ・Ⅲのとおり			
	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	8	4	16

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」

別表Ⅳのとおり			
	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	9	9	9

(12) 中学校、高等学校（英語科）

「教科に関する科目」

免許法施行規則に定める科目区分等 科目	授 業 科 目	単 位 数			備 考
		中学校		高等学校	
		1種	2種	1種	
英語学	英語学概論Ⅰ	②	②	②	○は必修科目 必修科目をすべて含めて中学校1種については20単位以上、2種については10単位以上、高等学校については20単位以上を修得する。なお、上記単位数を超えて修得したものについては、「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。
	英語学概論Ⅱ	2	2	2	
	英語音声学	2	2	2	
	英語音声学演習Ⅰ	1	1	1	
	英語音声学演習Ⅱ	1	1	1	
	英語学演習	1	1	1	
	第二言語習得論Ⅰ	2	2	2	
	第二言語習得論Ⅱ	2	2	2	
	英文法演習	1	1	1	
英米文学	英米文学論Ⅰ	②	②	②	
	英米文学論Ⅱ	2	2	2	
	英米文学講読Ⅰ	2	2	2	
	英米文学講読Ⅱ	2	2	2	
	英米文学講読Ⅲ	2	2	2	
	英米文学演習Ⅰ	1	1	1	
	英米文学演習Ⅱ	1	1	1	
英語コミュニケーション	英語コミュニケーション論	②	②	②	
	英語オーラルコミュニケーションⅠ	1	1	1	
	英語オーラルコミュニケーションⅡ	1	1	1	
	英語アカデミックスピーキングⅠ	1	1	1	
	英語アカデミックスピーキングⅡ	1	1	1	
	英語アカデミックライティングⅠ	1	1	1	
	英語アカデミックライティングⅡ	1	1	1	
異文化理解	異文化理解論	②	②	②	
	英米文化事情Ⅰ	2	2	2	
	英米文化事情Ⅱ	2	2	2	
	異文化理解演習Ⅰ	1	1	1	
	異文化理解演習Ⅱ	1	1	1	
	異文化理解Ⅰ	2	2	2	
	異文化理解Ⅱ	2	2	2	
合 計		20	10	20	

「教職に関する科目」

別表Ⅰのとおり			
	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	31	27	25

「教科又は教職に関する科目」

別表Ⅱ・Ⅲのとおり			
	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	8	4	16

「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」

別表Ⅳのとおり			
	中学校1種	中学校2種	高等学校
合 計	9	9	9

別表Ⅰ 中学校及び高等学校教諭免許状を取得する場合の「教職に関する科目」の履修方法

免許法施行規則に定める科目区分等 科目	授 業 科 目	単 位 数			備 考
		中 学 校		高等学校	
		1種	2種	1種	
教職の意義等に関する科目	教職概論	②	②	②	○は必修科目 必修科目をすべて含めて中学校1種については31単位以上、2種については27単位以上、高等学校については23単位以上（教科により異なる）を修得する。なお、中学校1種については31単位、2種については21単位、高等学校については23単位を超えて修得したものについては、「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。
教育の基礎理論に関する科目	教育原論	②	②	②	
	教育史	2	2	2	
	教育心理学	②	②	②	
	児童・生徒発達論	2	2	2	
	現代の教育と社会 社会教育概論Ⅰ	② 2	② 2	② 2	
教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法 （別表Ⅰaを参照）	6単位以上 （別表Ⅰaを参照）	2単位以上 （別表Ⅰaを参照）	2単位以上 （別表Ⅰaを参照）	
	道徳教育の理論と方法	②	②		
	特別活動の理論と方法	②	②	②	
	教育方法学概説 教育方法論	2 } ② 2 }	2 } ② 2 }	2 } ② 2 }	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒・進路指導の理論と方法（中等）	②	②	②	
	教育相談の理論と方法（中等）	②	②	②	
教育実習（中学校教育実習Ⅰ及び高等学校教育実習は事前・事後指導を含む。）	中学校教育実習Ⅰ	③	③	3 } 2 } ③ 3 }	「中学校教育実習Ⅱ」のみの履修はできない。
	中学校教育実習Ⅱ	②	②		
	高等学校教育実習	3	3		
教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	②	②	②	
合 計		31	27	23以上	

別表Ⅰa 各教科の指導法

教 科	授 業 科 目	単 位 数		高等学校	備 考
		中 学 校			
		1種	2種	1種	
国 語 科	中等国語科教育法Ⅰ	②	②	②	
	中等国語科教育法Ⅱ	②	2	2	
	中等国語科教育法Ⅲ	2 } ②	2	2 } ②	
	中等国語科教育法Ⅳ	2 } ②	2	2 } ②	
合 計		6	2	4	
社 会 科	中等社会科教育法Ⅰ（社会・地歴）	②	2 } ②	②（地歴）	高等学校について、 地歴はⅠ・Ⅲ（4単位）、 公民はⅡ・Ⅳ（4単位）をそれぞれ 修得する。
	中等社会科教育法Ⅱ（社会・公民）	②	2	②（公民）	
	中等社会科教育法Ⅲ（社会・地歴）	2 } ②	2	②（地歴）	
	中等社会科教育法Ⅳ（社会・公民）	2 } ②	2	②（公民）	
合 計		6	2	4	
数 学 科	数学科教育法Ⅰ	②	②	②	
	数学科教育法Ⅱ	②	2	2	
	数学科教育法Ⅲ	②	2		
	数学科教育法Ⅳ	2	2		
合 計		6	2	2	
理 科	中等理科教育法Ⅰ	②	②	②	
	中等理科教育法Ⅱ	2	2	2	
	中等理科教育法Ⅲ	②	2	2	
	中等理科教育法Ⅳ	②	2	2	
	理科教育学演習	2	2	2	
	理科教育学実験	2	2	2	
合 計		6	2	2	
音 楽 科	中等音楽科教育法Ⅰ	2 } ⑥	2 } ②	②	
	中等音楽科教育法Ⅱ	2 } ⑥	2 } ②	②	
	中等音楽科教育法Ⅲ	2 } ⑥	2 } ②	2	
	中等音楽科教育法Ⅳ	2 } ⑥	2 } ②	2	
合 計		6	2	4	
保健体育科	保健体育科教育法Ⅰ	②	②	②	
	保健体育科教育法Ⅱ	②	2	2	
	保健体育科教育法Ⅲ	2 } ②	2	2	
	保健体育科教育法Ⅳ	2 } ②	2	2	
合 計		6	2	2	
技 術 科	中等技術科教育法Ⅰ	2 } ⑥	2 } ②		
	中等技術科教育法Ⅱ	2 } ⑥	2 } ②		
	中等技術科教育法Ⅲ	2 } ⑥	2 } ②		
	中等技術科教育法Ⅳ	2 } ⑥	2 } ②		
合 計		6	2		
家 庭 科	中等家庭科教育法Ⅰ	②	②	②	
	中等家庭科教育法Ⅱ	②	2	2	
	中等家庭科教育法Ⅲ	2 } ②	2	2	
	中等家庭科教育法Ⅳ	2 } ②	2	2	
合 計		6	2	2	

教 科	授 業 科 目	単 位 数		高等学校	備 考
		中 学 校			
		1種	2種	1種	
英 語 科	英語科教育法Ⅰ	②	②	②	
	英語科教育法Ⅱ	②	2	2	
	英語科教育法Ⅲ	2	2	2	
	英語科教育法Ⅳ	2	2	2	
	合 計	6	2	4	
書道科	書道科教育法Ⅰ			②	
	書道科教育法Ⅱ			2	
	合 計			2	

※○は必修科目

別表Ⅱ 中学校教諭免許状を取得する場合の「教科又は教職に関する科目」の履修方法

免許法施行規則に 定める科目区分等 科目	授 業 科 目	単 位 数		備 考
		中 学 校		
		1種	2種	
教科又は教職に関する科目	道徳教育と学級経営	2	2	「教科に関する科目」で1種については20単位、2種については10単位を超えて修得した単位数及び「教職に関する科目」で1種については31単位、2種については21単位を超えて修得した単位数を「教科又は教職に関する科目」の単位数にあてることができる。
	教育実践フィールド演習Ⅱ	1	1	
	教育実践フィールド演習Ⅲ	1	1	
	教育評価	2	2	
	教育統計Ⅰ	2	2	
	人権教育論	2	2	
合 計		8	4	

別表Ⅲ 高等学校教諭免許状を取得する場合の「教科又は教職に関する科目」の履修方法

免許法施行規則に 定める科目区分等	授 業 科 目	単 位 数		備 考
		高等学校		
		1種		
教科又は教職に関する科目	道徳教育と学級経営	2		「教科に関する科目」につい ては20単位を超えて修得した 単位数及び「教職に関する科 目」については23単位を超え て修得した単位数を「教科又 は教職に関する科目」の単位 数にあてることができる。
	教育評価	2		
	教育統計Ⅰ	2		
	人権教育論	2		
合 計		16		

別表Ⅳ 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目	単位数	備 考
科 目	単位数			
日本国憲法	2	日本国憲法	②	○は必修科目
体育	2	体育実技Ⅰ	①	
		体育実技Ⅱ	①	
外国語コミュニケーション	2	英語A	1	
		英語B	1	
		英語C	1	
		英語D	1	
情報機器の操作	2	情報基礎概論	②	
		情報基礎演習Ⅰ	①	

10. 特別支援学校教諭免許状(知的障害者に関する教育の領域,肢体不自由者に関する教育の領域及び病弱者に関する教育の領域)を取得する場合の特別支援教育に関する科目の履修方法

免許法施行規則に定める科目区分等		免許法施行規則に定める最低修得単位数						左記に対応する開設 授 業 科 目	単位数		記号
									1種	2種	
特別支援教育の基礎理論に関する科目		2		2		特別支援教育総論		②	②	A	
知的障害者に関する教育の科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	1	4	16	1	2	知的障害児心理学	②	②	B	
					知的障害者の生理・病理		②	②			
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	2			1		障害児学習指導法Ⅰ	②	②		
							障害児の心理臨床と指導法	②	②		
肢体不自由者に関する教育の科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	1	4	16	1	2	肢体不自由者の心理・生理・病理	②	②	C	
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	2			1		障害児学習指導法Ⅱ	②	②		
病弱者に関する教育の科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	1	4	16	1	2	病弱者・情緒障害者の心理・生理・病理	②	②	D	
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	2			1		障害児学習指導法Ⅲ	②	②		
免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	5	16	3	障害児心理学	②	②	E			
					視覚障害者の生理・病理	②	②				
					聴覚障害者の生理・病理	②	②				
					発達障害児心理療法	②	②				
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目				重複障害教育論	②	②				
					障害児心理学測定法・指導法	1	1				
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習(事前・事後指導を含む。)		3		3		障害児教育実習		③	③	F	
合 計		26		16		合 計		31	23以上		

① ○は必修科目

② 領域(知的障害者,肢体不自由者,病弱者)や1種,2種に限らずA,E,Fは必修科目をすべて修得しなければならない。

③ 領域については,下記のとおり修得しなければならない。

ア) 1種の場合(1種の欄を見ること。)

・1種は3領域以外は取得できない。

イ) 2種の場合(2種の欄を見ること。)

・3領域は取得できない。

・2領域の場合は,B(必修8単位)とC(必修4単位)またはB(必修8単位)とD(必修4単位)またはC(必修4単位)とD(必修4単位)を修得しなければならない。

・1領域の場合は,Bの必修8単位を修得しなければならない。

11. 教員免許状を取得するための単位数の計算方法

例1 小学校教諭一種免許状の場合

	教科に関する科目	教職に関する科目	教科又は教職に関する科目	合計
大学で修得する単位数(例)	12	43	4	59
教育職員免許法で定められている最低修得単位数	8	41	10	59

12-8=4を「教科又は教職に関する科目」にあてることができる。

43-41=2を「教科又は教職に関する科目」にあてることができる。

4+2+4=10で「教科又は教職に関する科目」の最低修得単位数を満たすことができる。

例2 中学校教諭一種免許状の場合

	教科に関する科目	教職に関する科目	教科又は教職に関する科目	合計
大学で修得する単位数(例)	26	31	2	59
教育職員免許法で定められている最低修得単位数	20	31	8	59

26-20=6を「教科又は教職に関する科目」にあてることができる。

6+2=8で「教科又は教職に関する科目」の最低修得単位数を満たすことができる。

例3 高等学校教諭一種免許状の場合

	教科に関する科目	教職に関する科目	教科又は教職に関する科目	合計
大学で修得する単位数(例)	32	27		59
教育職員免許法で定められている最低修得単位数	20	23	16	59

32-20=12を「教科又は教職に関する科目」にあてることができる。

27-23=4を「教科又は教職に関する科目」にあてることができる。

12+4=16で「教科又は教職に関する科目」の最低修得単位数を満たすことができる。

XI. 教員免許状以外の資格について

下記の指定された授業科目の単位を修得すれば、記載された資格を得るための条件を満たすことができます。

1 公認スポーツ指導者の資格の取り方

本学は、スポーツ指導者養成講習会免除適応コース承認校です。下表にあげるスポーツ指導者資格対応の履修カリキュラム（共通科目対応）を修得することにより、公益財団法人日本体育協会で開催する養成講習会における共通科目（段階Ⅰ＋Ⅱ＋Ⅲ）の講習及び試験に相当する部分が免除となります。

公認スポーツ指導者資格の履修手順は次のとおりです。

- （１）下表にある①から⑰の科目をすべて修得する必要があります。
- （２）所定の手続き申請を経て授与される指導員及びコーチの共通科目修了証は、卒業後保管してください。
- （３）受講者は、別途財団法人日本体育協会及び各競技団体が主催する専門教科（実技等）の講習及び試験を受け、合格した後にスポーツ指導者資格を得ることになります。

○スポーツ指導者資格のための履修カリキュラム（共通科目対応）

講習科目（指導員・コーチ）	教育学部開講科目	備 考
1. スポーツ文化・社会学	①スポーツ文化・社会学	
2. スポーツ指導論	②保健体育科教育法Ⅰ ③保健体育科教育法Ⅱ ④学校保健 ⑤運動学	
3. スポーツ心理学	⑥体育心理学	
4. スポーツ経営学	⑦体育経営管理学	
5. スポーツ生理学	⑧バイオメカニクス ⑨スポーツ測定評価 ⑩運動生理学	
6. スポーツと栄養	⑩運動生理学	
7. トレーニング科学	⑪運動処方 ⑫トレーニング科学	
8. スポーツ医学	④学校保健 ⑬スポーツ医学	
9. 地域におけるスポーツ行政	①スポーツ文化・社会学	
10. スポーツ理論・実習	⑭ヘルスプロモーション実習 ⑮ヘルスプロモーション演習 ⑯野外・レクリエーション実習 ⑰運動方法学演習	専門科目における体育実技種目の必修科目以外に左欄の科目を履修のこと。

2 健康運動指導士認定講習科目の履修方法

本学は健康運動指導士養成校に認定されており、下表にあげる健康運動指導士養成カリキュラムに対応する本学部開講科目を修得することにより、公益財団法人健康・体力づくり事業財団が実施する健康運動指導士認定試験の受験資格を得ることができます。

健康運動指導士資格の取得手順は次のとおりです。

- (1) 健康運動指導士認定試験の受験を志望するものは、下表にある①～⑯の科目（⑭については、病院等施設における現場研修）をすべて所定のとおり修得しなければなりません。
- (2) 健康運動指導士認定試験は年3回実施されています。志願者は、卒業見込み証明書又は卒業証明書及び成績証明書を伴い、所定の手続きを経ることによって受験することができます。
- (3) 健康運動指導士認定試験に合格し、登録の申請をした者は健康運動指導士台帳に登録され、健康運動指導士の称号を取得することができます。

○健康運動指導士養成カリキュラム

養成講習科目	教育学部開講の科目履修	単位数	備 考
1. 健康管理概論	①学校保健	2	
	②衛生・公衆衛生学	2	
2. 健康づくり施策概論	①学校保健	2	
3. 生活習慣病	③スポーツ医学	2	
4. 運動生理学	④解剖・生理学	2	
	⑤運動生理学	2	
5. 機能解剖とバイオメカニクス (運動・動作の力源)	⑥バイオメカニクス	2	
	⑦運動学	2	
6. 健康づくり運動の理論	⑤運動生理学	2	
	⑧トレーニング科学	2	
	⑨運動処方	2	
7. 運動障害と予防	③スポーツ医学	2	
8. 体力測定と評価	⑩スポーツ測定評価	2	
	⑨運動処方	2	
9. 健康づくり運動の実際	⑧トレーニング科学	2	
	⑪ヘルスプロモーション実習	1	
	⑫ダンス	1	
	⑬水泳	1	
	⑭健康産業施設等現場研修 (就業体験実習)	※	4年生の前学期までに指定施設にて完了すること。
10. 救急処置	①学校保健	2	
11. 運動プログラムの実際	②衛生・公衆衛生学	2	
	⑨運動処方	2	
	⑪ヘルスプロモーション実習	1	
	⑮ヘルスプロモーション演習	2	
12. 運動負荷試験実習	⑧トレーニング科学	2	
	⑨運動処方	2	
13. 運動行動変容の理論と実際	⑮ヘルスプロモーション演習	2	
	⑯体育心理学	2	
14. 運動とこころの健康増進	⑧トレーニング科学	2	
	⑯体育心理学	2	
15. 栄養摂取と運動	④解剖・生理学	2	
	⑤運動生理学	2	
	⑧トレーニング科学	2	

XII. 専門教育科目の開設授業科目表について

教育学部専門教育科目の開設授業科目表は、幼小連携教育コースの各専攻並びに小中連携教育コースの初等及び中等教育主免専攻の各教科ごとに記載されています。

また、各専攻の次に記載されたA, B, C, Dのアルファベットは、授業がグループ単位で実施される場合に表示されます。

【幼小連携教育コース】

- 幼小発達教育専攻 <A>
- 特別支援教育専攻 <A>

【小中連携教育コース】

- (国語科) 初等教育主免専攻, 中等教育主免専攻
- (社会科) 初等教育主免専攻, 中等教育主免専攻
- (数学科) 初等教育主免専攻, 中等教育主免専攻 <C>
- (理 科) 初等教育主免専攻, 中等教育主免専攻 <C>
- (音楽科) 初等教育主免専攻, 中等教育主免専攻 <D>
- (保健体育科) 初等教育主免専攻, 中等教育主免専攻 <D>
- (技術科) 初等教育主免専攻, 中等教育主免専攻 <C>
- (家庭科) 初等教育主免専攻, 中等教育主免専攻 <D>
- (英語科) 初等教育主免専攻, 中等教育主免専攻

A：幼小連携教育グループ
B：言語・社会系グループ
C：理数系グループ
D：実技系グループ

※ クラス（グループ）分けについては、P17を参照のこと。

1 開設授業科目表を見る際の諸注意

- ① 必修・選択の別欄の「選必」は選択必修（指定された授業科目の中から必要とされる単位数を選択し、修得しなければならない科目）のことです。
- ② 表の中に示されている小計欄の数値は、小計の対象になっている授業科目群の中から卒業のために修得しなければならない単位数を示しています。
- ③ 担当教員欄の＊は学校教育学研究科の専任教員を、（ ）は学内外の非常勤講師であることを示しています。
- ④ 週当たり時間数欄の「集」は、集中講義であることを示しています。
- ⑤ 備考欄には、履修する際の注意事項や指定クラス（学籍番号の偶数・奇数、グループ（A, B, C, D））、開講形態（偶数又は奇数年度開講）等が記載されています。

2 専門教育科目の開設授業科目表

【幼小連携教育コース 幼小発達教育専攻】

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考
						1 年		2 年		3 年		4 年		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
課程・コース共通科目														2 クラス
英語教育	小学校英語活動	必	1	演習	英語科教員	2								
	小学校英語内容論	必	2	講義	田中彰, 林			2						
幼小連携教育	幼小連携教育論	必	2	講義	大元他			2						
	幼小連携教育研究法	必	2	講義	コース教員全員					2				
	幼小連携教育演習	必	2	演習	コース教員全員						2			
	小 計		9											
小学校の教科に関する科目														A, C, Dグループ 9科目区分から8単位以上履修すること。 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分ごとに2科目2単位を修得すること。 A, C, Dグループ（2クラス） A, C, Dグループ（2クラス） A, C, Dグループ A, C, Dグループ 2クラス 2クラス
国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）	選必	2	8	講義	国語科教員	2							
社会	小学社会	選必	2		講義	社会科教員				2				
算数	初等数学	選必	2		講義	寺井, 庄田, 川中子		2						
理科	初等理科講義及び実験	選必	2		講・実	大隅, 角縁, 岡島, 宮脇				4				
生活	生活科概説	選必	2		講義	栗山, 宮脇, 大元, 中西					集(30)			
音楽	小学声楽	選必	1		実習	板橋, 荒巻	2							
	小学ピアノ	選必	1		実習	橋本, 今井		2						
図画工作	小学図画	選必	1		実技	栗山					2			
	小学工作	選必	1	実技	和田						2			
家庭	小学家庭	選必	2	講・実	甲斐, 澤島, 萱島			2						
体育	小学体育Ⅰ	選必	1	実技	山津, *堤, (八嶋)	2								
	小学体育Ⅱ	選必	1	実技	栗原, 池上, 坂元, (福本)		2							
	小 計		8											
小学校の教科又は教職に関する科目														
	教育実践フィールド演習Ⅰ	必	2	演習	大元	2								
	教育実践フィールド演習Ⅱ	必	1	演習	世波				2					
	教育実践フィールド演習Ⅲ	必	1	演習	世波					2				
	教育統計Ⅰ	必	2	講義	(西郡)				2					
	教育評価	選	2	講義	(西郡)						2			
	小 計		6											
小学校の教職に関する科目（幼稚園兼用を含む。）														
教職の意義	教職概論	必	2	講義	佐藤晋		2							
教育の基礎理論	教育原論	必	2	講義	*上野			2						
	教育心理学	必	2	講義	*井邑			2						
	現代の教育と社会	必	2	講義	佐藤晋	2								
教育課程及び指導法	初等国語科教育法	必	2	講義	達富, 竜田			2					A, C, Dグループ	
	初等社会科教育法	必	2	演習	*佐長			2						
	算数科教育法	必	2	講義	瀧川			2	2				前学期：奇数，後学期：偶数	
	初等理科教育法	必	2	講義	世波				2				A, C, Dグループ	
	生活科教育法	必	2	講義	世波, (未定)					2				
	初等音楽科教育法	必	2	講義	山田			2					A, C, Dグループ	
	図工科教育法	必	2	講義	栗山			2	2				前学期：偶数，後学期：奇数	
	体育科教育法	必	2	講義	*堤, (福本)					2				

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数	授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備 考
						1 年		2 年		3 年		4 年		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
	初等家庭科教育法	必	2	講・実	中西			2						A, C, Dグループ（2クラス） 奇数年度開講
	初等道德教育の理論と方法	必	2	講義	松下, 佐藤晋				2					
	初等特別活動の理論と方法	必	2	講義	松下					2				
	初等教育方法論	必	2	講義	(園田), 栗山			集(30)						
	幼児教育課程論	選	2	講義	(大元千)	2								
	保育内容総論	選	2	講義	(大元千)						2			
	保育内容（健康）	選	2	講義	* 松山		2							
	保育内容（環境）	選	2	講義	世波, (田尻)				2					
	保育内容（人間関係）	選	2	講義	大元	2								
	保育内容（言葉）	選	2	講義	竜田, (大元千)					2(一部集中)				
	保育内容（表現Ⅰ）	選	2	講義	荒巻				2					
	保育内容（表現Ⅱ）	選	2	講義	和田			2						
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必	2	講義	石井				2					
	生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必	2	講義	石井, (村山)					2				
	幼児理解の理論と方法	選	2	講義	大元				2					
教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必	3	実習						通年				事前・事後指導の1単位を含む。
	小学校教育実習Ⅱ	必	2	実習						通年				
	幼稚園教育実習Ⅰ	選	3	実習								通年		事前・事後指導の1単位を含む。
	幼稚園教育実習Ⅱ	選	2	実習								通年		
教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必	2	演習	山田, 大元								2	
	小 計		43											
幼小発達教育に関する科目														
	幼児・児童発達論	必	2	講義	大元	2								偶数年度開講 奇数年度開講 偶数年度開講 奇数年度開講
	児童・生徒発達論	必	2	講義	(水田)		2							
	特別支援教育総論	必	2	講義	芳野	2								
	道德教育と学級経営	選	2	講義	松下						2			
	保育表現演習Ⅰ（言語表現）	選	1	演習	(大元千)			集(30)						
	保育表現演習Ⅱ（運動表現）	選	1	演習	* 堤			集(30)						
	保育表現演習Ⅲ（造形表現）	選	1	演習	栗山			集(30)						
	保育表現演習Ⅳ（リズム表現）	選	1	演習	今井			集(30)						
	保育観察実習Ⅰ	選	2	実習	* 松山	集(60)								
	保育観察実習Ⅱ	選	2	実習	幼小教員							集(60)		
	保育観察実習Ⅲ	選	2	実習	未定							集(60)		
	教育相談の理論と方法(中等)	選	2	講義	* 下田						2			
	生徒・進路指導の理論と方法(中等)	選	2	講義	(石井世), (村山)					2				
	心理学概論	選	2	講義	石井		2							
	心理学実験Ⅰ	選	1	実験	大元			3						
	心理学実験Ⅱ	選	1	実験	大元							3		
	臨床心理学概論	選	2	講義	石井		2						奇数年度開講	
	社会心理学	選	2	講義	大元				集(30)				奇数年度開講	
	家族心理学	選	2	講義	石井						2		偶数年度開講	
	集団心理学	選	2	講義	大元				集(30)				偶数年度開講	
	学習心理学	選	2	講義	大元				集(30)				奇数年度開講	
	臨床心理機能論	選	2	講義	石井						2		奇数年度開講	
	行動分析学	選	2	講義	大元							2	偶数年度開講	
	臨床心理実践領域実習	選	2	実習	石井							2	偶数年度開講	
	障害児心理学	選	2	講義	* 松山		2							
	障害児学習指導法Ⅱ	選	2	講義	芳野							2		

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数		授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備 考
							1 年		2 年		3 年		4 年		
							前	後	前	後	前	後	前	後	
	知的障害児心理学	選	2		講義	* 日野			2						※履修することが望ましい。
	肢体不自由者の心理・生理・病理	選	2		講義	(中野)		2							
	病弱者・情緒障害者の心理・生理・病理	選	2		講義	(中野)		2							
	人権教育論	選	2		講義	松下				2					
	教育史	選	2		講義	佐藤晋			2						
	社会教育概論Ⅰ	選	2		講義	* 上野			2						
	子どもの支援Ⅰ(基礎・実習)	選	2		演・実	石井他	通年集 (45)								
	子どもの福祉と家族支援	選	2		講義	* 松山			2					奇数年度開講	
	社会的養護の理解	選	2		講義	* 松山			2					偶数年度開講	
	小 計		19												
自由選択科目・卒業研究															
自由選択科目		選	18											本表に記された授業科目の他に、本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。	
卒業研究		必	4										通年		
合 計			107												

【幼小連携教育コース 特別支援教育専攻】

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選択	単 位 数		授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考
							1 年		2 年		3 年		4 年		
							前	後	前	後	前	後	前	後	
課程・コース共通科目															
英語教育	小学校英語活動	必	1		演習	英語科教員	2								2 クラス
	小学校英語内容論	必	2		講義	田中彰, 林			2						
幼小連携教育	幼小連携教育論	必	2		講義	大元他				2					
	幼小連携教育研究法	必	2		講義	コース教員全員					2				
	幼小連携教育演習	必	2		演習	コース教員全員						2			
	小 計		9												
小学校の教科に関する科目															
国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）	選必	2	8	講義	国語科教員	2								A, C, Dグループ 9科目区分から8 単位以上履修する こと。 音楽、図画工作 又は体育を選択し た場合は、それぞ れの科目区分ごと に2科目2単位を 修得すること。 A, C, Dグループ （2クラス） A, C, Dグループ （2クラス） A, C, Dグループ 2 クラス 2 クラス
社会	小学社会	選必	2		講義	社会科教員				2					
算数	初等数学	選必	2		講義	寺井, 庄田, 川中子	2								
理科	初等理科講義及び実験	選必	2		講・実	大隅, 角縁, 岡島, 宮脇				4					
生活	生活科概説	選必	2		講義	栗山, 宮脇, 大元, 中西					集(30)				
音楽	小学声楽	選必	1		実習	板橋, 荒巻	2								
	小学ピアノ	選必	1		実習	橋本, 今井	2								
図画工作	小学図画	選必	1		実技	栗山					2	(A, C, Dグループ)			
	小学工作	選必	1		実技	和田						2			
家庭	小学家庭	選必	2		講・実	甲斐, 澤島, 宣島				2					
体育	小学体育Ⅰ	選必	1	実技	山津, *堤, (八幡)	2									
	小学体育Ⅱ	選必	1	実技	栗原, 池上, 坂元, (福本)	2									
	小 計		8												
小学校の教科又は教職に関する科目															
	教育実践フィールド演習Ⅰ	必	2		演習	大元	2								
	教育実践フィールド演習Ⅱ	必	1		演習	世波				2					
	教育実践フィールド演習Ⅲ	必	1		演習	世波					2				
	教育統計Ⅰ	必	2		講義	(西郡)					2				
	教育評価	選	2		講義	(西郡)						2			
	小 計		6												
小学校の教職に関する科目															
教職の意義	教職概論	必	2		講義	佐藤晋		2							A, C, Dグループ 前学期：奇数、後学期：偶数 A, C, Dグループ A, C, Dグループ 前学期：偶数、後学期：奇数 A, C, Dグループ (2クラス)
教育の基礎理論	教育原論	必	2		講義	*上野			2						
	教育心理学	必	2		講義	*井邑			2						
	現代の教育と社会	必	2		講義	佐藤晋	2								
	幼児・児童発達論	必	2		講義	大元	2								
	児童・生徒発達論	選	2		講義	(水田)		2							
教育課程及び指導法	初等国語科教育法	必	2		講義	達富, 竜田			2						
	初等社会科教育法	必	2		演習	*佐長			2						
	算数科教育法	必	2		講義	瀧川			2	2					
	初等理科教育法	必	2		講義	世波				2					
	生活科教育法	必	2		講義	世波, (未定)					2				
	初等音楽科教育法	必	2		講義	山田			2						
	図工科教育法	必	2		講義	栗山			2	2					
	体育科教育法	必	2		講義	*堤, (福本)						2			
	初等家庭科教育法	必	2		講・実	中西			2						
	初等道德教育の理論と方法	必	2		講義	松下, 佐藤晋				2					
初等特別活動の理論と方法	必	2		講義	松下					2					
初等教育方法論	必	2		講義	(園田), 栗山						集(30)				

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選 択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考
						1 年		2 年		3 年		4 年		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必	2		講義	石井				2				事前・事後指導の1単位を含む。
	生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必	2		講義	石井，(村山)					2			
教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必	3		実習						通年			
	小学校教育実習Ⅱ	必	2		実習						通年			
教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必	2		演習	山田，大元							2	
	小 計		45											
特別支援教育に関する科目														
特別支援教育の基礎理論に関する科目	特別支援教育総論	必	2		講義	芳野	2							
知的障害者に関する教育の科目	知的障害児心理学	必	2		講義	* 日野			2					
	知的障害者の生理・病理	必	2		講義	未定，(會田)						2		
	障害児学習指導法Ⅰ	必	2		講義	芳野					2			
	障害児の心理臨床と指導法	必	2		講義	* 松山						2		
肢体不自由者に関する教育の科目	肢体不自由者の心理・生理・病理	必	2		講義	(中野)		2						
	障害児学習指導法Ⅱ	必	2		講義	芳野						2		
病弱者に関する教育の科目	病弱者・情緒障害者の心理・生理・病理	必	2		講義	(中野)		2						
	障害児学習指導法Ⅲ	必	2		講義	芳野						2		
免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	障害児心理学	必	2		講義	* 松山		2						
	視覚障害者の生理・病理	必	2		講義	(内川)，(岡野)	集(30)							
	聴覚障害者の生理・病理	必	2		講義	(深浦)						集(30)		
	発達障害児心理療法	必	2		講義	* 松山					2			
	重複障害教育論	必	2		講義	芳野						2		
	障害児心理学測定法・指導法	選	1		実験	未定								3
心身に障害のある幼児，児童又は生徒についての教育実習(事前・事後指導を含む。)	障害児教育実習	必	3		実習								通年	
小 計			31											
幼小発達教育に関する科目														
	子どもの福祉と家族支援	選必	2	2	講義	* 松山			2					奇数年度開講
	社会的養護の理解	選必	2		講義	* 松山			2					偶数年度開講
	道德教育と学級経営	選	2		講義	松下						2		※履修することが望ましい。
	人権教育論	選	2		講義	松下					2			
	教育史	選	2		講義	佐藤晋			2					
小 計			2											
自由選択科目・卒業研究														
自由選択科目		選	2											本表に記された授業科目の他に，本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。
卒業研究		必	4										通年	
合 計			107											

【小中連携教育コース 初等教育主免専攻（国語科）】

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考	
						1 年		2 年		3 年		4 年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
課程・コース共通科目															
英語教育	小学校英語活動 小学校英語内容論	必 必	1 2	2	演習 講義	英語科教員 田中彰, 林	2		2					2 クラス	
小中連携教育	児童・生徒発達論	選必	2		2	講義	(水田)		2					教科ごとに開設する。	
	発達障害児心理療法	選必	2			講義	* 松山				2				
	小中連携教育内容研究	必	2			講義	中里, 谷口, 池田				2				
	小中連携教育学	必	2			講・実	達富, 竜田				2				
	小 計		9												
小学校の教科に関する科目															
国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）	選必	2	14	講義	国語科教員		2						B グループ	
社会	小学社会	選必	2		講義	社会科教員				2				9 科目区分から14単位以上履修すること（所属する教科の教科に関する科目2単位を履修することが望ましい。）。 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分ごとに2科目2単位を修得すること。	
算数	初等数学	選必	2		講義	寺井, 庄田, 川中子		2							
理科	初等理科講義及び実験	選必	2		講・実	大隅, 角縁, 岡島, 宮脇				4					
生活	生活科概説	選必	2		講義	栗山, 宮脇, 大元, 中西					集(30)				
音楽	小学音楽	選必	1		実習	板橋, 荒巻	2								B グループ（2クラス）
	小学ピアノ	選必	1		実習	山田, 橋本		2							B グループ（2クラス）
図画工作	小学図画	選必	1		実技	栗山						2			B グループ
	小学工作	選必	1		実技	和田						2			B グループ
家庭	小学家庭	選必	2		講・実	甲斐, 澤島, 萱島			2						
体育	小学体育Ⅰ	選必	1		実技	山津, *堤, (八嶋)	2								2 クラス
	小学体育Ⅱ	選必	1		実技	栗原, 池上, 坂元, (福本)		2							2 クラス
	小 計		14												
小学校の教科又は教職に関する科目															
	教育実践フィールド演習Ⅰ 教育実践フィールド演習Ⅱ 教育実践フィールド演習Ⅲ 道徳教育と学級経営 教育評価 教育統計Ⅰ 人権教育論	必 必 必 選 選 選 選	2 1 1 2 2 2 2		演習 演習 演習 講義 講義 講義 講義	大元 世波 世波 松下 (西郡) (西郡) 松下	2			2		2 2 2		※履修することが望ましい。	
	小 計		4												
小学校の教職に関する科目（中学校兼用を含む。）															
教職の意義	教職概論	必	2		講義	佐藤晋		2							
教育の基礎理論	教育原論	必	2		講義	* 上野			2						
	教育心理学	必	2		講義	* 井邑			2						
	現代の教育と社会	必	2		講義	佐藤晋	2								
	幼児・児童発達論	選	2		講義	大元	2								
教育課程及び指導法	初等国語科教育法	必	2		講義	達富, 竜田			2					B グループ	
	初等社会科教育法	必	2		演習	* 佐長			2					前学期：奇数，後学期：偶数 B グループ	
	算数科教育法	必	2		講義	瀧川			2	2					
	初等理科教育法	必	2		講義	世波			2						
	生活科教育法	必	2		講義	世波, (未定)					2				

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数		授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備 考		
							1 年		2 年		3 年		4 年				
							前	後	前	後	前	後	前	後			
	初等音楽科教育法 図工科教育法 体育科教育法 初等家庭科教育法 初等道德教育の理論と方法 初等特別活動の理論と方法 初等教育方法論	必 必 必 必 必 必 必	2 2 2 2 2 2 2		講義 講義 講義 講・実 講義 講義 講義	山田 栗山 *堤, (福本) 中西 松下, 佐藤晋 松下 (園田), 栗山			2 2 2 集(30)							B グループ 前学期：偶数，後学期：奇数 B グループ（2 クラス）	
生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必	2		講義	石井				2						事前・事後指導の1単位を含む。	
	生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必	2		講義	石井, (村山)					2						
教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必	3		実習							通年					
	小学校教育実習Ⅱ	必	2		実習							通年					
教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必	2		演習	山田, 大元									2		
	小 計		43														
中学校の教科に関する科目（国語科）																	
国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	国語学概論	必	2		講義	中里	2									奇数年度開講 偶数年度開講 奇数年度開講 偶数年度開講	
	国語表現論	必	2		講義	中里							2				
	国語学演習Ⅰ	選	2		演習	中里				2							
	国語学演習Ⅱ	選	2		演習	中里				2							
	国語学演習Ⅲ	選	2		演習	中里					2						
	国語学演習Ⅳ	選	2		演習	中里						2					
国文学（国文学史を含む。）	国文学論（国文学史を含む。）	必	2		講義	（野坂）	集(30)										
	国文学演習Ⅰ	選	2		演習	（白石）			2								
	国文学演習Ⅱ	選	2		演習	（白石）				2							
	国文学演習Ⅲ	選	2		演習	（白石）					2						
	国文学演習Ⅳ	選	2		演習	（白石）						2					
漢文学	中国文学概説	必	2		講義	谷口	2										
	中国古典学演習Ⅰ	選	2		演習	谷口			2								
	中国古典学演習Ⅱ	選	2		演習	谷口				2							
	中国古典学演習Ⅲ	選	2		演習	谷口					2						
	中国古典学演習Ⅳ	選	2		演習	谷口						2					
書道（書写を中心とする。）	書写	必	2		講・実	池田		2								奇数年度開講 偶数年度開講	
	書道Ⅰ	選	2		講・実	池田	2										
	書道Ⅱ	選	2		講・実	池田	2										
	書道Ⅲ	選	2		講・実	池田					2						
	書道Ⅳ	選	2		講・実	池田					2						
	書道史	選	2		講義	（小原）			集(30)								
	書論・鑑賞	選	2		講義	（小原）			集(30)								
	小 計		14														

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選択	単位 数	授業 形態	担当 教員	週当たりの時間数								備 考	
						1 年		2 年		3 年		4 年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
中学校の教職に関する科目（小学校兼用を除く。）															
教育の基礎理論	教育史	選	2		講義 佐藤晋			2							
教育課程及び 指導法	中等国語科教育法Ⅰ	選必	2	} 2	講義 達富					2				奇数年度開講 偶数年度開講	
	中等国語科教育法Ⅱ	選必	2		講義 竜田			2							
	中等国語科教育法Ⅲ	選	2		講義 達富						2				
	中等国語科教育法Ⅳ	選	2		講義 竜田						2				
	書道科教育法Ⅰ	選	2		講義 池田				2						
	書道科教育法Ⅱ	選	2		講義 池田					2					
	道德教育の理論と方法	必	2		講義 松下					2					
	特別活動の理論と方法	必	2		講義 松下				2						
	教育方法学概説	選必	2	} 2	講義 (園田), 栗山			2							
	教育方法論	選必	2		講義 栗山					2					
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法 (中等)	必	2		講義 *下田					2				事前・事後指導の1単位を含む。 事前・事後指導の1単位を含む。	
	生徒・進路指導の理論と方法 (中等)	必	2		講義 (石井@), (村山)				2						
教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必	3		実習								通年		
	中学校教育実習Ⅱ	選	2		実習								通年		
	高等学校教育実習	選	3		実習								通年		
	小 計		15												
自由選択科目・卒業研究															
自由選択科目		選	4											本表に記された授業科目の他に、本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。	
卒業研究		必	4										通年		
合 計			107												

【小中連携教育コース 中等教育主免専攻（国語科）】

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考
						1 年		2 年		3 年		4 年		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
課程・コース共通科目														2 クラス
英語教育	小学校英語活動	必	1		演習	英語科教員	2							
	小学校英語内容論	必	2		講義	田中彰, 林		2						
小中連携教育	児童・生徒発達論	選必	2	2	講義	(水田)		2						
	発達障害児心理療法	選必	2		講義	* 松山				2				
	小中連携教育内容研究	必	2		講義	中里, 谷口, 池田				2				
小中連携教育学	必	2	講・実		達富, 竜田				2					
	小 計		9											
小学校の教科に関する科目														B グループ 9 科目区分から 4 単位以上履修すること（所属する教科の教科に関する科目 2 単位を履修することが望ましい。）。音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分ごとに 2 科目 2 単位を修得すること。 B グループ（2 クラス） B グループ（2 クラス） B グループ B グループ 2 クラス 2 クラス
国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）	選必	2	4	講義	国語科教員		2						
社会	小学社会	選必	2		講義	社会科教員				2				
算数	初等数学	選必	2		講義	寺井, 庄田, 川中子		2						
理科	初等理科講義及び実験	選必	2		講・実	大隅, 角縁, 岡島, 宮脇				4				
生活	生活科概説	選必	2		講義	栗山, 宮脇, 大元, 中西					集 (30)			
音楽	小学声楽	選必	1		実習	板橋, 荒巻	2							
	小学ピアノ	選必	1		実習	山田, 橋本		2						
図画工作	小学図画	選必	1		実技	栗山						2		
	小学工作	選必	1		実技	和田					2			
家庭	小学家庭	選必	2		講・実	甲斐, 澤島, 萱島			2					
体育	小学体育Ⅰ	選必	1		実技	山津, * 堤, (八嶋)	2							
	小学体育Ⅱ	選必	1		実技	栗原, 池上, 坂元, (福本)		2						
	小 計		4											
小学校の教科又は教職に関する科目														※履修することが望ましい。
	教育実践フィールド演習Ⅰ	必	2		演習	大元	2				2			
	教育実践フィールド演習Ⅱ	必	1		演習	世波				2				
	教育実践フィールド演習Ⅲ	必	1		演習	世波					2			
	道德教育と学級経営	選	2		講義	松下						2		
	教育評価	選	2		講義	(西郡)						2		
	教育統計Ⅰ	選	2		講義	(西郡)				2				
	人権教育論	選	2		講義	松下					2			
	小 計		4											
小学校の教職に関する科目（中学校兼用を含む。）														
教職の意義	教職概論	必	2		講義	佐藤晋		2						
教育の基礎理論	教育原論	必	2		講義	* 上野			2					
	教育心理学	必	2		講義	* 井邑			2					
	現代の教育と社会	必	2		講義	佐藤晋	2							
	幼児・児童発達論	選	2		講義	大元	2							

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数	授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備 考	
						1 年		2 年		3 年		4 年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
教育課程及び指導法	初等国語科教育法	選必	2	12	講義	達富, 竜田			2						Bグループ 所属する教科の指導法（教育法）2単位を履修することが望ましい。なお、音楽、図工、体育から2教科4単位以上を含めること。 Bグループ Bグループ（2クラス）
	初等社会科教育法	選必	2		演習	*佐長			2						
	算数科教育法	選必	2		講義	瀧川			2	2	前学期：奇数，後学期：偶数				
	初等理科教育法	選必	2		講義	世波			2（Bグループ）						
	生活科教育法	選必	2		講義	世波, (未定)					2				
	初等音楽科教育法	選必	2		講義	山田			2						
	図工科教育法	選必	2		講義	栗山			2	2	前学期：偶数，後学期：奇数				
	体育科教育法	選必	2		講義	*堤, (福本)					2				
	初等家庭科教育法	選必	2		講・実	中西				2					
	初等道德教育の理論と方法	必	2		講義	松下, 佐藤晋				2					
	初等特別活動の理論と方法	必	2		講義	松下					2				
	初等教育方法論	必	2		講義	(園田), 栗山			集(30)						
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必	2	講義	石井				2					事前・事後指導の1単位を含む。	
	生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必	2	講義	石井, (村山)					2					
教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必	3	実習								通年			
	小学校教育実習Ⅱ	選	2	実習								通年			
教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必	2	演習	山田, 大元								2		
	小 計		35												
中学校の教科に関する科目（国語科）															
国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	国語学概論	必	2	講義	中里	2								奇数年度開講 偶数年度開講 奇数年度開講 偶数年度開講	
	国語表現論	必	2	講義	中里						2				
	国語学演習Ⅰ	選	2	演習	中里				2						
	国語学演習Ⅱ	選	2	演習	中里				2						
	国語学演習Ⅲ	選	2	演習	中里					2					
	国語学演習Ⅳ	選	2	演習	中里						2				
国文学（国文学史を含む。）	国文学論（国文学史を含む。）	必	2	講義	(野坂)	集(30)								奇数年度開講 偶数年度開講 奇数年度開講 偶数年度開講	
	国文学演習Ⅰ	選	2	演習	(白石)			2							
	国文学演習Ⅱ	選	2	演習	(白石)				2						
	国文学演習Ⅲ	選	2	演習	(白石)					2					
	国文学演習Ⅳ	選	2	演習	(白石)						2				
漢文学	中国文学概説	必	2	講義	谷口	2								奇数年度開講 偶数年度開講	
	中国古典学演習Ⅰ	選	2	演習	谷口			2							
	中国古典学演習Ⅱ	選	2	演習	谷口				2						
	中国古典学演習Ⅲ	選	2	演習	谷口					2					
	中国古典学演習Ⅳ	選	2	演習	谷口						2				
書道（書写を中心とする。）	書写	必	2	講・実	池田		2							奇数年度開講 偶数年度開講	
	書道Ⅰ	選	2	講・実	池田	2									
	書道Ⅱ	選	2	講・実	池田	2									
	書道Ⅲ	選	2	講・実	池田					2					
	書道Ⅳ	選	2	講・実	池田					2					
	書道史	選	2	講義	(小原)	集(30)									
	書論・鑑賞	選	2	講義	(小原)	集(30)									
	小 計		26												

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数	授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備 考
						1 年		2 年		3 年		4 年		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
中学校の教職に関する科目（小学校兼用を除く。）														
教育の基礎理論	教育史	選	2		講義 佐藤 晋			2						奇数年度開講 偶数年度開講
教育課程及び指導法	中等国語科教育法Ⅰ	必	2	} 2	講義 達富					2				
	中等国語科教育法Ⅱ	必	2		講義 竜田			2						
	中等国語科教育法Ⅲ	選必	2		講義 達富					2				
	中等国語科教育法Ⅳ	選必	2		講義 竜田					2				
	書道科教育法Ⅰ	選	2	講義 池田			2							
	書道科教育法Ⅱ	選	2	講義 池田				2						
	道德教育の理論と方法	必	2	講義 松下				2						
	特別活動の理論と方法	必	2	講義 松下			2							
	教育方法学概説	選必	2	} 2	講義 (園田), 栗山			2						
	教育方法論	選必	2		講義 栗山				2					
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必	2		講義 * 下田					2				
	生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必	2		講義 (石井他), (村山)				2					
教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必	3		実習					通年			事前・事後指導の1単位を含む。	
	中学校教育実習Ⅱ	必	2		実習					通年				
	高等学校教育実習	選	3		実習							通年	事前・事後指導の1単位を含む。	
	小 計		21											
自由選択科目・卒業研究														
自由選択科目		選	4											本表に記された授業科目の他に、本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。
卒業研究		必	4									通年		
合 計			107											

【小中連携教育コース 初等教育主免専攻（社会科）】

科目区分	授業科目	必 の 修 別 ・ 選 択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考	
						1 年		2 年		3 年		4 年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
課程・コース共通科目															
英語教育	小学校英語活動 小学校英語内容論	必 必	1 2	2	演習 講義	英語科教員 田中彰, 林	2							2 クラス	
小中連携教育	児童・生徒発達論	選必	2		2	講義	(水田)	2						教科ごとに開設	
	発達障害児心理療法	選必	2			講義	* 松山			2					
	小中連携教育内容研究	必	2			講義	社会科教員				2				
	小中連携教育学	必	2			講義	未定		2						
	小 計		9												
小学校の教科に関する科目															
国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）	選必	2	14	講義	国語科教員		2						B グループ	
社会	小学社会	選必	2		講義	社会科教員				2				9 科目区分から 1 4 単位以上履修すること（所属する教科の教科に関する科目 2 単位を履修することが望ましい。）。音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分ごとに 2 科目 2 単位を修得すること。	
算数	初等数学	選必	2		講義	寺井, 庄田, 川中子		2							
理科	初等理科講義及び実験	選必	2		講・実	大隅, 角縁, 岡島, 宮脇				4					
生活	生活科概説	選必	2		講義	栗山, 宮脇, 大元, 中西					集(30)				
音楽	小学声楽	選必	1		実習	板橋, 荒巻	2								B グループ（2 クラス）
	小学ピアノ	選必	1		実習	山田, 橋本		2							B グループ（2 クラス）
図画工作	小学図画	選必	1		実技	栗山						2			B グループ
	小学工作	選必	1		実技	和田					2				B グループ
家庭	小学家庭	選必	2		講・実	甲斐, 澤島, 萱島			2						
体育	小学体育Ⅰ	選必	1		実技	山津, *堤, (八嶋)	2								2 クラス
	小学体育Ⅱ	選必	1		実技	栗原, 池上, 坂元, (福本)		2						2 クラス	
	小 計		14												
小学校の教科又は教職に関する科目															
	教育実践フィールド演習Ⅰ	必	2	2	演習	大元	2				2			※履修することが望ましい。	
	教育実践フィールド演習Ⅱ	必	1		演習	世波				2					
	教育実践フィールド演習Ⅲ	必	1		演習	世波					2				
	道德教育と学級経営	選	2		講義	松下						2			
	教育評価	選	2		講義	(西郡)						2			
	教育統計Ⅰ	選	2		講義	(西郡)				2					
	人権教育論	選	2		講義	松下					2				
	小 計		4												
小学校の教職に関する科目（中学校兼用を含む。）															
教職の意義	教職概論	必	2	2	講義	佐藤晋		2						B グループ 前学期：奇数，後学期：偶数 B グループ	
教育の基礎理論	教育原論	必	2		講義	* 上野			2						
	教育心理学	必	2		講義	* 井邑			2						
	現代の教育と社会	必	2		講義	佐藤晋	2								
	幼児・児童発達論	選	2		講義	大元	2								
	初等国語科教育法	必	2	講義	達富, 竜田			2							
	初等社会科教育法	必	2	演習	* 佐長			2							
	算数科教育法	必	2	講義	瀧川			2	2						
	初等理科教育法	必	2	講義	世波			2							
	生活科教育法	必	2	講義	世波, (未定)					2					

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数		授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備考
							1年		2年		3年		4年		
							前	後	前	後	前	後	前	後	
教育課程及び指導法	初等音楽科教育法	必修	2		講義	山田			2						Bグループ 前学期：偶数，後学期：奇数 Bグループ（2クラス）
	図工科教育法	必修	2		講義	栗山			2	2					
	体育科教育法	必修	2		講義	*堤, (福本)					2				
	初等家庭科教育法	必修	2		講・実	中西					2				
	初等道德教育の理論と方法	必修	2		講義	松下, 佐藤晋					2				
	初等特別活動の理論と方法	必修	2		講義	松下					2				
	初等教育方法論	必修	2		講義	(園田), 栗山			集(30)						
生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必修	2		講義	石井				2					事前・事後指導の1単位を含む。
	生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修	2		講義	石井, (村山)					2				
教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修	3		実習						通年				
	小学校教育実習Ⅱ	必修	2		実習						通年				
教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修	2		演習	山田, 大元								2	
	小 計		43												
中学校の教科に関する科目（社会科）															
日本史及び外国史	日本史要説	必修	2	2	講義	鬼嶋		2							奇数年度開講 偶数年度開講 奇数年度開講 偶数年度開講 偶数年度開講 偶数年度開講 奇数年度開講 奇数年度開講 偶数年度開講 偶数年度開講 奇数年度開講 偶数年度開講 奇数年度開講 偶数年度開講
	西洋史要説	選択必修	2		講義	都築	2								
	東洋史要説	選択必修	2	講義	(山崎)		2								
	日本史特別講義Ⅰ	選択	2	講義	鬼嶋	2									
	日本史特別講義Ⅱ	選択	2	講義	(伊藤)		2								
	日本史特別講義Ⅲ	選択	2	講義	(三ツ松)		2								
	日本史特別講義Ⅳ	選択	2	講義	(宮武)		2								
	日本史特別講義Ⅴ	選択	2	講義	(重藤)		2								
	西洋史特別講義	選択	2	講義	都築	2									
	日本史演習Ⅰ	選択	2	演習	鬼嶋				2						
	日本史演習Ⅱ	選択	2	演習	鬼嶋						2				
	日本史演習Ⅲ	選択	2	演習	鬼嶋					2					
	日本史演習Ⅳ	選択	2	演習	鬼嶋						2				
	西洋史演習Ⅰ	選択	2	演習	都築					2					
	西洋史演習Ⅱ	選択	2	演習	都築						2				
	西洋史演習Ⅲ	選択	2	演習	都築					2					
西洋史演習Ⅳ	選択	2	演習	都築						2					
地理学(地誌を含む。)	人文地理学要説	選択必修	2	2	講義	(藤永)			2					偶数年度開講	
	自然地理学要説	選択必修	2		講義	(黒木)			集(30)						
	地誌学要説	必修	2	講義	(山下)				2						
	地域調査実習	選択	2	実習	未定					集(60)					
	地理学演習Ⅰ	選択	2	演習	未定					2					
	地理学演習Ⅱ	選択	2	演習	未定						2				
法律学、政治学	法学要説	選択必修	2	2	講義	吉岡	2							偶数年度開講 偶数年度開講 偶数年度開講 偶数年度開講 偶数年度開講 偶数年度開講 偶数年度開講 偶数年度開講 偶数年度開講 偶数年度開講 偶数年度開講 偶数年度開講 偶数年度開講	
	政治学要説	選択必修	2		講義	森				2					
	国際関係学要説	選択	2	講義	(山崎)	2									
	法学特別講義	選択	2	講義	吉岡		2								
	政治学特別講義	選択	2	講義	森					2					
	法学演習Ⅰ	選択	2	演習	吉岡					2					
	法学演習Ⅱ	選択	2	演習	吉岡						2				
	法学演習Ⅲ	選択	2	演習	吉岡						2				
	法学演習Ⅳ	選択	2	演習	吉岡						2				
	政治学演習Ⅰ	選択	2	演習	森					2					
	政治学演習Ⅱ	選択	2	演習	森						2				
	政治学演習Ⅲ	選択	2	演習	森						2				
	政治学演習Ⅳ	選択	2	演習	森						2				

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数	授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備考	
						1年		2年		3年		4年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
社会学、経済学	社会学要説	選必	2	2	講義 (林田)	2								奇数年度開講	
	経済学要説	選必	2		講義 (張)	2									
	社会学特別講義	選	2		講義 (林田)	2									
	経済学特別講義	選	2		講義 (張)		2								
哲学、倫理学、宗教学	倫理学要説	選必	2	2	講義 後藤	2								偶数年度開講 偶数年度開講 奇数年度開講 奇数年度開講	
	哲学要説	選必	2		講義 (藤田)	2									
	倫理学特別講義	選	2		講義 後藤		2			2					
	倫理学演習Ⅰ	選	2		演習 後藤						2				
	倫理学演習Ⅱ	選	2		演習 後藤						2				
	倫理学演習Ⅲ	選	2		演習 後藤					2					
	倫理学演習Ⅳ	選	2		演習 後藤						2				
	小 計		14												
中学校の教職に関する科目（小学校兼用を除く。）															
教育の基礎理論	教育史	選	2		講義 佐藤晋			2							偶数年度開講 奇数年度開講
教育課程及び指導法	中等社会科教育法Ⅰ（社会・地歴）	選必	2	2	講義 (未定)			2							
	中等社会科教育法Ⅱ（社会・公民）	選必	2		講義 佐長			2							
	中等社会科教育法Ⅲ（社会・地歴）	選	2		講義 (田本)					集(30)					
	中等社会科教育法Ⅳ（社会・公民）	選	2		講義 (田本)					集(30)					
	道德教育の理論と方法	必	2		講義 松下					2					
	特別活動の理論と方法	必	2		講義 松下				2						
	教育方法学概説	選必	2		講義 (園田), 栗山			2							
教育方法論	選必	2	講義 栗山					2							
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必	2		講義 ＊下田					2					
	生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必	2		講義 (石井e), (村山)					2					
教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必	3		実習							通年	事前・事後指導の1単位を含む。 事前・事後指導の1単位を含む。		
	中学校教育実習Ⅱ	選	2		実習							通年			
	高等学校教育実習	選	3		実習							通年			
	小 計		15												
自由選択科目・卒業研究															
	自由選択科目	選	4											本表に記された授業科目の他に、本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。	
	卒業研究	必	4									通年			
	合 計		107												

【小中連携教育コース 中等教育主免専攻（社会科）】

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考
						1 年		2 年		3 年		4 年		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
課程・コース共通科目														
英語教育	小学校英語活動	必	1	演習	英語科教員	2								2 クラス
	小学校英語内容論	必	2	講義	田中彰, 林			2						
小中連携教育	児童・生徒発達論	選必	2	講義	(水田)		2							
	発達障害児心理療法	選必	2	講義	* 松山					2				
	小中連携教育内容研究	必	2	講義	社会科教員						2			
	小中連携教育学	必	2	講義	未定				2					
	小 計		9											教科ごとに開設する。
小学校の教科に関する科目														
国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）	選必	2	講義	国語科教員		2							B グループ 9 科目区分から 4 単位以上履修すること（所属する教科の教科に関する科目 2 単位を履修することが望ましい。）。 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分ごとに 2 科目 2 単位を修得すること。 B グループ（2 クラス） B グループ（2 クラス） B グループ B グループ
社会	小学社会	選必	2	講義	社会科教員				2					
算数	初等数学	選必	2	講義	寺井, 庄田, 川中子		2							
理科	初等理科講義及び実験	選必	2	講・実	大隅, 角縁, 岡島, 宮脇				4					
生活	生活科概説	選必	2	講義	栗山, 宮脇, 大元, 中西					集 (30)				
音楽	小学声楽	選必	1	実習	板橋, 荒巻	2								
	小学ピアノ	選必	1	実習	山田, 橋本		2							
図画工作	小学図画	選必	1	実技	栗山						2			
	小学工作	選必	1	実技	和田					2				
家庭	小学家庭	選必	2	講・実	甲斐, 澤島, 萱島			2						
体育	小学体育Ⅰ	選必	1	実技	山津, *堤, (八嶋)	2								
	小学体育Ⅱ	選必	1	実技	栗原, 池上, 坂元, (福本)		2							
	小 計		4											
小学校の教科又は教職に関する科目														
	教育実践フィールド演習Ⅰ	必	2	演習	大元	2								※履修することが望ましい。
	教育実践フィールド演習Ⅱ	必	1	演習	世波				2					
	教育実践フィールド演習Ⅲ	必	1	演習	世波					2				
	道德教育と学級経営	選	2	講義	松下						2			
	教育評価	選	2	講義	(西郡)						2			
	教育統計Ⅰ	選	2	講義	(西郡)				2					
	人権教育論	選	2	講義	松下					2				
	小 計		4											
小学校の教職に関する科目（中学校兼用を含む。）														
教職の意義	教職概論	必	2	講義	佐藤晋		2							
教育の基礎理論	教育原論	必	2	講義	* 上野			2						
	教育心理学	必	2	講義	* 井邑			2						
	現代の教育と社会	必	2	講義	佐藤晋	2								
	幼児・児童発達論	選	2	講義	大元	2								

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選 択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考
						1 年		2 年		3 年		4 年		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
教育課程及び指導法	初等国語科教育法	選必	2	講義	達富, 竜田			2						B グループ 所属する教科の指導法（教 育法）2 単位を履修するこ とが望ましい。なお、音 楽、図工、体育から2教科 4 単位以上を含めること。 B グループ 前学期：偶数，後学期：奇数 B グループ（2 クラス）
	初等社会科教育法	選必	2	演習	* 佐長			2						
	算数科教育法	選必	2	講義	瀧川			2	2	前学期：奇数，後学期：偶数				
	初等理科教育法	選必	2	講義	世波			2(B グループ)						
	生活科教育法	選必	2	講義	世波, (未定)					2				
	初等音楽科教育法	選必	2	講義	山田			2						
	図工科教育法	選必	2	講義	栗山			2	2					
	体育科教育法	選必	2	講義	* 堤, (福本)					2				
	初等家庭科教育法	選必	2	講・実	中西				2					
	初等道德教育の理論と方法	必	2	講義	松下, 佐藤晋				2					
	初等特別活動の理論と方法	必	2	講義	松下					2				
	初等教育方法論	必	2	講義	(園田), 栗山			集(30)						
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必	2	講義	石井				2					
	生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必	2	講義	石井, (村山)					2				
教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必	3	実習								通年	事前・事後指導の1 単位を含む。	
	小学校教育実習Ⅱ	選	2	実習								通年		
教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必	2	演習	山田, 大元								2	
	小 計		35											
中学校の教科に関する科目（社会科）														
日本史及び 外国史	日本史要説	必	2	講義	鬼嶋		2							奇数年度開講 偶数年度開講 奇数年度開講 偶数年度開講 偶数年度開講 偶数年度開講 奇数年度開講 奇数年度開講 偶数年度開講 偶数年度開講 奇数年度開講 奇数年度開講
	西洋史要説	必	2	講義	都築	2								
	東洋史要説	必	2	講義	(山崎)		2							
	日本史特別講義Ⅰ	選	2	講義	鬼嶋	2								
	日本史特別講義Ⅱ	選	2	講義	(伊藤)		2							
	日本史特別講義Ⅲ	選	2	講義	(三ツ松)		2							
	日本史特別講義Ⅳ	選	2	講義	(宮武)		2							
	日本史特別講義Ⅴ	選	2	講義	(重藤)		2							
	西洋史特別講義	選	2	講義	都築	2								
	日本史演習Ⅰ	選	2	演習	鬼嶋				2					
	日本史演習Ⅱ	選	2	演習	鬼嶋					2				
	日本史演習Ⅲ	選	2	演習	鬼嶋				2					
	日本史演習Ⅳ	選	2	演習	鬼嶋					2				
	西洋史演習Ⅰ	選	2	演習	都築				2					
	西洋史演習Ⅱ	選	2	演習	都築					2				
	西洋史演習Ⅲ	選	2	演習	都築					2				
西洋史演習Ⅳ	選	2	演習	都築						2				
地理学(地誌 を含む。)	人文地理学要説	必	2	講義	(藤永)			2						偶数年度開講
	自然地理学要説	必	2	講義	(黒木)			集(30)						
	地誌学要説	必	2	講義	(山下)				2					
	地域調査実習	選	2	実習	未定					集(60)				
	地理学演習Ⅰ	選	2	演習	未定					2				
	地理学演習Ⅱ	選	2	演習	未定						2			
法律学、政 治学	法学要説	選必	2	講義	吉岡	2								偶数年度開講 偶数年度開講 偶数年度開講 奇数年度開講
	政治学要説	選必	2	講義	森				2					
	国際関係学要説	選	2	講義	(山崎)	2								
	法学特別講義	選	2	講義	吉岡		2				2			
	政治学特別講義	選	2	講義	森					2				
	法学演習Ⅰ	選	2	演習	吉岡					2				
	法学演習Ⅱ	選	2	演習	吉岡						2			
	法学演習Ⅲ	選	2	演習	吉岡					2				

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数	授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備考	
						1年		2年		3年		4年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
	法学演習Ⅳ	選	2	演習	吉岡						2			奇数年度開講	
	政治学演習Ⅰ	選	2		森					2				偶数年度開講	
	政治学演習Ⅱ	選	2		森						2			偶数年度開講	
	政治学演習Ⅲ	選	2		森					2				奇数年度開講	
	政治学演習Ⅳ	選	2		森						2			奇数年度開講	
社会学、経済学	社会学要説	選必	2	講義	(林田)	2								奇数年度開講	
	経済学要説	選必	2		(張)	2									
	社会学特別講義	選	2		(林田)	2									
	経済学特別講義	選	2		(張)		2								
哲学、倫理学、宗教学	倫理学要説	選必	2	講義	後藤	2								偶数年度開講 偶数年度開講 奇数年度開講 奇数年度開講	
	哲学要説	選必	2		(藤田)	2									
	倫理学特別講義	選	2		後藤		2								
	倫理学演習Ⅰ	選	2		後藤				2						
	倫理学演習Ⅱ	選	2		後藤					2					
	倫理学演習Ⅲ	選	2		後藤				2						
	倫理学演習Ⅳ	選	2		後藤					2					
	小計		26												
中学校の教職に関する科目（小学校兼用を除く。）															
教育の基礎理論	教育史	選	2	講義	佐藤晋			2						偶数年度開講 奇数年度開講	
教育課程及び指導法	中等社会科教育法Ⅰ（社会・地歴）	必	2	講義	(未定)			2							
	中等社会科教育法Ⅱ（社会・公民）	必	2	講義	*佐長			2							
	中等社会科教育法Ⅲ（社会・地歴）	選必	2	講義	(田本)					集(30)					
	中等社会科教育法Ⅳ（社会・公民）	選必	2		(田本)				集(30)						
	道德教育の理論と方法	必	2	講義	松下					2					
	特別活動の理論と方法	必	2	講義	松下				2						
	教育方法学概説	選必	2	講義	(園田), 栗山			2							
教育方法論	選必	2	栗山					2							
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必	2	講義	*下田					2					
	生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必	2	講義	(石井), (村山)				2						
教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必	3	実習						通年				事前・事後指導の1単位を含む。	
	中学校教育実習Ⅱ	必	2	実習						通年				事前・事後指導の1単位を含む。	
	高等学校教育実習	選	3	実習							通年				
	小計		21												
自由選択科目・卒業研究															
自由選択科目		選	4	本表に記された授業科目の他に、本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。											
卒業研究		必	4											通年	
合計			107												

【小中連携教育コース 初等教育主免専攻（数学科）】

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考		
						1 年		2 年		3 年		4 年				
						前	後	前	後	前	後	前	後			
課程・コース共通科目																
英語教育	小学校英語活動 小学校英語内容論	必 必	1 2	2	演習 講義	英語科教員 田中彰、林	2								2 クラス 教科ごとに開設する。	
小中連携教育	児童・生徒発達論	選必	2		講義	(水田)	2									
	発達障害児心理療法	選必	2		講義	* 松山				2						
	小中連携教育内容研究	必	2		講義	数学科教員				2						
	小中連携教育学	必	2		講義	瀧川					2					
	小 計		9													
小学校の教科に関する科目																
国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）	選必	2	14	講義	国語科教員	2								A， C， Dグループ 9科目区分から14単位以上履修すること（所属する教科の教科に関する科目2単位を履修することが望ましい。）。音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分ごとに2科目2単位を修得すること。 A， C， Dグループ（2クラス） A， C， Dグループ（2クラス） A， C， Dグループ A， C， Dグループ 2 クラス 2 クラス	
社会	小学社会	選必	2		講義	社会科教員				2						
算数	初等数学	選必	2		講義	寺井、庄田、川中子		2								
理科	初等理科講義及び実験	選必	2		講・実	大隅、角縁、岡島、宮脇				4						
生活	生活科概説	選必	2		講義	栗山、宮脇、大元、中西					集(30)					
音楽	小学声楽	選必	1		実習	板橋、荒巻	2									
	小学ピアノ	選必	1		実習	橋本、今井		2								
図画工作	小学図画	選必	1		実技	栗山					2					
	小学工作	選必	1		実技	和田						2				
家庭	小学家庭	選必	2		講・実	甲斐、澤島、萱島				2						
体育	小学体育Ⅰ	選必	1		実技	山津、*堤、(八嶋)	2									
	小学体育Ⅱ	選必	1		実技	栗原、池上、坂元、(福本)		2								
	小 計		14													
小学校の教科又は教職に関する科目																
	教育実践フィールド演習Ⅰ	必	2		演習	大元	2								※履修することが望ましい。	
	教育実践フィールド演習Ⅱ	必	1		演習	世波				2						
	教育実践フィールド演習Ⅲ	必	1		演習	世波					2					
	道德教育と学級経営	選	2		講義	松下						2				
	教育評価	選	2		講義	(西郡)						2				
	教育統計Ⅰ	選	2		講義	(西郡)				2						
	人権教育論	選	2		講義	松下					2					
	小 計		4													
小学校の教職に関する科目（中学校兼用を含む。）																
教職の意義	教職概論	必	2		講義	佐藤晋		2							A， C， Dグループ 前学期：奇数，後学期：偶数 A， C， Dグループ A， C， Dグループ 前学期：偶数，後学期：奇数	
教育の基礎理論	教育原論	必	2		講義	* 上野			2							
	教育心理学	必	2		講義	* 井邑			2							
	現代の教育と社会	必	2		講義	佐藤晋	2									
	幼児・児童発達論	選	2		講義	大元	2									
教育課程及び指導法	初等国語科教育法	必	2	講義	達富、竜田			2								
	初等社会科教育法	必	2	演習	* 佐長			2								
	算数科教育法	必	2	講義	瀧川			2	2							
	初等理科教育法	必	2	講義	世波				2							
	生活科教育法	必	2	講義	世波、(未定)					2						
	初等音楽科教育法	必	2	講義	山田			2								
	図工科教育法	必	2	講義	栗山			2	2							

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数		授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備 考
							1 年		2 年		3 年		4 年		
							前	後	前	後	前	後	前	後	
	体育科教育法	必	2		講義	*堤, (福本)					2				A, C, Dグループ (2クラス)
	初等家庭科教育法	必	2		講・実	中西			2						
	初等道德教育の理論と方法	必	2		講義	松下, 佐藤晋				2					
	初等特別活動の理論と方法	必	2		講義	松下					2				
	初等教育方法論	必	2		講義	(園田), 栗山			集(30)						
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法 (初等)	必	2		講義	石井				2					事前・事後指導の1単位を含む。
	生徒・進路指導の理論と方法 (初等)	必	2		講義	石井, (村山)					2				
教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必	3		実習						通年				
	小学校教育実習Ⅱ	必	2		実習						通年				
教職実践演習	教職実践演習 (幼・小・中・高)	必	2		演習	山田, 大元								2	
	小 計		43												
中学校の教科に関する科目 (数学科)															
代数学	代数学基礎Ⅰ	必	2		講義	寺井	2								偶数年度開講 奇数年度開講 偶数年度開講
	代数学基礎Ⅱ	選	2		講義	寺井		2							
	代数学Ⅰ	選	2		講義	寺井				2					
	代数学Ⅱ	選	2		講義	寺井				2					
	代数学研究Ⅰ	選	2		講義	寺井					2				
	代数学研究Ⅱ	選	2		講義	寺井						2			
	代数学研究Ⅲ	選	2		講義	寺井								2	
幾何学	幾何学基礎Ⅰ	必	2		講義	庄田	2								奇数年度開講(31年度～) 奇数年度開講 偶数年度開講
	幾何学基礎Ⅱ	選	2		講義	庄田		2							
	幾何学Ⅰ	選	2		講義	庄田				2					
	幾何学Ⅱ	選	2		講義	庄田				2					
	幾何学研究Ⅰ	選	2		講義	庄田					2				
	幾何学研究Ⅱ	選	2		講義	庄田						2			
	幾何学研究Ⅲ	選	2		講義	庄田								2	
解析学	解析学基礎Ⅰ	必	2		講義	川中子	2								偶数年度開講 奇数年度開講 偶数年度開講
	解析学基礎Ⅱ	選	2		講義	川中子		2							
	解析学Ⅰ	選	2		講義	川中子				2					
	解析学Ⅱ	選	2		講義	川中子				2					
	解析学研究Ⅰ	選	2		講義	川中子					2				
	解析学研究Ⅱ	選	2		講義	川中子						2			
	解析学研究Ⅲ	選	2		講義	川中子								2	
確率論・統計学	確率論基礎	選必	2	2	講義	(半田)			2						偶数年度開講 奇数年度開講
	統計学基礎	選必	2		講義	(未定)		2							
コンピュータ	コンピュータ	必	2		講義	川中子, 寺井, 庄田			2						
	小 計		14												

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選 択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考
						1 年		2 年		3 年		4 年		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
中学校の教職に関する科目（小学校兼用を除く。）														
教育の基礎理論	教育史	選	2		講義 佐藤 晋			2						
教育課程及び指導法	数学科教育法Ⅰ	必	2		講義 瀧川			2						
	数学科教育法Ⅱ	選	2		講義 瀧川					2				
	数学科教育法Ⅲ	選	2		講義 瀧川							2		
	数学科教育法Ⅳ	選	2		講義 * 米田						2			
	道徳教育の理論と方法	必	2		講義 松下						2			
	特別活動の理論と方法	必	2		講義 松下			2						
	教育方法学概説	選必	2	} 2	講義 (園田), 栗山			2						
	教育方法論	選必	2		講義 栗山						2			
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必	2		講義 * 下田					2				
	生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必	2		講義 (石井他), (村山)					2				
教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必	3		実習								通年	事前・事後指導の1単位を含む。
	中学校教育実習Ⅱ	選	2		実習								通年	
	高等学校教育実習	選	3		実習									通年
	小 計		15											
自由選択科目・卒業研究														
自由選択科目		選	4											本表に記された授業科目の他に、本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。
卒業研究		必	4										通年	
			107											

【小中連携教育コース 中等教育主免専攻（数学科）】

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考		
						1 年		2 年		3 年		4 年				
						前	後	前	後	前	後	前	後			
課程・コース共通科目																
英語教育	小学校英語活動 小学校英語内容論	必 必	1 2		演習 講義 英語科教員 田中彰, 林	2									2 クラス 教科ごとに開設する。	
小中連携教育	児童・生徒発達論	選必	2	} 2	講義 (水田)		2									
	発達障害児心理療法	選必	2		講義 *松山					2						
	小中連携教育内容研究	必	2		講義 数学科教員					2						
	小中連携教育学	必	2		講義 瀧川						2					
	小 計		9													
小学校の教科に関する科目																
国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）	選必	2	} 4	講義 国語科教員	2									A, C, Dグループ 9科目区分から4単位以上履修すること（所属する教科の教科に関する科目2単位を履修することが望ましい。）。 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分ごとに2科目2単位を修得すること。	
社会	小学社会	選必	2		講義 社会科教員				2							
算数	初等数学	選必	2		講義 寺井, 庄田, 川中子		2									
理科	初等理科講義及び実験	選必	2		講・実 大隅, 角縁, 岡島, 宮脇				4							
生活	生活科概説	選必	2		講義 栗山, 宮脇, 大元, 中西					集(30)						
音楽	小学声楽	選必	1		実習 板橋, 荒巻	2										A, C, Dグループ (2クラス)
	小学ピアノ	選必	1		実習 橋本, 今井		2									A, C, Dグループ (2クラス)
図画工作	小学図画	選必	1		実技 栗山					2						A, C, Dグループ
	小学工作	選必	1		実技 和田						2					A, C, Dグループ
家庭	小学家庭	選必	2		講・実 甲斐, 澤島, 萱島				2							
体育	小学体育Ⅰ	選必	1	実技 山津, *堤, (八嶋)	2									2 クラス		
	小学体育Ⅱ	選必	1	実技 栗原, 池上, 坂元, (福本)		2								2 クラス		
	小 計		4													
小学校の教科又は教職に関する科目																
	教育実践フィールド演習Ⅰ	必	2		演習 大元	2									※履修することが望ましい。	
	教育実践フィールド演習Ⅱ	必	1		演習 世波				2							
	教育実践フィールド演習Ⅲ	必	1		演習 世波					2						
	道德教育と学級経営	選	2		講義 松下						2					
	教育評価	選	2		講義 (西郡)							2				
	教育統計Ⅰ	選	2		講義 (西郡)				2							
	人権教育論	選	2		講義 松下						2					
	小 計		4													
小学校の教職に関する科目（中学校兼用を含む。）																
教職の意義	教職概論	必	2		講義 佐藤晋		2									
教育の基礎理論	教育原論	必	2		講義 *上野			2								
	教育心理学	必	2		講義 *井邑			2								
	現代の教育と社会	必	2		講義 佐藤晋	2										
	幼児・児童発達論	選	2		講義 大元	2										

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選 択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考
						1 年		2 年		3 年		4 年		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
教育課程及び指導法	初等国語科教育法	選必	2	12	講義	達富, 竜田			2 (A, C, Dグループ)					所属する教科の指導法（教育法）2 単位を履修することが望ましい。なお、音楽、図工、体育から2教科4 単位以上を含めること。 前学期：偶数，後学期：奇数 A, C, Dグループ(2クラス)
	初等社会科教育法	選必	2		演習	*佐長			2					
	算数科教育法	選必	2		講義	瀧川			2	2	前学期：奇数，後学期：偶数			
	初等理科教育法	選必	2		講義	世波			2 (A, C, Dグループ)					
	生活科教育法	選必	2		講義	世波, (未定)					2			
	初等音楽科教育法	選必	2		講義	山田			2 (A, C, Dグループ)					
	図工科教育法	選必	2		講義	栗山			2	2				
	体育科教育法	選必	2		講義	*堤, (福本)					2			
	初等家庭科教育法	選必	2		講・実	中西			2					
	初等道德教育の理論と方法	必	2		講義	松下, 佐藤晋				2				
	初等特別活動の理論と方法	必	2		講義	松下					2			
	初等教育方法論	必	2		講義	(園田), 栗山			集(30)					
生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必	2	講義	石井				2					
	生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必	2	講義	石井, (村山)					2				
教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必	3	実習								通年	事前・事後指導の1 単位を含む。	
	小学校教育実習Ⅱ	選	2	実習								通年		
教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必	2	演習	山田, 大元								2	
	小 計		35											
中学校の教科に関する科目（数学科）														
代数学	代数学基礎Ⅰ	必	2	講義	寺井	2								偶数年度開講 奇数年度開講 偶数年度開講
	代数学基礎Ⅱ	選	2	講義	寺井		2							
	代数学Ⅰ	選	2	講義	寺井				2					
	代数学Ⅱ	選	2	講義	寺井				2					
	代数学研究Ⅰ	選	2	講義	寺井					2				
	代数学研究Ⅱ	選	2	講義	寺井						2			
	代数学研究Ⅲ	選	2	講義	寺井							2		
幾何学	幾何学基礎Ⅰ	必	2	講義	庄田	2								奇数年度開講(31年度～) 奇数年度開講 偶数年度開講
	幾何学基礎Ⅱ	選	2	講義	庄田		2							
	幾何学Ⅰ	選	2	講義	庄田				2					
	幾何学Ⅱ	選	2	講義	庄田				2					
	幾何学研究Ⅰ	選	2	講義	庄田					2				
	幾何学研究Ⅱ	選	2	講義	庄田						2			
	幾何学研究Ⅲ	選	2	講義	庄田							2		
解析学	解析学基礎Ⅰ	必	2	講義	川中子	2								偶数年度開講 奇数年度開講 偶数年度開講
	解析学基礎Ⅱ	選	2	講義	川中子		2							
	解析学Ⅰ	選	2	講義	川中子			2						
	解析学Ⅱ	選	2	講義	川中子			2						
	解析学研究Ⅰ	選	2	講義	川中子					2				
	解析学研究Ⅱ	選	2	講義	川中子						2			
	解析学研究Ⅲ	選	2	講義	川中子							2		
確率論・統計学	確率論基礎	選必	2	2	講義	(半田)			2					偶数年度開講 奇数年度開講
	統計学基礎	選必	2		講義	(未定)		2						
コンピュータ	コンピュータ	必	2	講義	川中子, 寺井, 庄田			2						
	小 計		26											

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数	授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備 考	
						1 年		2 年		3 年		4 年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
中学校の教職に関する科目（小学校兼用を除く。）															
教育の基礎理論	教育史	選	2		講義 佐藤晋			2							
教育課程及び指導法	数学科教育法Ⅰ	必	2		講義 瀧川			2							
	数学科教育法Ⅱ	必	2		講義 瀧川					2					
	数学科教育法Ⅲ	必	2		講義 瀧川						2				
	数学科教育法Ⅳ	選	2		講義 *米田					2					
	道徳教育の理論と方法	必	2		講義 松下					2					
	特別活動の理論と方法	必	2		講義 松下			2							
	教育方法学概説	選必	2	} 2	講義 (園田), 栗山			2							
	教育方法論	選必	2		講義 栗山					2					
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必	2		講義 *下田					2					
	生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必	2		講義 (石井他), (村山)					2					
教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必	3		実習						通年			事前・事後指導の1単位を含む。	
	中学校教育実習Ⅱ	必	2		実習						通年			事前・事後指導の1単位を含む。	
	高等学校教育実習	選	3		実習							通年			
	小 計		21												
自由選択科目・卒業研究															
自由選択科目		選	4											本表に記された授業科目の他に、本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。	
卒業研究		必	4									通年			
合 計			107												

【小中連携教育コース 初等教育主専攻（理科）】

科目区分	授業科目	必 の 修 別 ・ 選 択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考		
						1年		2年		3年		4年				
						前	後	前	後	前	後	前	後			
課程・コース共通科目																
英語教育	小学校英語活動 小学校英語内容論	必 必	1 2		演習 講義	英語科教員 田中彰、林	2								2クラス 教科ごとに開設	
小中連携教育	児童・生徒発達論	選必	2	2	講義	(水田)		2								
	発達障害児心理療法	選必	2		講義	*松山				2						
	小中連携教育内容研究	必	2		講義	大隅他				2						
	小中連携教育学	必	2		講義	世波					2					
	小 計		9													
小学校の教科に関する科目																
国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）	選必	2	14	講義	国語科教員	2								A，C，Dグループ 9科目区分から14単位以上履修すること（所属する教科の教科に関する科目2単位を履修することが望ましい。）。音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分ごとに2科目2単位を修得すること。 A，C，Dグループ（2クラス） A，C，Dグループ（2クラス） A，C，Dグループ A，C，Dグループ 2クラス 2クラス	
社会	小学社会	選必	2		講義	社会科教員				2						
算数	初等数学	選必	2		講義	寺井、庄田、川中子		2								
理科	初等理科講義及び実験	選必	2		講・実	大隅、角縁、岡島、宮脇					4					
生活	生活科概説	選必	2		講義	栗山、宮脇、大元、中西					集(30)					
音楽	小学声楽	選必	1		実習	板橋、荒巻	2									
	小学ピアノ	選必	1		実習	橋本、今井		2								
図画工作	小学図画	選必	1		実技	栗山					2					
	小学工作	選必	1		実技	和田						2				
家庭	小学家庭	選必	2		講・実	甲斐、澤島、萱島				2						
体育	小学体育Ⅰ	選必	1		実技	山津、*堤、(八嶋)	2									
	小学体育Ⅱ	選必	1		実技	栗原、池上、坂元、(福本)		2								
	小 計		14													
小学校の教科又は教職に関する科目																
	教育実践フィールド演習Ⅰ	必	2		演習	大元	2				2				※履修することが望ましい。	
	教育実践フィールド演習Ⅱ	必	1		演習	世波					2					
	教育実践フィールド演習Ⅲ	必	1		演習	世波						2				
	道德教育と学級経営	選	2		講義	松下							2			
	教育評価	選	2		講義	(西郡)							2			
	教育統計Ⅰ	選	2		講義	(西郡)					2					
	人権教育論	選	2		講義	松下						2				
	小 計		4													
小学校の教職に関する科目（中学校兼用を含む。）																
教職の意義	教職概論	必	2		講義	佐藤晋		2							A，C，Dグループ 前学期：奇数，後学期：偶数 A，C，Dグループ A，C，Dグループ 前学期：偶数，後学期：奇数	
教育の基礎理論	教育原論	必	2		講義	*上野			2							
	教育心理学	必	2		講義	*井邑			2							
	現代の教育と社会	必	2		講義	佐藤晋	2									
	幼児・児童発達論	選	2		講義	大元	2									
教育課程及び指導法	初等国語科教育法	必	2		講義	達富、竜田			2							
	初等社会科教育法	必	2		演習	*佐長			2							
	算数科教育法	必	2		講義	瀧川			2	2						
	初等理科教育法	必	2		講義	世波				2						
	生活科教育法	必	2		講義	世波、(未定)					2					
	初等音楽科教育法	必	2		講義	山田			2							
	図工科教育法	必	2		講義	栗山			2	2						

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数		授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備 考
							1 年		2 年		3 年		4 年		
							前	後	前	後	前	後	前	後	
	体育科教育法 初等家庭科教育法 初等道德教育の理論と方法 初等特別活動の理論と方法 初等教育方法論	必 必 必 必 必	2 2 2 2 2		講義 講・実 講義 講義 講義	*堤, (福本) 中西 松下, 佐藤晋 松下 (園田), 栗山	 集(30)	 <							

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数	授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備 考
						1 年		2 年		3 年		4 年		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
	教育方法学概説 教育方法論	選必 選必	2 2	講義 講義	(園田), 栗山 栗山			2						
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法 (中等)	必	2		講義	* 下田				2				
	生徒・進路指導の理論と方法 (中等)	必	2	講義	(石井他), (村山)				2					
教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必	3	実習								通年	事前・事後指導の1単位を含む。 事前・事後指導の1単位を含む。	
	中学校教育実習Ⅱ	選	2	実習								通年		
	高等学校教育実習	選	3	実習								通年		
	小 計		15											
自由選択科目・卒業研究														
自由選択科目		選	4											本表に記された授業科目の他に、本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。
卒業研究		必	4									通年		
合 計			107											

【小中連携教育コース 中等教育主免専攻（理科）】

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考		
						1 年		2 年		3 年		4 年				
						前	後	前	後	前	後	前	後			
課程・コース共通科目																
英語教育	小学校英語活動 小学校英語内容論	必 必	1 2	2	演習 講義	英語科教員 田中彰、林	2								2 クラス 教科ごとに開設	
小中連携教育	児童・生徒発達論	選必	2		講義	(水田)	2									
	発達障害児心理療法	選必	2		講義	*松山				2						
	小中連携教育内容研究	必	2		講義	大隅他			2							
	小中連携教育学	必	2		講義	世波			2							
	小 計		9													
小学校の教科に関する科目																
国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）	選必	2	4	講義	国語科教員	2								A、C、Dグループ 9科目区分から4単位以上履修すること（所属する教科の教科に関する科目2単位を履修することが望ましい。）。音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分ごとに2科目2単位を修得すること。 A、C、Dグループ（2クラス） A、C、Dグループ（2クラス） A、C、Dグループ A、C、Dグループ 2 クラス 2 クラス	
社会	小学社会	選必	2		講義	社会科教員				2						
算数	初等数学	選必	2		講義	寺井、庄田、川中子	2									
理科	初等理科講義及び実験	選必	2		講・実	大隅、角縁、岡島、宮脇				4						
生活	生活科概説	選必	2		講義	栗山、宮脇、大元、中西				集(30)						
音楽	小学声楽	選必	1		実習	板橋、荒巻	2									
	小学ピアノ	選必	1		実習	橋本、今井	2									
図画工作	小学図画	選必	1		実技	栗山						2				
	小学工作	選必	1		実技	和田							2			
家庭	小学家庭	選必	2		講・実	甲斐、澤島、萱島			2							
体育	小学体育Ⅰ	選必	1		実技	山津、*堤、(八嶋)	2									
	小学体育Ⅱ	選必	1		実技	栗原、池上、坂元、(福本)	2									
	小 計		4													
小学校の教科又は教職に関する科目																
	教育実践フィールド演習Ⅰ 教育実践フィールド演習Ⅱ 教育実践フィールド演習Ⅲ 道徳教育と学級経営 教育評価 教育統計Ⅰ 人権教育論	必 必 必 選 選 選 選	2 1 1 2 2 2 2		演習 演習 演習 講義 講義 講義 講義	大元 世波 世波 松下 (西郡) (西郡) 松下	2				2		2		※履修することが望ましい。	
	小 計		4													

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考
						1 年		2 年		3 年		4 年		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
小学校の教職に関する科目（中学校兼用を含む。）														
教職の意義	教職概論	必	2		講義 佐藤 晋		2							
教育の基礎理論	教育原論	必	2		講義 *上野			2						
	教育心理学	必	2		講義 *井邑			2						
	現代の教育と社会	必	2		講義 佐藤 晋	2								
	幼児・児童発達論	選	2		講義 大元	2								
教育課程及び指導法	初等国語科教育法	選必	2	12	講義 達富, 竜田			2 (A, C, Dグループ)					所属する教科の指導法（教育法）2単位を履修することが望ましい。 なお、音楽、図工、体育から2教科4単位以上を含めること。 A, C, Dグループ 前学期：偶数，後学期：奇数 A, C, Dグループ(2クラス)	
	初等社会科教育法	選必	2		演習 *佐長			2						
	算数科教育法	選必	2		講義 瀧川			2	2	前学期：奇数，後学期：偶数				
	初等理科教育法	選必	2		講義 世波			2 (A, C, Dグループ)						
	生活科教育法	選必	2		講義 世波, (未定)					2				
	初等音楽科教育法	選必	2		講義 山田			2						
	図工科教育法	選必	2		講義 栗山			2	2					
	体育科教育法	選必	2		講義 *堤, (福本)					2				
	初等家庭科教育法	選必	2		講・実 中西			2						
	初等道德教育の理論と方法	必	2		講義 松下, 佐藤 晋				2					
	初等特別活動の理論と方法	必	2		講義 松下					2				
	初等教育方法論	必	2		講義 (園田), 栗山			集(30)						
生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必	2		講義 石井				2					
	生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必	2		講義 石井, (村山)					2				
教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必	3		実習							通年		事前・事後指導の1単位を含む。
	小学校教育実習Ⅱ	選	2		実習							通年		
教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必	2		演習 山田, 大元								2	
	小 計		35											
中学校の教科に関する科目（理科）														
物理学	物理学概論A	必	2		講義 中村 聡	2								
	物理学概論B	必	2		講義 大隅		2							
	物理学実験	必	1		実験 大隅, 中村 聡			3						
	エネルギー科学	選	2		講義 中村 聡					2				
	放射線科学	選	2		講義 大隅						2			
	量子物理	選	2		講義 中村 聡				2					
化学	化学概論A	必	2		講義 岡島			2						
	化学概論B	必	2		講義 (坂口), (山田)		2							
	化学実験	必	1		実験 岡島				3					
	物理化学	選	2		講義 岡島, (高橋)					2				
	無機化学	選	2		講義 岡島, (高橋)						2			
	有機化学	選	2		講義 岡島						2			
生物学	生物学概論A	必	2		講義 宮脇	2								
	生物学概論B	必	2		講義 嬉		2							
	生物学実験	必	1		実験 宮脇, 嬉			3						
	植物分類系統学	選	2		講義 宮脇					2				
	動物生理科学	選	2		講義 嬉				2					
	フィールド生物演習A	選	1		演習 宮脇			集(15)						奇数年度開講 偶数年度開講
	フィールド生物演習B	選	1		演習 嬉			集(15)						
地学	地学概論A	必	2		講義 角縁		2							
	地学概論B	必	2		講義 高島			2						
	地学実験	必	1		実験 角縁, 高島				3					
	岩石鉱物科学	選	2		講義 角縁						2			
	地球生命科学	選	2		講義 高島					2				
	地学フィールド実習A	選	1		実習 角縁, 高島			集(30)						
	地学フィールド実習B	選	1		実習 角縁, 高島					集(30)				
	小 計		26											

科目区分	授業科目	必 の 修 別 ・ 選 択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考
						1 年		2 年		3 年		4 年		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
中学校の教職に関する科目（小学校兼用を除く。）														
教育の基礎理論	教育史	選	2		講義	佐藤晋			2					
教育課程及び 指導法	中等理科教育法Ⅰ	必	2		講義	世波			2					
	中等理科教育法Ⅱ	選	2		講義	世波					2			
	中等理科教育法Ⅲ	必	2		講義	世波						2		
	中等理科教育法Ⅳ	必	2		講義	世波						2		
	理科教育学演習	選	2		演習	世波						2		
	理科教育学実験	選	2		実験	世波					4			
	道德教育の理論と方法	必	2		講義	松下					2			
	特別活動の理論と方法	必	2		講義	松下			2					
	教育方法学概説	選必	2	2	講義	(園田), 栗山			2					
	教育方法論	選必	2		講義	栗山					2			
生徒指導, 教育 相談, 進路指導	教育相談の理論と方法（中 等）	必	2		講義	* 下田					2			
	生徒・進路指導の理論と方法 （中等）	必	2		講義	(石井他), (村山)					2			
教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必	3		実習						通年			事前・事後指導の1単位を含む。
	中学校教育実習Ⅱ	必	2		実習						通年			
	高等学校教育実習	選	3		実習								通年	
	小 計		21											
自由選択科目・卒業研究														
自由選択科目		選	4											本表に記された授業科目の他に、本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。
卒業研究		必	4									通年		
合 計			107											

【小中連携教育コース 初等教育主免専攻（音楽科）】

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数	授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備考	
						1年		2年		3年		4年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
課程・コース共通科目															
英語教育	小学校英語活動 小学校英語内容論	必修	1 2	2	演習 講義	英語科教員 田中彰, 林	2								2 クラス 教科ごとに開設
小中連携教育	児童・生徒発達論	選必修	2		講義	(水田)		2							
	発達障害児心理療法	選必修	2		講義	* 松山					2				
	小中連携教育内容研究	必修	2		講義	音楽科教員				2					
	小中連携教育学	必修	2		講義	山田, 荒巻					2				
	小 計		9												
小学校の教科に関する科目															
国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）	選必修	2	14	講義	国語科教員	2								A, C, Dグループ 9科目区分から14単位以上履修すること（所属する教科の教科に関する科目2単位を履修することが望ましい。）。音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分ごとに2科目2単位を修得すること。 A, C, Dグループ（2クラス） A, C, Dグループ（2クラス） A, C, Dグループ A, C, Dグループ 2クラス 2クラス
社会	小学社会	選必修	2		講義	社会科教員				2					
算数	初等数学	選必修	2		講義	寺井, 庄田, 川中子		2							
理科	初等理科講義及び実験	選必修	2		講・実	大隅, 角縁, 岡島, 宮脇				4					
生活	生活科概説	選必修	2		講義	栗山, 宮脇, 大元, 中西					集(30)				
音楽	小学声楽	選必修	1		実習	板橋, 荒巻	2								
	小学ピアノ	選必修	1		実習	橋本, 今井		2							
図画工作	小学図画	選必修	1		実技	栗山					2				
	小学工作	選必修	1		実技	和田						2			
家庭	小学家庭	選必修	2		講・実	甲斐, 澤島, 萱島				2					
体育	小学体育Ⅰ	選必修	1		実技	山津, *堤, (八嶋)	2								
	小学体育Ⅱ	選必修	1		実技	栗原, 池上, 坂元, (福本)		2							
	小 計		14												
小学校の教科又は教職に関する科目															
	教育実践フィールド演習Ⅰ	必修	2		演習	大元	2								※履修することが望ましい。
	教育実践フィールド演習Ⅱ	必修	1		演習	世波				2					
	教育実践フィールド演習Ⅲ	必修	1		演習	世波					2				
	道徳教育と学級経営	選	2		講義	松下						2			
	教育評価	選	2		講義	(西郡)						2			
	教育統計Ⅰ	選	2		講義	(西郡)				2					
	人権教育論	選	2		講義	松下					2				
	小 計		4												
小学校の教職に関する科目（中学校兼用を含む。）															
教職の意義	教職概論	必修	2		講義	佐藤晋		2							A, C, Dグループ 前学期：奇数，後学期：偶数 A, C, Dグループ A, C, Dグループ 前学期：偶数，後学期：奇数
教育の基礎理論	教育原論	必修	2		講義	* 上野			2						
	教育心理学	必修	2		講義	* 井邑			2						
	現代の教育と社会	必修	2		講義	佐藤晋	2								
	幼児・児童発達論	選	2	講義	大元	2									
教育課程及び指導法	初等国語科教育法	必修	2	講義	達富, 竜田			2							
	初等社会科教育法	必修	2	演習	* 佐長			2							
	算数科教育法	必修	2	講義	瀧川			2	2						
	初等理科教育法	必修	2	講義	世波				2						
	生活科教育法	必修	2	講義	世波, (未定)					2					
	初等音楽科教育法	必修	2	講義	山田			2							
	図工科教育法	必修	2	講義	栗山			2	2						
	体育科教育法	必修	2	講義	*堤, (福本)					2					

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数		授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備 考
							1 年		2 年		3 年		4 年		
							前	後	前	後	前	後	前	後	
	初等家庭科教育法	必	2		講・実	中西			2					A, C, Dグループ (2クラス)	
	初等道德教育の理論と方法	必	2		講義	松下, 佐藤晋				2					
	初等特別活動の理論と方法	必	2		講義	松下					2				
	初等教育方法論	必	2		講義	(園田), 栗山			集(30)						
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法 (初等)	必	2		講義	石井				2				事前・事後指導の1単位を含む。	
	生徒・進路指導の理論と方法 (初等)	必	2		講義	石井, (村山)					2				
教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必	3		実習						通年				
	小学校教育実習Ⅱ	必	2		実習						通年				
教職実践演習	教職実践演習 (幼・小・中・高)	必	2		演習	山田, 大元							2		
	小 計		43												
中学校の教科に関する科目 (音楽科)															
ソルフェージュ	ソルフェージュⅠ	必	1		演習	今井	2								奇数年度開講 偶数年度開講
	ソルフェージュⅡ	選	1		演習	今井		2							
	ソルフェージュⅢ	選	1		演習	今井			2						
	ソルフェージュⅣ	選	1		演習	今井				2					
声楽 (合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。)	声楽Ⅰ	必	1		演習	板橋	2								
	声楽Ⅱ	選	1		演習	板橋		2							
	声楽Ⅲ	選	1		演習	板橋			2						
	声楽Ⅳ	選	1		演習	板橋				2					
	声楽Ⅴ	選	1		演習	板橋					2				
	声楽Ⅵ	選	1		演習	板橋						2			
	声楽Ⅶ	選	1		演習	板橋							2		
	声楽課題研究	選	1		演習	板橋								2	
	合唱	選	1		演習	板橋				2					
日本伝統音楽実習Ⅱ	必	1		実習	(林)					2					
器楽 (合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。)	ピアノⅠ	必	1		実習	(戒重)	2								
	ピアノⅡ	選	1		実習	(戒重)		2							
	ピアノⅢ	選	1		実習	(戒重)			2						
	ピアノⅣ	選	1		実習	(戒重)				2					
	ピアノⅤ	選	1		実習	(戒重)					2				
	ピアノⅥ	選	1		実習	(戒重)						2			
	ピアノⅦ	選	1		実習	(戒重)							2		
	ピアノ課題研究	選	1		演習	(戒重)								2	
	器楽Ⅰ	選	1		実習	今井		2							
	器楽Ⅱ	選	1		実習	今井			2						
	音楽実践課題研究	選	1		演習	今井								2	
	合奏	必	1		演習	今井				2					
	伴奏法Ⅰ	必	1		演習	橋本					2				
	伴奏法Ⅱ	選	1		演習	橋本						2			
日本伝統音楽実習Ⅰ	必	1		実習	(林)					2					
指揮法	指揮法Ⅰ	必	1		演習	今井					2				
	指揮法Ⅱ	選	1		演習	今井						2			
音楽理論、作曲法 (編曲法を含む。) 及び音楽史 (日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。)	音楽基礎理論	必	1		演習	(高野)	2								
	音楽理論演習	選	1		演習	橋本		2							
	作曲法・編曲法	必	1		演習	橋本			2						
	和声法Ⅰ	選	1		演習	橋本			2						
	和声法Ⅱ	選	1		演習	橋本				2					
	和声法Ⅲ	選	1		演習	橋本					2				
	和声法Ⅳ	選	1		演習	橋本						2			
	作曲演習	選	1		演習	橋本							2		
	作曲課題研究	選	1		演習	橋本								2	

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数	授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備考	
						1年		2年		3年		4年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
	音楽史Ⅰ	必 選 必	2		講義	(高野)			2					偶数年度開講 開講未定 奇数年度開講	
	音楽史Ⅱ		2		講義	(高野)			2						
	日本・民族音楽概説		2		講義	(山本)		集(30)							
	小計		14												
中学校の教職に関する科目（小学校兼用を除く。）															
教育の基礎理論	教育史	選	2		講義	佐藤晋			2					偶数年度開講 奇数年度開講	
教育課程及び指導法	中等音楽科教育法Ⅰ	必	2		講義	山田			2						
	中等音楽科教育法Ⅱ	選	2		演習	荒巻				2					
	中等音楽科教育法Ⅲ	選	2		講義	荒巻					2				
	中等音楽科教育法Ⅳ	選	2		講義	山田					2				
	道德教育の理論と方法	必	2		講義	松下					2				
	特別活動の理論と方法	必	2		講義	松下			2						
	教育方法学概説	選必	2	} 2	講義	(園田), 栗山			2						
教育方法論	選必	2	講義		栗山					2					
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必	2		講義	*下田					2			事前・事後指導の1単位を含む。	
	生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必	2		講義	(石井), (村山)				2					
教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必	3		実習								通年		事前・事後指導の1単位を含む。
	中学校教育実習Ⅱ	選	2		実習								通年		
	高等学校教育実習	選	3		実習								通年		
	小計		15												
自由選択科目・卒業研究															
自由選択科目		選	4											本表に記された授業科目の他に、本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。	
卒業研究		必	4										通年		
合計			107												

【小中連携教育コース 中等教育主免専攻（音楽科）】

科目区分	授業科目	必 の 修 別 ・ 選 択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考	
						1 年		2 年		3 年		4 年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
課程・コース共通科目															
英語教育	小学校英語活動 小学校英語内容論	必 必	1 2	}	演習 講義	英語科教員 田中彰, 林	2			2					2 クラス 教科ごとに開設
小中連携教育	児童・生徒発達論	選必	2		講義	(水田)		2							
	発達障害児心理療法	選必	2	講義	* 松山				2						
	小中連携教育内容研究	必	2	講義	音楽科教員			2							
	小中連携教育学	必	2	講義	山田, 荒巻				2						
	小 計		9												
小学校の教科に関する科目															
国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）	選必	2	}	講義	国語科教員	2								A, C, Dグループ 9 科目区分から 4 単位以上履修すること（所属する教科の教科に関する科目 2 単位を履修することが望ましい。）。 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分ごとに 2 科目 2 単位を修得すること。 A, C, Dグループ（2 クラス） A, C, Dグループ（2 クラス） A, C, Dグループ A, C, Dグループ 2 クラス 2 クラス
社会	小学社会	選必	2		講義	社会科教員				2					
算数	初等数学	選必	2		講義	寺井, 庄田, 川中子		2							
理科	初等理科講義及び実験	選必	2		講・実	大隅, 角縁, 岡島, 宮脇				4					
生活	生活科概説	選必	2		講義	栗山, 宮脇, 大元, 中西					集(30)				
音楽	小学声楽	選必	1		}	実習	板橋, 荒巻	2							
	小学ピアノ	選必	1			実習	橋本, 今井		2						
図画工作	小学図画	選必	1		}	実技	栗山					2			
	小学工作	選必	1			実技	和田						2		
家庭	小学家庭	選必	2		}	講・実	甲斐, 澤島, 萱島			2					
体育	小学体育Ⅰ	選必	1			}	実技	山津, *堤, (八嶋)	2						
	小学体育Ⅱ	選必	1		実技		栗原, 池上, 坂元, (福本)		2						
	小 計		4												
小学校の教科又は教職に関する科目															
	教育実践フィールド演習Ⅰ	必	2	}	演習	大元	2								※履修することが望ましい。
	教育実践フィールド演習Ⅱ	必	1		演習	世波				2					
	教育実践フィールド演習Ⅲ	必	1		演習	世波					2				
	道徳教育と学級経営	選	2		講義	松下						2			
	教育評価	選	2		講義	(西郡)						2			
	教育統計Ⅰ	選	2		講義	(西郡)				2					
	人権教育論	選	2		講義	松下					2				
	小 計		4												
小学校の教職に関する科目（中学校兼用を含む。）															
教職の意義	教職概論	必	2	}	講義	佐藤晋		2							
教育の基礎理論	教育原論	必	2		講義	* 上野			2						
	教育心理学	必	2		講義	* 井邑			2						
	現代の教育と社会	必	2		講義	佐藤晋	2								
	幼児・児童発達論	選	2		講義	大元	2								

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考	
						1 年		2 年		3 年		4 年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
教育課程及び指導法	初等国語科教育法	選必	2	講義	達富, 竜田			2						(A, C, Dグループ) 所属する教科の指導法（教育法）2単位を履修することが望ましい。なお、音楽、図工、体育から2教科4単位以上を含めること。 A, C, Dグループ(2クラス)	
	初等社会科教育法	選必	2	演習	*佐長			2							
	算数科教育法	選必	2	講義	瀧川			2	2	前学期：奇数，後学期：偶数					
	初等理科教育法	選必	2	講義	世波				2	(A, C, Dグループ)					
	生活科教育法	選必	2	講義	世波, (未定)					2					
	初等音楽科教育法	選必	2	講義	山田			2	(A, C, Dグループ)						
	図工科教育法	選必	2	講義	栗山			2	2	前学期：偶数，後学期：奇数					
	体育科教育法	選必	2	講義	*堤, (福本)					2					
	初等家庭科教育法	選必	2	講・実	中西			2							
	初等道德教育の理論と方法	必	2	講義	松下, 佐藤晋				2						
	初等特別活動の理論と方法	必	2	講義	松下					2					
	初等教育方法論	必	2	講義	(園田), 栗山			集(30)							
生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必	2	講義	石井				2				事前・事後指導の1単位を含む。		
	生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必	2	講義	石井, (村山)					2					
教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必	3	実習								通年			
	小学校教育実習Ⅱ	選	2	実習								通年			
教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必	2	演習	山田, 大元								2		
	小 計		35												
中学校の教科に関する科目（音楽科）															
ソルフェージュ	ソルフェージュⅠ	必	1	演習	今井	2								奇数年度開講 偶数年度開講	
	ソルフェージュⅡ	必	1	演習	今井		2								
	ソルフェージュⅢ	選	1	演習	今井			2							
	ソルフェージュⅣ	選	1	演習	今井				2						
声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	声楽Ⅰ	必	1	演習	板橋	2									
	声楽Ⅱ	選	1	演習	板橋		2								
	声楽Ⅲ	選	1	演習	板橋			2							
	声楽Ⅳ	選	1	演習	板橋				2						
	声楽Ⅴ	選	1	演習	板橋					2					
	声楽Ⅵ	選	1	演習	板橋						2				
	声楽Ⅶ	選	1	演習	板橋							2			
	声楽課題研究	選	1	演習	板橋								2		
	合唱	必	1	演習	板橋				2						
器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	日本伝統音楽実習Ⅱ	必	1	実習	(林)					2					奇数年度開講 奇数年度開講 偶数年度開講 偶数年度開講
	ピアノⅠ	必	1	実習	(戒重)	2									
	ピアノⅡ	選	1	実習	(戒重)		2								
	ピアノⅢ	選	1	実習	(戒重)			2							
	ピアノⅣ	選	1	実習	(戒重)				2						
	ピアノⅤ	選	1	実習	(戒重)					2					
	ピアノⅥ	選	1	実習	(戒重)						2				
	ピアノⅦ	選	1	実習	(戒重)							2			
	ピアノ課題研究	選	1	演習	(戒重)								2		
	器楽Ⅰ	選	1	実習	今井		2								
	器楽Ⅱ	選	1	実習	今井			2							
	音楽実践課題研究	選	1	演習	今井								2		
	合奏	必	1	演習	今井				2						
	伴奏法Ⅰ	必	1	演習	橋本					2					
	伴奏法Ⅱ	選	1	演習	橋本						2				
指揮法	日本伝統音楽実習Ⅰ	必	1	実習	(林)					2			奇数年度開講		
	指揮法Ⅰ	必	1	演習	今井					2					
	指揮法Ⅱ	選	1	演習	今井						2				

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数		授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備考
							1年		2年		3年		4年		
							前	後	前	後	前	後	前	後	
音楽理論、作曲法（編曲法を含む。）及び音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）	音楽基礎理論	必修	1		演習	（高野）	2								偶数年度開講 開講未定 奇数年度開講
	音楽理論演習	必修	1		演習	橋本		2							
	作曲法・編曲法	必修	1		演習	橋本			2						
	和声法Ⅰ	選択	1		演習	橋本			2						
	和声法Ⅱ	選択	1		演習	橋本				2					
	和声法Ⅲ	選択	1		演習	橋本					2				
	和声法Ⅳ	選択	1		演習	橋本						2			
	作曲演習	選択	1		演習	橋本							2		
	作曲課題研究	選択	1		演習	橋本								2	
	音楽史Ⅰ	必修	2		講義	（高野）			2						
	音楽史Ⅱ	選択	2		講義	（高野）				2					
日本・民族音楽概説	必修	2		講義	（山本）		集(30)								
小計			26												
中学校の教職に関する科目（小学校兼用を除く。）															
教育の基礎理論	教育史	選択	2		講義	佐藤晋			2						偶数年度開講 奇数年度開講
教育課程及び指導法	中等音楽科教育法Ⅰ	選択	2	6	講義	山田				2					
	中等音楽科教育法Ⅱ	選択	2		演習	荒巻					2				
	中等音楽科教育法Ⅲ	選択	2		講義	荒巻						2			
	中等音楽科教育法Ⅳ	選択	2		講義	山田						2			
	道德教育の理論と方法	必修	2	2	講義	松下					2				
	特別活動の理論と方法	必修	2		講義	松下				2					
	教育方法学概説	選択	2		講義	（園田）、栗山			2						
	教育方法論	選択	2		講義	栗山						2			
生徒指導、教育相談、進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必修	2		講義	* 下田					2				事前・事後指導の1単位を含む。
	生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必修	2		講義	（石井他）、（村山）				2					
教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必修	3		実習						通年				
	中学校教育実習Ⅱ	必修	2		実習						通年				事前・事後指導の1単位を含む。
	高等学校教育実習	選択	3		実習								通年		
小計			21												
自由選択科目・卒業研究															
自由選択科目		選択	4												本表に記された授業科目の他に、本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。
卒業研究		必修	4										通年		
合計			107												

【小中連携教育コース 初等教育主免専攻（保健体育科）】

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考		
						1 年		2 年		3 年		4 年				
						前	後	前	後	前	後	前	後			
課程・コース共通科目																
英語教育	小学校英語活動 小学校英語内容論	必 必	1 2		演習 講義 英語科教員 田中彰, 林	2									2 クラス 教科ごとに開設	
小中連携教育	児童・生徒発達論	選必	2	2	講義 (水田)		2									
	発達障害児心理療法	選必	2		講義 ＊松山					2						
	小中連携教育内容研究	必	2		講義 坂元他							2				
	小中連携教育学	必	2		講義 坂元他						2					
	小 計		9													
小学校の教科に関する科目																
国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）	選必	2	14	講義 国語科教員	2									A, C, Dグループ 9科目区分から14単位以上履修すること（所属する教科の教科に関する科目2単位を履修することが望ましい。）。音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分ごとに2科目2単位を修得すること。	
社会	小学社会	選必	2		講義 社会科教員				2							
算数	初等数学	選必	2		講義 寺井, 庄田, 川中子		2									
理科	初等理科講義及び実験	選必	2		講・実 大隅, 角縁, 岡島, 宮脇				4							
生活	生活科概説	選必	2		講義 栗山, 宮脇, 大元, 中西					集(30)						
音楽	小学音楽	選必	1		実習 板橋, 荒巻	2										A, C, Dグループ (2クラス)
	小学ピアノ	選必	1		実習 橋本, 今井		2									A, C, Dグループ (2クラス)
図画工作	小学図画	選必	1		実技 栗山					2						A, C, Dグループ
	小学工作	選必	1		実技 和田						2					A, C, Dグループ
家庭	小学家庭	選必	2		講・実 甲斐, 澤島, 萱島				2							
体育	小学体育Ⅰ	選必	1		実技 山津, ＊堤, (八嶋)	2										2 クラス
	小学体育Ⅱ	選必	1		実技 栗原, 池上, 坂元, (福本)		2									2 クラス
	小 計		14													
小学校の教科又は教職に関する科目																
	教育実践フィールド演習Ⅰ	必	2		演習 大元	2									※履修することが望ましい。	
	教育実践フィールド演習Ⅱ	必	1		演習 世波				2							
	教育実践フィールド演習Ⅲ	必	1		演習 世波					2						
	道德教育と学級経営	選	2		講義 松下						2					
	教育評価	選	2		講義 (西郡)							2				
	教育統計Ⅰ	選	2		講義 (西郡)				2							
	人権教育論	選	2		講義 松下					2						
	小 計		4													
小学校の教職に関する科目（中学校兼用を含む。）																
教職の意義	教職概論	必	2	講義 佐藤晋		2									A, C, Dグループ 前学期：奇数，後学期：偶数 A, C, Dグループ	
教育の基礎理論	教育原論	必	2	講義 ＊上野			2									
	教育心理学	必	2	講義 ＊井邑			2									
	現代の教育と社会	必	2	講義 佐藤晋	2											
	幼児・児童発達論	選	2	講義 大元	2											
教育課程及び指導法	初等国語科教育法	必	2	講義 達富, 竜田			2									
	初等社会科教育法	必	2	演習 ＊佐長			2									
	算数科教育法	必	2	講義 瀧川			2	2								
	初等理科教育法	必	2	講義 世波				2								

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数	授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備 考			
						1 年		2 年		3 年		4 年					
						前	後	前	後	前	後	前	後				
	生活科教育法 初等音楽科教育法 図工科教育法 体育科教育法 初等家庭科教育法 初等道德教育の理論と方法 初等特別活動の理論と方法 初等教育方法論	必 必 必 必 必 必 必 必	2 2 2 2 2 2 2 2		講義 講義 講義 講義 講・実 講義 講義 講義 世波, (未定) 山田 栗山 *堤, (福本) 中西 松下, 佐藤晋 松下 (園田), 栗山						2 2 2 2 2 2 集(30)					A, C, Dグループ 前学期：偶数, 後学期：奇数 A, C, Dグループ(2クラス)	
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法 (初等)	必	2		講義	石井				2							事前・事後指導の1単位を含む。
	生徒・進路指導の理論と方法 (初等)	必	2		講義	石井, (村山)					2						
教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必	3		実習							通年					
	小学校教育実習Ⅱ	必	2		実習							通年					
教職実践演習	教職実践演習 (幼・小・中・高)	必	2		演習	山田, 大元										2	
	小 計		43														
中学校の教科に関する科目 (保健体育科)																	
体育実技	体づくり運動	必	1	1	実技	(松本)		2									偶数年度開講
	器械運動	必	1		実技	(田口)		2									奇数年度開講
	水泳	必	1		実技	山津	2										奇数年度開講
	陸上競技	必	1		実技	(八嶋)	2										偶数年度開講
	ゴール型球技	選必	1		実技	坂元, 栗原		2									奇数年度開講
	ネット型・ベースボール型球技	選必	1		実技	池上, 井上	2										偶数年度開講
	柔道	選必	1		実技	(町田)		2									奇数年度開講
	剣道	選必	1		実技	(吉谷)		2									偶数年度開講
	ダンス	必	1		実技	(坂下)	集(30)										偶数年度開講
	ヘルスプロモーション実習	選	1		実技	井上	2										
	野外・レクリエーション実習	選	1		実技	栗原, 山津			集(30)								
「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」及び運動学 (運動方法学を含む。)	運動学	必	2		講義	池上		2			2						奇数年度開講
	体育概論	選	2		講義	(吉谷)		2									
	体育心理学	選	2		講義	山津					2						
	体育経営管理学	選	2		講義	坂元	2										
	運動方法学演習	選	2		演習	保体科教員, (町田)					2						偶数年度開講
	スポーツ測定評価	選	2		演習	井上						2					
	トレーニング科学	選	2		講義	池上		2									
	バイオメカニクス	選	2		講義	井上					2						
	ヘルスプロモーション演習	選	2		演習	井上						2					
	スポーツ文化・社会学	選	2		講義	(山田)		2									
生理学 (運動生理学を含む。)	解剖・生理学	必	2		講義	(町田), (川久保)	2										偶数年度開講
	運動生理学	選	2		講義	(町田)		2									偶数年度開講
	運動処方	選	2		講義	(町田)		2									奇数年度開講
衛生学及び公衆衛生学	衛生・公衆衛生学	必	2		講義	(西田)	2										偶数年度開講
	スポーツ医学	選	2		講義	(馬渡他)				集(30)							奇数年度開講
学校保健 (小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	学校保健	必	2		講義	栗原, (坂口)						2					精神保健、小児保健、安全教育、救急処置を含む。
	小 計		14														

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数	授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備考	
						1年		2年		3年		4年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
中学校の教職に関する科目（小学校兼用を除く。）															
教育の基礎理論	教育史	選	2		講義 佐藤晋			2							
教育課程及び指導法	保健体育科教育法Ⅰ	選必	2	2	演習 (福本)			2							
	保健体育科教育法Ⅱ	選必	2		演習 (福本)				2						
	保健体育科教育法Ⅲ	選必	2		演習 栗原				2						
	保健体育科教育法Ⅳ	選必	2		演習 ＊堤							2			
	道德教育の理論と方法	必	2	講義 松下				2							
	特別活動の理論と方法	必	2	講義 松下			2								
	教育方法学概説	選必	2	2	講義 (園田), 栗山			2							
	教育方法論	選必	2		講義 栗山				2						
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必	2		講義 ＊下田				2						
	生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必	2		講義 (石井ne), (村山)				2						
教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必	3		実習							通年	事前・事後指導の1単位を含む。		
	中学校教育実習Ⅱ	選	2		実習							通年			
	高等学校教育実習	選	3		実習							通年	事前・事後指導の1単位を含む。		
	小 計		15												
自由選択科目・卒業研究															
自由選択科目		選	4											本表に記された授業科目の他に、本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。	
卒業研究		必	4									通年			
合 計			107												

【小中連携教育コース 中等教育主免専攻（保健体育科）】

科目区分	授業科目	必の 修別・ 選択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考	
						1 年		2 年		3 年		4 年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
課程・コース共通科目															
英語教育	小学校英語活動 小学校英語内容論	必 必	1 2		演習 講義 田中彰, 林	2			2					2 クラス	
小中連携教育	児童・生徒発達論	選必	2	} 2	講義 (水田)		2							教科ごとに開設	
	発達障害児心理療法	選必	2		講義 * 松山					2					
	小中連携教育内容研究	必	2		講義 坂元他							2			
	小中連携教育学	必	2		講義 坂元他					2					
	小 計		9												
小学校の教科に関する科目															
国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）	選必	2	} 4	講義 国語科教員	2								A, C, Dグループ 9科目区分から4単位以上履修すること。（所属する教科の教科に関する科目2単位を履修することが望ましい。）。 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分ごとに2科目2単位を修得すること。	
社会	小学社会	選必	2		講義 社会科教員				2						
算数	初等数学	選必	2		講義 寺井, 庄田, 川中子		2								
理科	初等理科講義及び実験	選必	2		講・実 大隅, 角縁, 岡島, 宮脇				4						
生活	生活科概説	選必	2		講義 栗山, 宮脇, 大元, 中西					集(30)					
音楽	小学声楽	選必	1		実習 板橋, 荒巻	2									A, C, Dグループ (2クラス)
	小学ピアノ	選必	1		実習 橋本, 今井		2								A, C, Dグループ (2クラス)
図画工作	小学図画	選必	1		実技 栗山					2					A, C, Dグループ
	小学工作	選必	1		実技 和田						2				A, C, Dグループ
家庭	小学家庭	選必	2		講・実 甲斐, 澤島, 萱島				2						
体育	小学体育Ⅰ	選必	1	実技 山津, *堤, (八嶋)	2								2 クラス		
	小学体育Ⅱ	選必	1	実技 栗原, 池上, 坂元, (福本)		2							2 クラス		
	小 計		4												
小学校の教科又は教職に関する科目															
	教育実践フィールド演習Ⅰ	必	2	} 4	演習 大元	2								※履修することが望ましい。	
	教育実践フィールド演習Ⅱ	必	1		演習 世波				2						
	教育実践フィールド演習Ⅲ	必	1		演習 世波					2					
	道徳教育と学級経営	選	2		講義 松下						2				
	教育評価	選	2		講義 (西郡)							2			
	教育統計Ⅰ	選	2		講義 (西郡)				2						
	人権教育論	選	2		講義 松下					2					
	小 計		4												
小学校の教職に関する科目（中学校兼用を含む。）															
教職の意義	教職概論	必	2		講義 佐藤晋		2								
教育の基礎理論	教育原論	必	2		講義 * 上野			2							
	教育心理学	必	2		講義 * 井邑			2							
	現代の教育と社会	必	2		講義 佐藤晋	2									
	幼児・児童発達論	選	2		講義 大元	2									

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数		授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備考
							1年		2年		3年		4年		
							前	後	前	後	前	後	前	後	
教育課程及び指導法	初等国語科教育法	選必	2	12	講義	達富, 竜田			2 (A, C, Dグループ)						所属する教科の指導法（教育法）2単位を履修することが望ましい。なお、音楽、図工、体育から2教科4単位以上を含めること。 前学期偶数，後学期奇数 A, C, Dグループ(2クラス)
	初等社会科教育法	選必	2		演習	*佐長			2						
	算数科教育法	選必	2		講義	瀧川			2	2	前学期：奇数，後学期：偶数				
	初等理科教育法	選必	2		講義	世波			2 (A, C, Dグループ)						
	生活科教育法	選必	2		講義	世波, (未定)				2					
	初等音楽科教育法	選必	2		講義	山田			2 (A, C, Dグループ)						
	図工科教育法	選必	2		講義	栗山			2	2					
	体育科教育法	選必	2		講義	*堤, (福本)					2				
	初等家庭科教育法	選必	2		講・実	中西			2						
	初等道德教育の理論と方法	必	2		講義	松下, 佐藤晋				2					
	初等特別活動の理論と方法	必	2		講義	松下					2				
	初等教育方法論	必	2		講義	(園田), 栗山			集(30)						
生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必	2	講義	石井				2				事前・事後指導の1単位を含む。		
	生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必	2	講義	石井, (村山)					2					
教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必	3	実習								通年			
	小学校教育実習Ⅱ	選	2	実習								通年			
教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必	2	演習	山田, 大元								2		
	小 計		35												
中学校の教科に関する科目（保健体育科）															
体育実技	体づくり運動	必	1	1	実技	(松本)		2						偶数年度開講	
	器械運動	必	1		実技	(田口)		2						奇数年度開講	
	水泳	必	1		実技	山津		2						奇数年度開講	
	陸上競技	必	1		実技	(八嶋)		2						偶数年度開講	
	ゴール型球技	必	1		実技	坂元, 栗原		2						奇数年度開講	
	ネット型・ベースボール型球技	必	1		実技	池上, 井上		2						偶数年度開講	
	柔道	選必	1		実技	(町田)		2						奇数年度開講	
	剣道	選必	1		実技	(吉谷)		2						偶数年度開講	
	ダンス	必	1		実技	(坂下)	集(30)							偶数年度開講	
	ヘルスプロモーション実習	選	1		実技	井上	2								
野外・レクリエーション実習	選	1	実技	栗原, 山津			集(30)					開講未定			
「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」及び運動学（運動方法学を含む。）	運動学	必	2	2	講義	池上				2				奇数年度開講	
	体育概論	選必	2		講義	(吉谷)		2							
	体育心理学	選必	2		講義	山津					2				
	体育経営管理学	選必	2		講義	坂元	2								
	運動方法学演習	必	2		演習	保体科教員, (町田)					2				
	スポーツ測定評価	選	2		演習	井上						2			
	トレーニング科学	選	2		講義	池上		2							
	バイオメカニクス	選	2		講義	井上					2				
	ヘルスプロモーション演習	選	2		演習	井上						2			
	スポーツ文化・社会学	選	2		講義	(山田)		2						偶数年度開講	
生理学（運動生理学を含む。）	解剖・生理学	必	2	講義	(町田), (川久保)	2							偶数年度開講		
	運動生理学	必	2	講義	(町田)		2						偶数年度開講		
	運動処方	選	2	講義	(町田)		2						奇数年度開講		
衛生学及び公衆衛生学	衛生・公衆衛生学	必	2	講義	(西田)	2							偶数年度開講		
	スポーツ医学	選	2	講義	(馬渡他)			集(30)					奇数年度開講		

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選 択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考		
						1 年		2 年		3 年		4 年				
						前	後	前	後	前	後	前	後			
学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	学校保健	必	2		講義 栗原、(坂口)							2			精神保健、小児保健、安全教育、救急処置を含む。	
	小 計		26													
中学校の教職に関する科目（小学校兼用を除く。）																
教育の基礎理論	教育史	選	2		講義 佐藤晋				2							
教育課程及び指導法	保健体育科教育法Ⅰ	必	2		演習 (福本)				2							
	保健体育科教育法Ⅱ	必	2		演習 (福本)					2						
	保健体育科教育法Ⅲ	選必	2	} 2	演習 栗原					2						
	保健体育科教育法Ⅳ	選必	2		演習 ＊堤						2					
	道德教育の理論と方法	必	2		講義 松下					2						
	特別活動の理論と方法	必	2		講義 松下				2							
	教育方法学概説	選必	2	} 2	講義 (園田), 栗山				2							
教育方法論	選必	2	講義 栗山						2							
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必	2		講義 ＊下田					2						
	生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必	2		講義 (石井他), (村山)					2						
教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必	3		実習						通年				事前・事後指導の1単位を含む。	
	中学校教育実習Ⅱ	必	2		実習						通年					
	高等学校教育実習	選	3		実習								通年		事前・事後指導の1単位を含む。	
	小 計		21													
自由選択科目・卒業研究																
自由選択科目		選	4													本表に記された授業科目の他に、本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。
卒業研究		必	4													通年
合 計			107													

【小中連携教育コース 初等教育主免専攻（技術科）】

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考		
						1 年		2 年		3 年		4 年				
						前	後	前	後	前	後	前	後			
課程・コース共通科目																
英語教育	小学校英語活動 小学校英語内容論	必 必	1 2	}	演習 講義	英語科教員 田中彰, 林	2								2 クラス	
小中連携教育	児童・生徒発達論 発達障害児心理療法 小中連携教育内容研究 小中連携教育学	選必 選必 必 必	2 2 2 2		講義 講義 講義 講義	(水田) * 松山 技術科教員全員 角		2				2 2				教科ごとに開設
	小 計		9													
	小学校の教科に関する科目															
国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）	選必	2	}	講義	国語科教員	2								A, C, Dグループ 9科目区分から14単位以上履修すること。 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分ごとに2科目2単位を修得すること。	
社会	小学社会	選必	2		講義	社会科教員 寺井, 庄田, 川中子		2								
算数	初等数学	選必	2		講義		2									
理科	初等理科講義及び実験	選必	2		講・実	大隅, 角縁, 岡島, 宮脇				4						
生活	生活科概説	選必	2		講義	栗山, 宮脇, 大元, 中西					集(30)					
音楽	小学音楽	選必	1		実習	板橋, 荒巻	2									A, C, Dグループ (2クラス)
	小学ピアノ	選必	1		実習	橋本, 今井		2								A, C, Dグループ (2クラス)
図画工作	小学図画	選必	1		実技	栗山					2					A, C, Dグループ
	小学工作	選必	1		実技	和田						2				A, C, Dグループ
家庭	小学家庭	選必	2		講・実	甲斐, 澤島, 萱島			2							
体育	小学体育Ⅰ	選必	1		実技	山津, *堤, (八嶋)	2									2 クラス
	小学体育Ⅱ	選必	1		実技	栗原, 池上, 坂元, (福本)		2								2 クラス
	小 計		14													
小学校の教科又は教職に関する科目																
	教育実践フィールド演習Ⅰ 教育実践フィールド演習Ⅱ 教育実践フィールド演習Ⅲ 道徳教育と学級経営 教育評価 教育統計Ⅰ 人権教育論	必 必 必 選 選 選 選	2 1 1 2 2 2 2	}	演習 演習 演習 講義 講義 講義 講義	大元 世波 世波 松下 (西郡) (西郡) 松下	2				2		2 2 2		※履修することが望ましい。	
	小 計		4													
小学校の教職に関する科目（中学校兼用を含む。）																
教職の意義	教職概論	必	2		講義	佐藤晋		2								
教育の基礎理論	教育原論	必	2		講義	*上野			2							
	教育心理学	必	2		講義	*井邑			2							
	現代の教育と社会	必	2		講義	佐藤晋	2									
	幼児・児童発達論	選	2	講義	大元	2										
教育課程及び指導法	初等国語科教育法 初等社会科教育法 算数科教育法 初等理科教育法 生活科教育法 初等音楽科教育法 図工科教育法	必 必 必 必 必 必 必	2 2 2 2 2 2 2	講義 演習 講義 講義 講義 講義 講義	達富, 竜田 *佐長 瀧川 世波 世波, (未定) 山田 栗山			2 2 2 2 2 2 2						A, C, Dグループ 前学期：奇数，後学期：偶数 A, C, Dグループ A, C, Dグループ 前学期：偶数，後学期：奇数		

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数	授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備考		
						1年		2年		3年		4年				
						前	後	前	後	前	後	前	後			
	体育科教育法 初等家庭科教育法 初等道德教育の理論と方法 初等特別活動の理論と方法 初等教育方法論	必修 必修 必修 必修 必修	2 2 2 2 2		講義 講・実 講義 講義 講義 *堤, (福本) 中西 松下, 佐藤晋 松下 (園田), 栗山					2 2 2 集(30)						
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法 (初等) 生徒・進路指導の理論と方法 (初等)	必修 必修	2 2		講義 講義 石井 石井, (村山)					2 2						
教育実習	小学校教育実習Ⅰ 小学校教育実習Ⅱ	必修 必修	3 2		実習 実習							通年 通年				事前・事後指導の1単位を含む。
教職実践演習	教職実践演習 (幼・小・中・高)	必修	2		演習 山田, 大元										2	
	小 計		43													
中学校の教科に関する科目 (技術科)																
木材加工 (製図及び実習を含む。)	生活機器製図	必修	2		演習 小野文						2					
金属加工 (製図及び実習を含む。)	金属加工学	必修	2		講義 小野文					2						
機械 (実習を含む。)	機械工学実習	必修	2		実習 小野文								4			
	機械工学Ⅰ	選択	2		講義 小野文					2						
	機械工学Ⅱ	選択	2		講義 小野文								2			
電気 (実習を含む。)	電気工学実習	必修	2		実習 角							4				
	電気工学Ⅰ	必修	2		講義 小野文					2						
	電気工学Ⅱ	選択	2		講義 小野文						集(30)					
	電子回路	選択	2		講義 角						2					
栽培 (実習を含む。)	栽培学	必修	2		講義 (一色)								2			
情報とコンピュータ (実習を含む。)	プログラミング実習	必修	2		講・実 角							2				
	情報社会と倫理	選択	2		講義 角				2							
	情報工学Ⅰ	選択	2		講義 小野文					2						
	情報工学Ⅱ	選択	2		講義 角						2					
	小 計		14													
中学校の教職に関する科目 (小学校兼用を除く。)																
教育の基礎理論	教育史	選択	2		講義 佐藤晋					2						
教育課程及び指導法	中等技術科教育法Ⅰ	必修	2		演習 角					2						
	中等技術科教育法Ⅱ	選択	2		演習 角						2					
	中等技術科教育法Ⅲ	選択	2		演習 角							集(30)				
	中等技術科教育法Ⅳ	選択	2		演習 角								集(30)			
	道德教育の理論と方法	必修	2		講義 松下							2				
	特別活動の理論と方法	必修	2		講義 松下						2					
	教育方法学概説	選択必修	2	2	講義 (園田), 栗山					2						
	教育方法論	選択必修	2		講義 栗山						2					
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法 (中等)	必修	2		講義 *下田							2				
	生徒・進路指導の理論と方法 (中等)	必修	2		講義 (石井他), (村山)							2				
教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必修	3		実習										通年	事前・事後指導の1単位を含む。
	中学校教育実習Ⅱ	選択	2		実習										通年	事前・事後指導の1単位を含む。
	高等学校教育実習	選択	3		実習										通年	
	小 計		15													
自由選択科目・卒業研究																
自由選択科目		選択	4													本表に記された授業科目の他に、本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。
卒業研究		必修	4												通年	
合 計			107													

※ 中学校技術教員免許科目の応用木工芸(2年前学期, 2単位), 映像デザインⅡ(3年前学期, 2単位)及び映像デザインⅢ(3年後学期, 2単位)は, 芸術地域デザイン学部で履修すること。

【小中連携教育コース 中等教育主免専攻（技術科）】

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考			
						1 年		2 年		3 年		4 年					
						前	後	前	後	前	後	前	後				
課程・コース共通科目																	
英語教育	小学校英語活動 小学校英語内容論	必 必	1 2	2	演習 講義	英語科教員 田中彰, 林	2			2					2 クラス		
小中連携教育	児童・生徒発達論	選必	2		2	講義	(水田)		2							教科ごとに開設する。	
	発達障害児心理療法	選必	2			講義	* 松山				2						
	小中連携教育内容研究	必	2			講義	技術科教員全員					2					
	小中連携教育学	必	2			講義	角					2					
	小 計		9														
小学校の教科に関する科目																	
国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）	選必	2	4	講義	国語科教員	2								A, C, Dグループ 9科目区分から4単位以上履修すること。 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分ごとに2科目2単位を修得すること。 A, C, Dグループ（2クラス） A, C, Dグループ（2クラス） A, C, Dグループ A, C, Dグループ 2 クラス 2 クラス		
社会	小学社会	選必	2		講義	社会科教員				2							
算数	初等数学	選必	2		講義	寺井, 庄田, 川中子		2									
理科	初等理科講義及び実験	選必	2		講・実	大隅, 角縁, 岡島, 宮脇				4							
生活	生活科概説	選必	2		講義	栗山, 宮脇, 大元, 中西					集(30)						
音楽	小学声楽	選必	1		実習	板橋, 荒巻	2										
	小学ピアノ	選必	1		実習	橋本, 今井		2									
図画工作	小学図画	選必	1		実技	栗山					2						
	小学工作	選必	1		実技	和田							2				
家庭	小学家庭	選必	2		講・実	甲斐, 澤島, 萱島				2							
体育	小学体育Ⅰ	選必	1	実技	山津, *堤, (八嶋)	2											
	小学体育Ⅱ	選必	1	実技	栗原, 池上, 坂元, (福本)		2										
	小 計		4														
小学校の教科又は教職に関する科目																	
	教育実践フィールド演習Ⅰ 教育実践フィールド演習Ⅱ 教育実践フィールド演習Ⅲ 道徳教育と学級経営 教育評価 教育統計Ⅰ 人権教育論	必 必 必 選 選 選 選	2 1 1 2 2 2 2	4	演習 演習 演習 講義 講義 講義 講義	大元 世波 世波 松下 (西郡) (西郡) 松下	2 2 2 2 2 2 2				2 2 2 2 2 2 2				※履修することが望ましい。		
	小 計		4														
小学校の教職に関する科目（中学校兼用を含む。）																	
教職の意義	教職概論	必	2		講義	佐藤晋		2									
教育の基礎理論	教育原論	必	2		講義	* 上野			2								
	教育心理学	必	2		講義	* 井邑			2								
	現代の教育と社会	必	2		講義	佐藤晋	2										
	幼児・児童発達論	選	2		講義	大元	2										
教育課程及び指導法	初等国語科教育法	選必	2	12	講義	達富, 竜田			2 (A, C, Dグループ)					音楽, 図工, 体育から2教科4単位以上を含めること。 前学期：奇数, 後学期：偶数 A, C, Dグループ A, C, Dグループ 前学期：偶数, 後学期：奇数 A, C, Dグループ(2クラス)			
	初等社会科教育法	選必	2		演習	* 佐長			2								
	算数科教育法	選必	2		講義	瀧川			2	2							
	初等理科教育法	選必	2		講義	世波				2							
	生活科教育法	選必	2		講義	世波, (未定)					2						
	初等音楽科教育法	選必	2		講義	山田			2								
	図工科教育法	選必	2		講義	栗山			2	2							
	体育科教育法	選必	2		講義	*堤, (福本)					2						
	初等家庭科教育法	選必	2		講・実	中西			2								

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考	
						1 年		2 年		3 年		4 年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
	初等道德教育の理論と方法 初等特別活動の理論と方法 初等教育方法論	必 必 必	2 2 2	講義 講義 講義	松下, 佐藤晋 松下 (園田), 栗山				2 集(30)						
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法 (初等) 生徒・進路指導の理論と方法 (初等)	必 必	2 2	講義 講義	石井 石井, (村山)				2 2						事前・事後指導の1単位を含む。
教育実習	小学校教育実習Ⅰ 小学校教育実習Ⅱ	必 選	3 2	実習 実習								通年 通年			
教職実践演習	教職実践演習 (幼・小・中・高)	必	2	演習	山田, 大元								2		
	小 計		35												
中学校の教科に関する科目 (技術科)															
木材加工 (製図及び実習を含む。)	生活機器製図	必	2	演習	小野文				2						
金属加工 (製図及び実習を含む。)	金属加工学	必	2	講義	小野文			2							
機械 (実習を含む。)	機械工学実習	必	2	実習	小野文						4				
	機械工学Ⅰ	必	2	講義	小野文			2							
	機械工学Ⅱ	必	2	講義	小野文						2				
電気 (実習を含む。)	電気工学実習	必	2	実習	角					4					
	電気工学Ⅰ	必	2	講義	小野文			2							
	電気工学Ⅱ	必	2	講義	小野文				集(30)						
	電子回路	必	2	講義	角				2						
栽培 (実習を含む。)	栽培学	必	2	講義	(一色)						2				
情報とコンピュータ (実習を含む。)	プログラミング実習	必	2	講・実	角					2					
	情報社会と倫理	必	2	講義	角		2								
	情報工学Ⅰ	選	2	講義	小野文			2							
	情報工学Ⅱ	選	2	講義	角				2						
	小 計		26												
中学校の教職に関する科目 (小学校兼用は除く。)															
教育の基礎理論	教育史	選	2	講義	佐藤晋			2							
教育課程及び指導法	中等技術科教育法Ⅰ	選必	2	演習	角			2							
	中等技術科教育法Ⅱ	選必	2	演習	角				2						
	中等技術科教育法Ⅲ	選必	2	演習	角					集(30)					
	中等技術科教育法Ⅳ	選必	2	演習	角						集(30)				
	道德教育の理論と方法	必	2	講義	松下					2					
	特別活動の理論と方法	必	2	講義	松下				2						
	教育方法学概説	選必	2	講義	(園田), 栗山			2							
	教育方法論	選必	2	講義	栗山					2					
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法 (中等) 生徒・進路指導の理論と方法 (中等)	必 必	2 2	講義 講義	* 下田 (石井田), (村山)					2 2					
教育実習	中学校教育実習Ⅰ 中学校教育実習Ⅱ 高等学校教育実習	必 必 選	3 2 3	実習 実習 実習						通年 通年 通年				事前・事後指導の1単位を含む。 事前・事後指導の1単位を含む。	
	小 計		21												
自由選択科目・卒業研究															
自由選択科目		選	4												本表に記された授業科目の他に、本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。
卒業研究		必	4												通年
合 計			107												

※ 中学校技術教員免許科目の応用木工芸(2年前学期, 2単位), 映像デザインⅡ(3年前学期, 2単位)及び映像デザインⅢ(3年後学期, 2単位)は、芸術地域デザイン学部で履修すること。

【小中連携教育コース 初等教育主免専攻（家庭科）】

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考	
						1 年		2 年		3 年		4 年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
課程・コース共通科目															
英語教育	小学校英語活動 小学校英語内容論	必 必	1 2	2	演習 講義	英語科教員 田中彰, 林	2								2 クラス 教科ごとに開設
小中連携教育	児童・生徒発達論 発達障害児心理療法	選必 選必	2 2		2	講義 講義	(水田) ＊松山	2							
	小中連携教育内容研究	必	2			講義	甲斐, 澤島, 萱島				2				
	小中連携教育学	必	2			講義	中西				2				
	小 計		9												
小学校の教科に関する科目															
国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）	選必	2	14	講義	国語科教員	2								A, C, Dグループ 9科目区分から14単位以上履修すること（所属する教科の教科に関する科目2単位を履修することが望ましい。）。音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分ごとに2科目2単位を修得すること。 A, C, Dグループ（2クラス） A, C, Dグループ（2クラス） A, C, Dグループ A, C, Dグループ 2 クラス 2 クラス
社会	小学社会	選必	2		講義	社会科教員				2					
算数	初等数学	選必	2		講義	寺井, 庄田, 川中子		2							
理科	初等理科講義及び実験	選必	2		講・実	大隅, 角縁, 岡島, 宮脇				4					
生活	生活科概説	選必	2		講義	栗山, 宮脇, 大元, 中西					集(30)				
音楽	小学声楽	選必	1		実習	板橋, 荒巻	2								
	小学ピアノ	選必	1		実習	橋本, 今井		2							
図画工作	小学図画	選必	1		実技	栗山					2				
	小学工作	選必	1		実技	和田						2			
家庭	小学家庭	選必	2		講・実	甲斐, 澤島, 萱島				2					
体育	小学体育Ⅰ	選必	1		実技	山津, ＊堤, (八嶋)	2								
	小学体育Ⅱ	選必	1		実技	栗原, 池上, 坂元, (福本)		2							
	小 計		14												
小学校の教科又は教職に関する科目															
	教育実践フィールド演習Ⅰ 教育実践フィールド演習Ⅱ 教育実践フィールド演習Ⅲ 道徳教育と学級経営 教育評価 教育統計Ⅰ 人権教育論	必 必 必 選 選 選 選	2 1 1 2 2 2 2		演習 演習 演習 講義 講義 講義 講義	大元 世波 世波 松下 (西郡) (西郡) 松下	2				2 2 2				※履修することが望ましい。
	小 計		4												
小学校の教職に関する科目（中学校兼用を含む。）															
教職の意義	教職概論	必	2		講義	佐藤晋		2							A, C, Dグループ 前学期：奇数，後学期：偶数 A, C, Dグループ A, C, Dグループ 前学期：偶数，後学期：奇数
教育の基礎理論	教育原論	必	2		講義	＊上野			2						
	教育心理学	必	2		講義	＊井邑			2						
	現代の教育と社会	必	2		講義	佐藤晋	2								
	幼児・児童発達論	選	2		講義	大元	2								
教育課程及び指導法	初等国語科教育法	必	2		講義	達富, 竜田			2						
	初等社会科教育法	必	2		演習	＊佐長			2						
	算数科教育法	必	2		講義	瀧川			2	2					
	初等理科教育法	必	2		講義	世波				2					
	生活科教育法	必	2		講義	世波, (未定)					2				
	初等音楽科教育法	必	2		講義	山田			2						
	図工科教育法	必	2		講義	栗山			2	2					

科目区分	授業科目	必修別・選択	単位数	授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備 考	
						1 年		2 年		3 年		4 年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
	体育科教育法	必	2	講義	*堤, (福本)					2				A, C, Dグループ(2クラス)	
	初等家庭科教育法	必	2	講・実	中西			2							
	初等道德教育の理論と方法	必	2	講義	松下, 佐藤晋				2						
	初等特別活動の理論と方法	必	2	講義	松下					2					
	初等教育方法論	必	2	講義	(園田), 栗山			集(30)							
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法(初等)	必	2	講義	石井				2					事前・事後指導の1単位を含む。	
	生徒・進路指導の理論と方法(初等)	必	2	講義	石井, (村山)					2					
教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必	3	実習						通年					
	小学校教育実習Ⅱ	必	2	実習						通年					
教職実践演習	教職実践演習(幼・小・中・高)	必	2	演習	山田, 大元								2		
	小 計		43												
中学校の教科に関する科目(家庭科)															
家庭経営学(家族関係学及び家庭経済学を含む。)	生活経営学	必	2	講義	(赤星)					2				奇数年度開講	
	生活経済学	選	2	講義	(赤星)						2				
	生活経営学演習	選	2	演習	(赤星)						2				
被服学(被服製作実習を含む。)	被服学Ⅰ	必	2	講義	甲斐		2								
	被服学Ⅱ	選	2	講義	甲斐				2						
	被服学演習Ⅰ	選	2	演習	甲斐					2					
	被服学演習Ⅱ	選	2	演習	甲斐						2				
	被服実習	選	2	実習	甲斐			4							
食物学(栄養学, 食品学及び調理実習を含む。)	食物学Ⅰ	必	2	講義	萱島		2								
	食物学Ⅱ	必	2	講義	萱島, (安田)			2							
	食物学実験・実習Ⅰ	選	2	実験・実習	萱島				4						
	食物学実験・実習Ⅱ	選	2	実験・実習	萱島					4					
	食物学演習	選	2	演習	萱島						2				
住居学(製図を含む。)	住居学Ⅰ	必	2	講義	澤島		2								
	住居学Ⅱ	選	2	講義	澤島					2					
	住居計画・設計実習	選	2	実習	澤島					4					
	住居学演習	選	2	演習	澤島						2				
保育学(実習及び家庭看護を含む。)	保育学Ⅰ	必	2	講義	中西, (鈴木)			2						開講未定	
	保育学Ⅱ	選	2	講義	*松山				2						
	保育学演習	選	2	演習	中西						2				
家庭電気・機械及び情報処理	生活機器学	選	2	講義	澤島			集(30)							
	小 計		14												
中学校の教職に関する科目(小学校兼用を除く。)															
教育の基礎理論	教育史	選	2	講義	佐藤晋			2							
教育課程及び指導法	中等家庭科教育法Ⅰ	必	2	講義	中西			2							
	中等家庭科教育法Ⅱ	選	2	講・演	中西				2						
	中等家庭科教育法Ⅲ	選	2	講義	*岡					2					
	中等家庭科教育法Ⅳ	選	2	講・演	中西						2				
	道德教育の理論と方法	必	2	講義	松下						2				
	特別活動の理論と方法	必	2	講義	松下						2				
	教育方法学概説	選必	2	講義	(園田), 栗山			2							
	教育方法論	選必	2	講義	栗山						2				
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法(中等)	必	2	講義	*下田					2					
	生徒・進路指導の理論と方法(中等)	必	2	講義	(石井田), (村山)					2					

科目区分	授業科目	必 の 修 別 ・ 選 択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考
						1 年		2 年		3 年		4 年		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必 選 選	3		実習								通年 通年 通年	事前・事後指導の1単位を含む。 事前・事後指導の1単位を含む。
	中学校教育実習Ⅱ		2											
	高等学校教育実習		3											
	小 計		15											
自由選択科目・卒業研究														
自由選択科目		選	4											本表に記された授業科目の他に、本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。
卒業研究		必	4									通年		
合 計			107											

【小中連携教育コース 中等教育主免専攻（家庭科）】

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考	
						1 年		2 年		3 年		4 年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
課程・コース共通科目															
英語教育	小学校英語活動	必	1	演習	英語科教員	2								2 クラス	
	小学校英語内容論	必	2		講義	田中彰, 林			2						
小中連携教育	児童・生徒発達論	選必	2	講義	(水田)	2								教科ごとに開設する。	
	発達障害児心理療法	選必	2		講義	* 松山				2					
	小中連携教育内容研究	必	2		講義	甲斐, 澤島, 萱島					2				
	小中連携教育学	必	2	講義	中西						2				
	小 計		9												
小学校の教科に関する科目															
国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）	選必	2	講義	国語科教員	2								A, C, Dグループ 9科目区分から4単位以上履修すること（所属する教科の教科に関する科目2単位を履修することが望ましい。）。 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分ごとに2科目2単位を修得すること。	
社会	小学社会	選必	2		講義	社会科教員				2					
算数	初等数学	選必	2		講義	寺井, 庄田, 川中子		2							
理科	初等理科講義及び実験	選必	2		講・実	大隅, 角縁, 岡島, 宮脇				4					
生活	生活科概説	選必	2		講義	栗山, 宮脇, 大元, 中西						集(30)			
音楽	小学声楽	選必	1		実習	板橋, 荒巻	2								A, C, Dグループ （2クラス）
	小学ピアノ	選必	1			実習	橋本, 今井		2						A, C, Dグループ （2クラス）
図画工作	小学図画	選必	1		実技	栗山					2				A, C, Dグループ
	小学工作	選必	1			実技	和田						2		A, C, Dグループ
家庭	小学家庭	選必	2		講・実	甲斐, 澤島, 萱島				2					
体育	小学体育Ⅰ	選必	1	実技	山津, *堤, (八嶋)	2							2 クラス		
	小学体育Ⅱ	選必	1		実技	栗原, 池上, 坂元, (橋本)		2					2 クラス		
	小 計		4												
小学校の教科又は教職に関する科目															
	教育実践フィールド演習Ⅰ	必	2	演習	大元	2				2				※履修することが望ましい。	
	教育実践フィールド演習Ⅱ	必	1	演習	世波					2					
	教育実践フィールド演習Ⅲ	必	1	演習	世波						2				
	道徳教育と学級経営	選	2	講義	松下							2			
	教育評価	選	2	講義	(西郡)							2			
	教育統計Ⅰ	選	2	講義	(西郡)				2						
	人権教育論	選	2	講義	松下					2					
	小 計		4												
小学校の教職に関する科目（中学校兼用を含む。）															
教職の意義	教職概論	必	2	講義	佐藤晋		2								
教育の基礎理論	教育原論	必	2	講義	* 上野			2							
	教育心理学	必	2	講義	* 井邑			2							
	現代の教育と社会	必	2	講義	佐藤晋	2									
	幼児・児童発達論	選	2	講義	大元	2									

科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選 択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考
						1 年		2 年		3 年		4 年		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
教育課程及び指導法	初等国語科教育法	選必	2	12	講義	達富, 竜田			2 (A, C, Dグループ)				所属する教科の指導法（教育法）2単位を履修することが望ましい。なお、音楽、図工、体育から2教科4単位以上を含めること。 A, C, Dグループ 前学期：偶数，後学期：奇数 A, C, Dグループ（2クラス）	
	初等社会科教育法	選必	2		演習	*佐長			2					
	算数科教育法	選必	2		講義	瀧川			2	2	前学期：奇数，後学期：偶数			
	初等理科教育法	選必	2		講義	世波			2 (A, C, Dグループ)					
	生活科教育法	選必	2		講義	世波, (未定)				2				
	初等音楽科教育法	選必	2		講義	山田			2					
	図工科教育法	選必	2		講義	栗山			2	2				
	体育科教育法	選必	2		講義	*堤, (福本)					2			
	初等家庭科教育法	選必	2		講・実	中西			2					
	初等道德教育の理論と方法	必	2		講義	松下, 佐藤晋				2				
	初等特別活動の理論と方法	必	2		講義	松下					2			
	初等教育方法論	必	2		講義	(園田), 栗山			集(30)					
生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必	2	講義	石井				2			事前・事後指導の1単位を含む。		
	生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必	2	講義	石井, (村山)					2				
教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必	3	実習							通年			
	小学校教育実習Ⅱ	選	2	実習							通年			
教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必	2	演習	山田, 大元								2	
	小 計		35											
中学校の教科に関する科目（家庭科）														
家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。）	生活経営学	必	2	講義	(赤星)					2			奇数年度開講	
	生活経済学	選	2	講義	(赤星)						2			
	生活経営学演習	選	2	演習	(赤星)						2			
被服学（被服製作実習を含む。）	被服学Ⅰ	必	2	講義	甲斐		2							
	被服学Ⅱ	選	2	講義	甲斐				2					
	被服学演習Ⅰ	選	2	演習	甲斐					2				
	被服学演習Ⅱ	選	2	演習	甲斐						2			
	被服実習	選	2	実習	甲斐			4						
食物学（栄養学，食品学及び調理実習を含む。）	食物学Ⅰ	必	2	講義	萱島		2							
	食物学Ⅱ	必	2	講義	萱島, (安田)				2					
	食物学実験・実習Ⅰ	選	2	実験・実習	萱島					4				
	食物学実験・実習Ⅱ	選	2	実験・実習	萱島						4			
	食物学演習	選	2	演習	萱島							2		
住居学（製図を含む。）	住居学Ⅰ	必	2	講義	澤島		2							
	住居学Ⅱ	選	2	講義	澤島					2				
	住居計画・設計実習	選	2	実習	澤島						4			
	住居学演習	選	2	演習	澤島							2		
保育学（実習及び家庭看護を含む。）	保育学Ⅰ	必	2	講義	中西, (鈴木)			2					開講未定	
	保育学Ⅱ	選	2	講義	*松山				2					
	保育学演習	選	2	演習	中西						2			
家庭電気・機械及び情報処理	生活機器学	必	2	講義	澤島			集(30)						
	小 計		26											
中学校の教職に関する科目（小学校兼用を除く。）														
教育の基礎理論	教育史	選	2	講義	佐藤晋				2					
教育課程及び指導法	中等家庭科教育法Ⅰ	必	2	講義	中西			2						
	中等家庭科教育法Ⅱ	必	2	講・演	中西				2					
	中等家庭科教育法Ⅲ	選必	2	講義	*岡					2				
	中等家庭科教育法Ⅳ	選必	2	講・演	中西						2			
	道德教育の理論と方法	必	2	講義	松下						2			
	特別活動の理論と方法	必	2	講義	松下					2				
	教育方法学概説	選必	2	講義	(園田), 栗山			2						
	教育方法論	選必	2	講義	栗山						2			

科目区分	授業科目	必 の 修 別 ・ 選 択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考	
						1 年		2 年		3 年		4 年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
生徒指導, 教育 相談, 進路指 導	教育相談の理論と方法（中 等）	必	2		講義	* 下田					2				
	生徒・進路指導の理論と方 法（中等）	必	2		講義	(石井 ^④), (村山)				2					
教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必	3		実習						通年				事前・事後指導の1単位を含む。
	中学校教育実習Ⅱ	必	2		実習						通年				事前・事後指導の1単位を含む。
	高等学校教育実習	選	3		実習							通年			
	小 計		21												
自由選択科目・卒業研究															
自由選択科目		選	4												本表に記された授業科目の 他に、本学部及び他学部の 専門教育科目並びに学部間 共通教育科目の特定プログ ラム教育科目及び留学生プ ログラム教育科目のうちか ら履修することができる。
卒業研究		必	4									通年			
合 計			107												

【小中連携教育コース 初等教育主免専攻（英語科）】

科目区分	授業科目	必修・選 択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考		
						1 年		2 年		3 年		4 年				
						前	後	前	後	前	後	前	後			
課程・コース共通科目																
英語教育	小学校英語活動 小学校英語内容論	必 必	1 2	2	演習 講義	英語科教員 田中彰, 林	2								2 クラス 教科ごとに開設する。	
小中連携教育	児童・生徒発達論	選必	2		講義	(水田)		2								
	発達障害児心理療法	選必	2		講義	* 松山					2					
	小中連携教育内容研究	必	2		講義	英語科教員				2						
	小中連携教育学	必	2		講義	田中彰, 林					2					
	小 計		9													
小学校の教科に関する科目																
国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）	選必	2	14	講義	国語科教員		2							B グループ 9 科目区分から 1 4 単位以上履修すること。 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分ごとに 2 科目 2 単位を修得すること。 B グループ（2 クラス） B グループ（2 クラス） B グループ B グループ 2 クラス 2 クラス	
社会	小学社会	選必	2		講義	社会科教員					2					
算数	初等数学	選必	2		講義	寺井, 庄田, 川中子		2								
理科	初等理科講義及び実験	選必	2		講・実	大隅, 角縁, 岡島, 宮脇					4					
生活	生活科概説	選必	2		講義	栗山, 宮脇, 大元, 中西						集(30)				
音楽	小学声楽	選必	1		実習	板橋, 荒巻	2									
	小学ピアノ	選必	1		実習	山田, 橋本		2								
図画工作	小学図画	選必	1		実技	栗山							2			
	小学工作	選必	1		実技	和田							2			
家庭	小学家庭	選必	2		講・実	甲斐, 澤島, 萱島				2						
体育	小学体育Ⅰ	選必	1		実技	山津, *堤, (八嶋)	2									
	小学体育Ⅱ	選必	1		実技	栗原, 池上, 坂元, (福本)		2								
	小 計		14													
小学校の教科又は教職に関する科目																
	教育実践フィールド演習Ⅰ 教育実践フィールド演習Ⅱ 教育実践フィールド演習Ⅲ 道徳教育と学級経営 教育評価 教育統計Ⅰ 人権教育論	必 必 必 選 選 選 選	2 1 1 2 2 2 2		演習 演習 演習 講義 講義 講義 講義	大元 世波 世波 松下 (西郡) (西郡) 松下	2				2 2 2				※履修することが望ましい。	
	小 計		4													
小学校の教職に関する科目（中学校兼用を含む。）																
教職の意義	教職概論	必	2		講義	佐藤晋		2							B グループ 前学期：奇数，後学期：偶数 B グループ B グループ 前学期：偶数，後学期：奇数 B グループ（2 クラス）	
教育の基礎理論	教育原論	必	2		講義	* 上野			2							
	教育心理学	必	2		講義	* 井邑			2							
	現代の教育と社会	必	2		講義	佐藤晋	2									
	幼児・児童発達論	選	2		講義	大元	2									
教育課程及び指導法	初等国語科教育法	必	2		講義	達富, 竜田			2							
	初等社会科教育法	必	2		演習	* 佐長			2							
	算数科教育法	必	2		講義	瀧川			2	2						
	初等理科教育法	必	2		講義	世波			2							
	生活科教育法	必	2		講義	世波, (未定)					2					
	初等音楽科教育法	必	2		講義	山田			2							
	図工科教育法	必	2		講義	栗山			2	2						
	体育科教育法	必	2		講義	*堤, (福本)					2					
	初等家庭科教育法	必	2		講・実	中西					2					

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数	授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備考			
						1年		2年		3年		4年					
						前	後	前	後	前	後	前	後				
	初等道德教育の理論と方法 初等特別活動の理論と方法 初等教育方法論	必修 必修 必修	2 2 2	講義 講義 講義	松下, 佐藤晋 松下 (園田), 栗山				2 集(30)						事前・事後指導の1単位を含む。		
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法(初等)	必修	2	講義	石井				2								
	生徒・進路指導の理論と方法(初等)	必修	2	講義	石井, (村山)					2							
教育実習	小学校教育実習Ⅰ 小学校教育実習Ⅱ	必修 必修	3 2	実習 実習						通年 通年							
	教職実践演習	必修	2	演習	山田, 大元								2				
	小計		43														
中学校の教科に関する科目(英語科)																	
英語学	英語学概論Ⅰ 英語音声学 英語音声学演習Ⅰ 英語音声学演習Ⅱ 第二言語習得論Ⅰ 英語学概論Ⅱ 英語学演習 第二言語習得論Ⅱ 英文法演習	必修 選 選 選 選 選 選 選 選	2 2 1 1 2 2 1 2 1	講義 講義 演習 演習 講義 講義 演習 講義 演習	小野浩 小野浩 小野浩 小野浩 田中彰 小野浩 (熊本) 田中彰 田中彰				2 2 2 2 2						※同じ科目名のⅠ, Ⅱ, Ⅲについてはこの順に履修することが望ましい。 奇数年度開講		
	英米文学論Ⅰ 英米文学講読Ⅰ 英米文学講読Ⅱ 英米文学演習Ⅰ 英米文学演習Ⅱ 英米文学論Ⅱ 英米文学講読Ⅲ	必修 選 選 選 選 選 選	2 2 2 1 1 2 2	講義 講義 講義 演習 演習 講義 講義	早瀬 木原 早瀬 (名本) (江口) 早瀬 木原	2 2 2 2 2			2 2 2 2								
	英語コミュニケーション論 英語オーラルコミュニケーションⅠ 英語オーラルコミュニケーションⅡ 英語アカデミックスピーキングⅠ 英語アカデミックライティングⅠ 英語アカデミックスピーキングⅡ 英語アカデミックライティングⅡ	必修 選 選 選 選 選 選	2 1 1 1 1 1 1	講義 演習 演習 演習 演習 演習 演習	田中彰 (Bowman, A.E) (Moxon, J.P) (Roux, P.W) 田中彰 (Bowman, A.E) 田中彰	2 2 2 2 2			2 2 2								
	異文化理解論 英米文化事情Ⅰ 異文化理解演習Ⅰ 異文化理解演習Ⅱ 異文化理解Ⅰ 英米文化事情Ⅱ 異文化理解Ⅱ	必修 選 選 選 選 選 選	2 2 1 1 2 2 2	講義 講義 演習 演習 講義 講義 講義	木原 木原 (江口) (名本) 木原 早瀬 早瀬	2 2 2 2 2 2			2 2 2								
	小計		14														
	中学校の教職に関する科目(小学校兼用は除く。)																
	教育の基礎理論	教育史	選	2	講義	佐藤晋			2								
	教育課程及び指導法	英語科教育法Ⅰ 英語科教育法Ⅱ 英語科教育法Ⅲ 英語科教育法Ⅳ 道德教育の理論と方法 特別活動の理論と方法 教育方法学概説 教育方法論	必修 選 選 選 必修 必修 選 選	2 2 2 2 2 2 2 2	講義 講義 演習 演習 講義 講義 講義 講義	林 林 林 林 松下 松下 (園田), 栗山 栗山			2 2 2 2 2			2 2 2					

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数	授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備 考	
						1 年		2 年		3 年		4 年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必	2		講義	* 下田					2				
	生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必	2		講義	(石井 ^⑤), (村山)					2				
教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必修	3		実習								通年	事前・事後指導の1単位を含む。 事前・事後指導の1単位を含む。	
	中学校教育実習Ⅱ		2		実習						通年				
	高等学校教育実習		3		実習						通年				
	小 計		15												
自由選択科目・卒業研究															
自由選択科目		選	4											本表に記された授業科目の他に、本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。	
卒業研究		必	4										通年		
合 計			107												

【小中連携教育コース 中等教育主免専攻（英語科）】

科目区分	授業科目	必 の 修 別 ・ 選 択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考	
						1 年		2 年		3 年		4 年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
課程・コース共通科目															
英語教育	小学校英語活動	必	1	}	演習	英語科教員	2							2 クラス 教科ごとに開設する。	
	小学校英語内容論	必	2		講義	田中彰, 林			2						
小中連携教育	児童・生徒発達論	選必	2	}	講義	(水田)		2							教科ごとに開設する。
	発達障害児心理療法	選必	2		講義	* 松山				2					
	小中連携教育内容研究	必	2		講義	英語科教員			2						
小中連携教育学	必	2	講義	田中彰, 林				2							
	小 計		9												
小学校の教科に関する科目															
国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）	選必	2	}	講義	国語科教員		2						B グループ 9 科目区分から 4 単位以上履修すること。 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分ごとに 2 科目 2 単位を修得すること。 B グループ（2 クラス） B グループ（2 クラス） B グループ B グループ	
社会	小学社会	選必	2		講義	社会科教員				2					
算数	初等数学	選必	2		講義	寺井, 庄田, 川中子		2							
理科	初等理科講義及び実験	選必	2		講・実	大隅, 角縁, 岡島, 宮脇				4					
生活	生活科概説	選必	2		講義	栗山, 宮脇, 大元, 中西					集(30)				
音楽	小学声楽	選必	1		}	実習	板橋, 荒巻	2							B グループ（2 クラス） B グループ（2 クラス）
	小学ピアノ	選必	1			実習	山田, 橋本		2						
図画工作	小学図画	選必	1		}	実技	栗山						2		B グループ B グループ
	小学工作	選必	1			実技	和田					2			
家庭	小学家庭	選必	2		講・実	甲斐, 澤島, 萱島			2						
体育	小学体育Ⅰ	選必	1	}	実技	山津, *堤, (八嶋)	2						2 クラス		
	小学体育Ⅱ	選必	1		実技	栗原, 池上, 坂元, (福本)		2					2 クラス		
	小 計		4												
小学校の教科又は教職に関する科目															
	教育実践フィールド演習Ⅰ	必	2	}	演習	大元	2							※履修することが望ましい。	
	教育実践フィールド演習Ⅱ	必	1		演習	世波				2					
	教育実践フィールド演習Ⅲ	必	1		演習	世波					2				
	道徳教育と学級経営	選	2		講義	松下						2			
	教育評価	選	2		講義	(西郡)						2			
	教育統計Ⅰ	選	2		講義	(西郡)				2					
	人権教育論	選	2		講義	松下					2				
	小 計		4												
小学校の教職に関する科目（中学校兼用を含む。）															
教職の意義	教職概論	必	2	}	講義	佐藤晋		2						B グループ 音楽、図工、体育から 2 教科 4 単位以上を含めること。 B グループ 前学期：偶数，後学期：奇数 B グループ（2 クラス）	
教育の基礎理論	教育原論	必	2		講義	* 上野			2						
	教育心理学	必	2		講義	* 井邑			2						
	現代の教育と社会	必	2		講義	佐藤晋	2								
幼児・児童発達論	選	2	講義	大元	2										
教育課程及び指導法	初等国語科教育法	選必	2	}	講義	達富, 竜田			2						音楽、図工、体育から 2 教科 4 単位以上を含めること。 B グループ 前学期：偶数，後学期：奇数 B グループ（2 クラス）
	初等社会科教育法	選必	2		演習	* 佐長			2						
	算数科教育法	選必	2		講義	瀧川			2	2	前学期：奇数，後学期：偶数				
	初等理科教育法	選必	2		講義	世波			2(Bグループ)						
	生活科教育法	選必	2		講義	世波, (未定)					2				
	初等音楽科教育法	選必	2		講義	山田			2						
	図工科教育法	選必	2		講義	栗山			2	2					
	体育科教育法	選必	2		講義	*堤, (福本)					2				
	初等家庭科教育法	選必	2		講・実	中西					2				

科目区分	授業科目	必修・選択	単位数	授業形態	担当教員	週当たりの時間数								備考			
						1年		2年		3年		4年					
						前	後	前	後	前	後	前	後				
	初等道德教育の理論と方法 初等特別活動の理論と方法 初等教育方法論	必修 必修 必修	2 2 2		講義 講義 講義 松下, 佐藤晋 松下 (園田), 栗山				2 2 集(30)								
生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法(初等)	必修	2		講義 石井				2						事前・事後指導の1単位を含む。		
	生徒・進路指導の理論と方法(初等)	必修	2		講義 石井, (村山)					2							
教育実習	小学校教育実習Ⅰ 小学校教育実習Ⅱ	必修 選択	3 2		実習 実習								通年 通年				
	教職実践演習	必修	2		演習 山田, 大元									2			
	小計		35														
中学校の教科に関する科目(英語科)																	
英語学	英語学概論Ⅰ 英語音声学 英語音声学演習Ⅰ 英語音声学演習Ⅱ 第二言語習得論Ⅰ 英語学概論Ⅱ 英語学演習 第二言語習得論Ⅱ 英文法演習	必修 選択 選択 選択 選択 選択 選択 選択 選択	2 2 1 1 2 2 1 2 1	3	講義 講義 演習 演習 講義 講義 演習 講義 演習 小野浩 小野浩 小野浩 小野浩 田中彰 小野浩 (熊本) 田中彰 田中彰				2 2 2 2 2 2 2 2						※同じ科目名のⅠ, Ⅱ, Ⅲについてはこの順に履修することが望ましい。		
	英米文学論Ⅰ 英米文学講読Ⅰ 英米文学講読Ⅱ 英米文学演習Ⅰ 英米文学演習Ⅱ 英米文学論Ⅱ 英米文学講読Ⅲ	必修 選択 選択 選択 選択 選択 選択	2 2 2 1 1 2 2		3	講義 講義 講義 演習 演習 講義 講義 早瀬 木原 早瀬 (名本) (江口) 早瀬 木原	2 2 2 2 2 2 2		2 2 2 2 2								
	英語コミュニケーション論 英語オーラルコミュニケーションⅠ 英語オーラルコミュニケーションⅡ 英語アカデミックスピーキングⅠ 英語アカデミックライティングⅠ 英語アカデミックスピーキングⅡ 英語アカデミックライティングⅡ	必修 選択 選択 選択 選択 選択 選択	2 1 1 1 1 1 1			3	講義 演習 演習 演習 演習 演習 演習 田中彰 (Bowman, A.E) (Moxon, J.P) (Roux, P.W) 田中彰 (Bowman, A.E) 田中彰	2 2 2 2 2 2 2			2 2 2						
	異文化理解論 英米文化事情Ⅰ 異文化理解演習Ⅰ 異文化理解演習Ⅱ 異文化理解Ⅰ 英米文化事情Ⅱ 異文化理解Ⅱ	必修 選択 選択 選択 選択 選択 選択	2 2 1 1 2 2 2	4			講義 講義 演習 演習 講義 講義 講義 木原 木原 (江口) (名本) 木原 早瀬 早瀬	2 2 2 2 2 2 2			2 2 2						
	小計		26														
	中学校の教職に関する科目(小学校兼用を除く。)																
	教育の基礎理論	教育史	選択	2		講義 佐藤晋			2								
	教育課程及び指導法	英語科教育法Ⅰ 英語科教育法Ⅱ 英語科教育法Ⅲ 英語科教育法Ⅳ 道德教育の理論と方法 特別活動の理論と方法 教育方法学概説 教育方法論	必修 必修 選択 選択 必修 必修 選択 選択	2 2 2 2 2 2 2 2	2	講義 講義 演習 演習 講義 講義 講義 講義 林 林 林 林 松下 松下 (園田), 栗山 栗山			2 2 2 2 2 2 2			2 2 2					

科目区分	授業科目	必 の 修 別 ・ 選 択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考	
						1 年		2 年		3 年		4 年			
						前	後	前	後	前	後	前	後		
生徒指導, 教育 相談, 進路指 導	教育相談の理論と方法（中 等）	必	2		講義	* 下田					2				
	生徒・進路指導の理論と方 法（中等）	必	2		講義	(石井他), (村山)				2					
教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必	3		実習						通年			事前・事後指導の1単位を含む。 事前・事後指導の1単位を含む。	
	中学校教育実習Ⅱ	必	2		実習						通年				
	高等学校教育実習	選	3		実習							通年			
	小 計		21												
自由選択科目・卒業研究															
自由選択科目		選	4											本表に記された授業科目の 他に、本学部及び他学部の 専門教育科目並びに学部間 共通教育科目の特定プログ ラム教育科目及び留学生プ ログラム教育科目のうちか ら履修することができる。	
卒業研究		必	4									通年			
合 計			107												

【教員免許状取得のための科目（他学部用）】

【教員免許状取得のための科目（他学部用）】														
科目区分	授業科目	必の 修別 ・ 選 択	単 位 数	授 業 形 態	担 当 教 員	週当たりの時間数								備 考
						1 年		2 年		3 年		4 年		
						前	後	前	後	前	後	前	後	
中学校・高 校免許用	教職概説	自選	2		講義	* 平田		2						
	教育原理	自選	2		講義	* 上野			2					
	発達と学習の心理学	自選	2		講義	* 井邑			集(30)					
	現代教育論	自選	2		講義	(西郡)	2							
	教育課程論	自選	2		講義	(伊藤)					集(30)			
	教職実践演習（中・高）	自選	2		演習	世波, 田中彰他							2	

XIII. そ の 他

- 1 平成30年度学年暦及び年間行事予定表
- 2 教育学部諸規程
- 3 教育学部建物配置図
- 4 教養教育（全学教育機構）講義室等配置図
- 5 教育学部各棟の配置図

平成30年度 学年暦及び年間行事予定表

月	日	曜	学 年 暦	行 事
4	1	日	前学期始、春季休業(4月7日まで)	学友会及びサークル紹介(1日・2日) 新入学生健康診断(1日:男子)(教育、芸術地域デザイン、経済、理工、農) 新入学生健康診断(2日:女子)(教育、芸術地域デザイン、経済、理工、農) 新入学生健康診断(5日:男子・女子)(医学部)
	2	月		前学期授業時間割発表
	3	火	平成30年度入学式	学部オリエンテーション(医)(5日まで) 研究科オリエンテーション(学校教育学・地域デザイン・医学系・工学系)
	4	水	オリエンテーション	学部オリエンテーション(教育、芸術地域デザイン、経済、理工、農) 研究科オリエンテーション(農学)
	9	月	前学期開講日	
5				
6	23	土		全学統一英語能力テスト(TOEIC)
	30	土		全学統一英語能力テスト(TOEIC)予備日
7	24	火		前学期定期試験時間割発表
	31	火		前学期定期試験(8月6日まで)
8	8	水	夏季休業(9月30日まで)	
	10	金		オープンキャンパス(予定)
9	25	火	平成30年度学位記授与式<9月期>	後学期授業時間割発表
	30	日	前学期終	
10	1	月	開学記念日、後学期始、後学期開講	
	3	水	平成30年度大学院入学式 (工学系博士後期課程等)	
11	10	土		「大学入学共通テスト」プレテスト(11月11日まで)予定
12	22	土		全学統一英語能力テスト(TOEIC)
	26	水	冬季休業(1月6日まで)	
1	12	土		全学統一英語能力テスト(TOEIC)予備日
	19	土		平成31年度大学入試センター試験(1月20日まで)
	30	水		後学期定期試験時間割発表
2	6	水		後学期定期試験(2月13日まで)
	25	月		平成31年度個別学力検査(前期日程)入学試験(2月26日まで)予定
3	12	火		平成31年度個別学力検査(後期日程)入学試験(3月13日まで)予定
	26	火	平成30年度学位記授与式<3月期>	
	31	日	後学期終	

* 6月9日・16日、7月7日・14日・21日、11月17日・24日、12月8日・15日、1月26日は、補講日とする。ただし、土曜日の補講日は、授業曜日が重ならないよう補講曜日を指定する。(通常の授業日の6校時も利用することができる。)

** 7月25日・30日、8月7日、1月30日・31日、2月5日・14日は台風到来等対応の予備日

** 12月25日、1月29日は入試対応の予備日

注:予備日については、通常の休講等に対応するものではなく、入学試験及び台風の到来等による大学全体の臨時休業等に充当するものである。

平成31年度

4	1	月	前学期始、春季休業(4月7日まで)(予定)	
	3	水	平成31年度入学式	
	4	木		学部オリエンテーション(予定)
	8	月	前学期開講(予定)	

佐賀大学教育学部規則

(平成28年2月24日制定)

(趣旨)

第1条 佐賀大学教育学部（以下「本学部」という。）に関する事項は、国立大学法人佐賀大学基本規則（平成16年4月1日制定）及び佐賀大学学則（平成16年4月1日制定。以下「学則」という。）に定めるもののほか、この規則の定めるところによる。

(学部の目的)

第2条 本学部は、学校教育課程幼小連携教育コース及び小中連携教育コースにより構成し、幼児・児童・生徒の心身の発達を長期的かつ連続的な視点から見据えながら、現代社会の変化に伴う様々な教育課題に応えることができる学校教員の養成を目的とする。

(コースの目的)

第3条 本学部学校教育課程の各コースの目的は、次に掲げるとおりとする。

(1) 幼小連携教育コース 現在の家庭・学校・地域が抱える教育的課題の解決を視野に入れつつ、子どもの生活・発達・学習について、教育学や心理学、幼児教育、特別支援教育などの観点から専門的な知識や技能を学び、幼児期から児童期にかけての子どもたちの心身の発達や学びを支えるための教育能力を持った教員養成を行うことを教育目的とする。

(2) 小中連携教育コース 小学校から中学校までの義務教育9年間における児童・生徒の心身の発達過程の特性に応じた教育の系統性を理解し、各教科の本質や意義、教育内容、学習指導方法について造詣を深め、実践的な指導技術を身につけた教員養成を行うことを教育目的とする。

(コース、専攻及び教科)

第4条 本学部学校教育課程の各コースに次の各専攻を置く。

課程	コース	専攻
学校教育課程	幼小連携教育コース	幼小発達教育専攻
		特別支援教育専攻
	小中連携教育コース	初等教育主免専攻
		中等教育主免専攻

2 小中連携教育コースの各専攻は、国語科、社会科、数学科、理科、音楽科、保健体育科、技術科、家庭科及び英語科により構成する。

(入学)

第5条 本学部に入学することのできる者は、学則第9条及び第14条に定めるところによる。

2 転入学及び再入学に関する事項は、別に定める。

(専攻及び教科の決定)

第6条 幼小連携教育コースの専攻の決定は入学時に行い、小中連携教育コースの教科の決定は、初等教育主免専攻においては入学後に、中等教育主免専攻においては入学時に行うものとする。

(教育課程の編成)

第7条 本学部の教育課程は、次の教育科目をもって編成する。

教養教育科目

専門教育科目

2 教養教育科目は、大学入門科目、共通基礎科目、基本教養科目、インターフェース科目及び共通教職科目に区分する。

3 共通基礎科目は、外国語科目及び情報リテラシー科目に区分する。

4 基本教養科目は、自然科学と技術の分野、文化の分野及び現代社会の分野に区分する。

5 専門教育科目は、別表に示す科目群に区分する。

(履修方法)

第8条 学生は、本学部の定める教育課程により、教養教育科目及び専門教育科目から成る別表に示す単位を修得しなければならない。

2 教養教育科目の授業科目、単位数及び履修方法は、佐賀大学教養教育科目履修規程（平成25年2月27日全部改正）及び佐賀大学教育学部履修細則（平成28年2月24日制定）の定めるところによる。

3 専門教育科目の授業科目、単位数及び履修方法は、佐賀大学教育学部履修細則の定めるところによる。

(履修手続)

第9条 学生は、履修しようとする授業科目について、各学期とも所定の期間内に定められた方法により履修手続をしなければならない。ただし、学期の中途から開始される授業科目については、その都度履修手続をしなければならない。

(成績判定及び単位の授与)

第10条 授業科目を履修した場合には、成績判定の上、合格した者に対して所定の単位を与える。

2 成績判定は、平素の学修状況、学修報告、論文及び試験等によって行う。

3 成績は、秀、優、良、可、不可の評語をもって表わし、秀、優、良、可を合格とし、不可は不合格とする。

4 前項の規定にかかわらず、成績の判定に当たり、前項に規定する評語により難しいと佐賀大学教育委員会が認めた授業科目においては、合又は不可の評語をもって表すことができるものとし、合を合格とし、不可は不合格とする。

(試験)

第11条 試験は、各授業科目につき、学期ごとに行うことを原則とする。

2 追試験及び再試験については、別に定める。

(他の大学又は短期大学における授業科目の履修等)

第12条 教育上有益と認めるときは、他の大学又は短期大学における授業科目の履修、大学以外の教育施設等における学修及び入学前の他の大学又は短期大学における授業科目の履修により修得した単位について、教授会の議を経て、認定する。

(転入学又は再入学した者の履修科目等の認定)

第13条 転入学又は再入学した者の履修科目及び修得単位数は、教授会の議を経て、認定する。

(卒業の要件)

第14条 本学部を卒業するには、所定の期間在学し、第7条に定める教育課程を履修し、かつ、所定の単位を修得しなければならない。

(科目等履修生)

第15条 科目等履修生に関する事項は、佐賀大学科目等履修生規程（平成16年4月1日制定）の定めると

ころによる。

(特別聴講学生)

第16条 特別聴講学生に関する事項は、佐賀大学学生交流に関する規程（平成16年4月1日制定）の定めるところによる。

(研究生)

第17条 研究生に関する事項は、佐賀大学研究生規程（平成16年4月1日制定）の定めるところによる。

(外国人留学生)

第18条 外国人留学生に関する事項は、佐賀大学外国人留学生規程（平成16年4月1日制定）の定めるところによる。

(公開講座)

第19条 本学部の主催する公開講座については、教授会の議を経て、これを行うものとする。

(雑則)

第20条 この規則に定めるもののほか、本学部に関し必要な事項は、教授会において別に定める。

附 則

この規則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則（平成30年3月28日改正）

この規則は、平成30年4月1日から施行する。

別表（第7条，第8条関係）

【学校教育課程】

科 目	教 養 教 育 科 目										専 門 教 育 科 目										計			
	大学入門科目					基本教養科目					小 計					小 計								
	共通基礎科目		情報リテラシー科目		英語	演習	自然科学と技術の分野	文化の分野	現代社会の分野	インターフェース科目	共通教職科目	小 計	課程・コース共通科目	小学校の教科に関する科目	小学校の教科又は教職に関する科目	小学校の教職に関する科目	幼小発達教育に関する科目	特別支援教育に関する科目	中学校の教科に関する科目	中学校の教職に関する科目		自由選択科目	卒業研究	
外国語科目	英語	英語	英語	英語																	英語			英語
専攻	幼小連携教育専攻	2	4	2	1	8	2	8	2	27	9	8	6	43	19						18	4	107	134
	特別支援教育専攻	2	4	2	1	8	2	8	2	27	9	8	6	45	2	31					2	4	107	134
小中連携教育	初等教育主免専攻	2	4	2	1	8	2	8	2	27	9	8	4	43							4	4	107	134
	中等教育主免専攻	2	4	2	1	8	2	8	2	27	9	8	4	35							4	4	107	134

（注） 小中連携教育コースの各専攻における国語科，社会科，数学科，理科，音楽科，保健体育科，技術科，家庭科及び英語科の修得単位数は，上記表のとおりとする。

佐賀大学教育学部履修細則

(平成28年2月24日制定)

(趣旨)

第1条 佐賀大学教育学部学生の教養教育科目（大学入門科目，共通基礎科目，基本教養科目，インターフェース科目及び共通教職科目）及び専門教育科目の履修については，佐賀大学学則（平成16年4月1日制定），佐賀大学教養教育科目履修規程（平成25年2月27日全部改正）及び佐賀大学教育学部規則（平成28年2月24日制定）に定めるもののほか，この細則の定めるところによる。

(大学入門科目)

第2条 大学入門科目は，大学入門科目Ⅰを修得しなければならない。

(共通基礎科目)

第3条 共通基礎科目における外国語科目は，外国人留学生を除き英語4単位を修得しなければならない。

2 外国人留学生の外国語科目の履修は，次に定めるところによる。

(1) 母語を選択しないこと。

(2) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目の外国語コミュニケーションの科目については，前号にかかわらず，英語の授業科目の中から2単位を修得しなければならない。

3 共通基礎科目における情報リテラシー科目は，情報基礎概論及び情報基礎演習Ⅰを修得しなければならない。

(基本教養科目)

第4条 基本教養科目は，自然科学と技術の分野，文化の分野及び現代社会の分野から各2単位以上，計8単位を修得しなければならない。

2 前項の履修科目には，現代社会の分野の日本国憲法2単位を含まなければならない。

(インターフェース科目)

第5条 インターフェース科目は，所定の8単位を修得しなければならない。

(共通教職科目)

第6条 共通教職科目は，体育実技Ⅰ及び体育実技Ⅱを修得しなければならない。

(専門教育科目)

第7条 本学部学校教育課程における専門教育科目の修得単位数は別表Ⅰのとおりとする。

2 前項の専門教育科目の履修は，別表Ⅱによる。

3 他学部の教員免許状取得のための授業科目は，別表Ⅲのとおりとする。

4 各年度における授業科目の履修年次及び配当学期は，別に定める。

5 転入学又は再入学した者の履修方法等は，別に定める。

(卒業研究)

第8条 卒業研究に関する細目は，別に定める。

(教員免許状)

第9条 教員免許状の取得に関する授業科目の履修方法等は，別に定める。

(履修手続)

第10条 学生は，履修手続を，各学期ともに所定の期日までに終えなければならない。

2 履修手続を所定の期日までに終えていない授業科目の単位は，認定しない。

3 履修科目として登録できる単位数の上限等は、別に定める。

(追試験及び再試験)

第11条 やむを得ない理由によって定期試験を受験できなかった授業科目で、担当教員の承認を得た後、所定の願書が提出されたものについては、追試験を行うことがある。

2 再試験は原則として行わない。ただし、不合格と判定された授業科目で、担当教員の承認を得た後、所定の願書が提出されたものについては、1回限り再試験を行うことがある。

3 追試験又は再試験の願書は、所定の期日までに提出しなければならない。

(雑則)

第12条 この細則に定めるもののほか、学生の履修に関し必要な事項は、教授会において別に定める。

附 則

この細則は、平成28年4月1日から施行する。

附 則 (平成30年3月20日改正)

1 この細則は、平成30年4月1日から施行する。

2 平成30年3月31日において現に在学する者（以下この項において「在学者」という。）及び在学者の属する年次に転入学又は再入学するものについては、なお従前の例による。

別表Ⅰ（第7条関係）

コース・専攻別の専門教育科目の修得単位数

課 程 ・ コース ・ 専攻			専 門 教 育 科 目										合 計
			課 程 ・ コ ー ス 共 通 科 目	小 学 校 の 教 科 に 関 する 科 目	小 学 校 の 教 科 又 は 教 職 に 関 する 科 目	小 学 校 の 教 職 に 関 する 科 目	幼 小 発 達 教 育 に 関 する 科 目	特 別 支 援 教 育 に 関 する 科 目	中 学 校 の 教 科 に 関 する 科 目	中 学 校 の 教 職 に 関 する 科 目	自 由 選 択 科 目	卒 業 研 究	
			(必修)	(必修)	(必修)	(必修)	(必修)	(必修)	(必修)	(必修)	(選択)	(必修)	
学 校 教 育 課 程	幼 小 連 携 教 育 コ ー ス	幼小発達教育専攻	9	8	6	43	19				18	4	107
		特別支援教育専攻	9	8	6	45	2	31			2	4	107
	小 中 連 携 教 育 コ ー ス	初等教育主免専攻	9	14	4	43			14	15	4	4	107
		中等教育主免専攻	9	4	4	35			26	21	4	4	107

(注) 小中連携教育コースの各専攻における国語科，社会科，数学科，理科，音楽科，保健体育科，技術科，家庭科及び英語科の修得単位数は，上記表のとおりとする。

別表Ⅱ（第7条関係）

【幼小連携教育コース 幼小発達教育専攻】

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
課程共通科目	英語教育	小学校英語活動	必修		1	
		小学校英語内容論	必修		2	
	幼小連携教育	幼小連携教育論	必修		2	
		幼小連携教育研究法	必修		2	
		幼小連携教育演習	必修		2	
		小 計			9	
小学校の教科に関する科目	国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）		選択必修	2	8 9科目区分から8単位選択必修 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分毎に2科目2単位を修得する。
	社会	小学社会		選択必修	2	
	算数	初等数学		選択必修	2	
	理科	初等理科講義及び実験		選択必修	2	
	生活	生活科概説		選択必修	2	
	音楽	小学声楽		選択必修	1	
		小学ピアノ		選択必修	1	
	図画工作	小学図画		選択必修	1	
		小学工作		選択必修	1	
	家庭	小学家庭		選択必修	2	
	体育	小学体育Ⅰ		選択必修	1	
		小学体育Ⅱ		選択必修	1	
		小 計			8	
小又 学はす 校教 育の 職に 関 する 科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	必修		2	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	必修		1	
		教育実践フィールド演習Ⅲ	必修		1	
		教育統計Ⅰ	必修		2	
		教育評価		選択	2	
		小 計			6	
小学校の教職に関する科目（幼稚園兼用を含む。）	教職の意義	教職概論	必修		2	
	教育の基礎理論	教育原論	必修		2	
		教育心理学	必修		2	
		現代の教育と社会	必修		2	
	教育課程及び指導法	初等国語科教育法	必修		2	
		初等社会科教育法	必修		2	
		算数科教育法	必修		2	
		初等理科教育法	必修		2	
		生活科教育法	必修		2	
		初等音楽科教育法	必修		2	
		図工科教育法	必修		2	
		体育科教育法	必修		2	
		初等家庭科教育法	必修		2	
		初等道德教育の理論と方法	必修		2	
		初等特別活動の理論と方法	必修		2	
		初等教育方法論	必修		2	
		幼児教育課程論		選択	2	
		保育内容総論		選択	2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
		保育内容（健康）		選択	2	事前・事後指導の1単位を含む。 事前・事後指導の1単位を含む。
		保育内容（環境）		選択	2	
		保育内容（人間関係）		選択	2	
		保育内容（言葉）		選択	2	
		保育内容（表現Ⅰ）		選択	2	
		保育内容（表現Ⅱ）		選択	2	
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必修		2	
		生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修		2	
		幼児理解の理論と方法		選択	2	
	教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修		3	
		小学校教育実習Ⅱ	必修		2	
		幼稚園教育実習Ⅰ		選択	3	
		幼稚園教育実習Ⅱ		選択	2	
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修		2	
		小 計			43	
幼 小 発 達 教 育 に 関 す る 科 目		幼児・児童発達論	必修		2	
		児童・生徒発達論	必修		2	
		特別支援教育総論	必修		2	
		道德教育と学級経営		選択	2	
		保育表現演習Ⅰ（言語表現）		選択	1	
		保育表現演習Ⅱ（運動表現）		選択	1	
		保育表現演習Ⅲ（造形表現）		選択	1	
		保育表現演習Ⅳ（リズム表現）		選択	1	
		保育観察実習Ⅰ		選択	2	
		保育観察実習Ⅱ		選択	2	
		保育観察実習Ⅲ		選択	2	
		教育相談の理論と方法（中等）		選択	2	
		生徒・進路指導の理論と方法（中等）		選択	2	
		心理学概論		選択	2	
		心理学実験Ⅰ		選択	1	
		心理学実験Ⅱ		選択	1	
		臨床心理学概論		選択	2	
		社会心理学		選択	2	
		家族心理学		選択	2	
		集団心理学		選択	2	
		学習心理学		選択	2	
		臨床心理職能論		選択	2	
		行動分析学		選択	2	
		臨床心理実践領域実習		選択	2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
		障害児心理学		選択	2	
		障害児学習指導法Ⅱ		選択	2	
		知的障害児心理学		選択	2	
		肢体不自由者の心理・生理・病理		選択	2	
		病弱者・情緒障害者の心理・生理・病理		選択	2	
		人権教育論		選択	2	
		教育史		選択	2	
		社会教育概論Ⅰ		選択	2	
		子どもの支援Ⅰ（基礎・実習）		選択	2	
		子どもの福祉と家族支援		選択	2	
		社会的養護の理解		選択	2	
		小 計			19	
	自由選択科目			選択	18	本表に記された授業科目の他に、本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。
	卒業研究		必修		4	
	合計				107	

【幼小連携教育コース 特別支援教育専攻】

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
課程・共通科目	英語教育	小学校英語活動	必修		1	
		小学校英語内容論	必修		2	
	幼小連携教育	幼小連携教育論	必修		2	
		幼小連携教育研究法	必修		2	
		幼小連携教育演習	必修		2	
		小 計			9	
小学校の教科に関する科目	国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）		選択必修	2	8 9科目区分から8単位選択必修 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分毎に2科目2単位を修得する。
	社会	小学社会		選択必修	2	
	算数	初等数学		選択必修	2	
	理科	初等理科講義及び実験		選択必修	2	
	生活	生活科概説		選択必修	2	
	音楽	小学声楽		選択必修	1	
		小学ピアノ		選択必修	1	
	図画工作	小学図画		選択必修	1	
		小学工作		選択必修	1	
	家庭	小学家庭		選択必修	2	
	体育	小学体育Ⅰ		選択必修	1	
		小学体育Ⅱ		選択必修	1	
		小 計			8	
小又は 学校教 育の職 科目 関		教育実践フィールド演習Ⅰ	必修		2	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	必修		1	
		教育実践フィールド演習Ⅲ	必修		1	
		教育統計Ⅰ	必修		2	
		教育評価		選択	2	
		小 計			6	
小学校の 教職に 関する 科目	教職の意義	教職概論	必修		2	
	教育の基礎理論	教育原論	必修		2	
		教育心理学	必修		2	
		現代の教育と社会	必修		2	
		幼児・児童発達論	必修		2	
		児童・生徒発達論		選択	2	
	教育課程及び指導法	初等国語科教育法	必修		2	
		初等社会科教育法	必修		2	
		算数科教育法	必修		2	
		初等理科教育法	必修		2	
		生活科教育法	必修		2	
		初等音楽科教育法	必修		2	
		図工科教育法	必修		2	
		体育科教育法	必修		2	
		初等家庭科教育法	必修		2	
		初等道德教育の理論と方法	必修		2	
		初等特別活動の理論と方法	必修		2	
		初等教育方法論	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数		備 考
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必修		2		事前・事後指導の1単位を含む。
		生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修		2		
	教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修		3		
		小学校教育実習Ⅱ	必修		2		
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修		2		
		小 計			45		
特別支援教育に関する科目	特別支援教育の基礎理論に関する科目（A）	特別支援教育総論	必修		2		
	知的障害者に関する教育の領域（B）	知的障害児心理学	必修		2		
		知的障害者の生理・病理	必修		2		
		障害児学習指導法Ⅰ	必修		2		
		障害児の心理臨床と指導法	必修		2		
	肢体不自由者に関する教育の領域（C）	肢体不自由者の心理・生理・病理	必修		2		
		障害児学習指導法Ⅱ	必修		2		
	病弱者に関する教育の領域（D）	病弱者・情緒障害者の心理・生理・病理	必修		2		
		障害児学習指導法Ⅲ	必修		2		
	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の免許に関する科目（E）	障害児心理学	必修		2		
		視覚障害者の生理・病理	必修		2		
		聴覚障害者の生理・病理	必修		2		
		発達障害児心理療法	必修		2		
		重複障害教育論	必修		2		
		障害児心理学測定法・指導法		選択	1		
	心身に障害のある幼児，児童又は生徒についての教育実習（F）	障害児教育実習	必修		3		
	小 計			31			
幼に小関 発する 達する 教科 育目		子どもの福祉と家族支援		選択必修	2	2	
		社会的養護の理解		選択必修	2		
		道徳教育と学級経営		選択	2		
		人権教育論		選択	2		
		教育史		選択	2		
		小 計			2		
	自由選択科目			選択	2		本表に記された授業科目の他に，本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。
	卒業研究		必修		4		
合計					107		

【小中連携教育コース 初等教育主免専攻（国語科）】

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
課程共通科目	英語教育	小学校英語活動	必修		1	
		小学校英語内容論	必修		2	
	小中連携教育	児童・生徒発達論		選択必修	2	
		発達障害児心理療法		選択必修	2	
		小中連携教育内容研究	必修		2	
		小中連携教育学	必修		2	
		小 計			9	
小学校の教科に関する科目	国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）		選択必修	2	14 9科目区分から14単位選択必修 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分毎に2科目2単位を修得する。
	社会	小学社会		選択必修	2	
	算数	初等数学		選択必修	2	
	理科	初等理科講義及び実験		選択必修	2	
	生活	生活科概説		選択必修	2	
	音楽	小学声楽		選択必修	1	
		小学ピアノ		選択必修	1	
	図画工作	小学図画		選択必修	1	
		小学工作		選択必修	1	
	家庭	小学家庭		選択必修	2	
	体育	小学体育Ⅰ		選択必修	1	
		小学体育Ⅱ		選択必修	1	
		小 計			14	
小教学職に関する教科又は科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	必修		2	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	必修		1	
		教育実践フィールド演習Ⅲ	必修		1	
		道德教育と学級経営		選択	2	
		教育評価		選択	2	
		教育統計Ⅰ		選択	2	
		人権教育論		選択	2	
		小 計			4	
小学校の教職に関する科目（中学校兼用を含む。）	教職の意義	教職概論	必修		2	
	教育の基礎理論	教育原論	必修		2	
		教育心理学	必修		2	
		現代の教育と社会	必修		2	
		幼児・児童発達論		選択	2	
	教育課程及び指導法	初等国語科教育法	必修		2	
		初等社会科教育法	必修		2	
		算数科教育法	必修		2	
		初等理科教育法	必修		2	
		生活科教育法	必修		2	
		初等音楽科教育法	必修		2	
		図工科教育法	必修		2	
		体育科教育法	必修		2	
		初等家庭科教育法	必修		2	
		初等道德教育の理論と方法	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
		初等特別活動の理論と方法	必修		2	事前・事後指導の1単位を含む。
		初等教育方法論	必修		2	
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必修		2	
		生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修		2	
	教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修		3	
		小学校教育実習Ⅱ	必修		2	
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修		2	
		小 計			43	
中学校の教科に関する科目（国語科）	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	国語学概論	必修		2	
		国語表現論	必修		2	
		国語学演習Ⅰ		選択	2	
		国語学演習Ⅱ		選択	2	
		国語学演習Ⅲ		選択	2	
		国語学演習Ⅳ		選択	2	
	国文学（国文学史を含む。）	国文学論（国文学史を含む。）	必修		2	
		国文学演習Ⅰ		選択	2	
		国文学演習Ⅱ		選択	2	
		国文学演習Ⅲ		選択	2	
		国文学演習Ⅳ		選択	2	
	漢文学	中国文学概説	必修		2	
		中国古典学演習Ⅰ		選択	2	
		中国古典学演習Ⅱ		選択	2	
		中国古典学演習Ⅲ		選択	2	
		中国古典学演習Ⅳ		選択	2	
	書道（書写を中心とする。）	書写	必修		2	
		書道Ⅰ		選択	2	
		書道Ⅱ		選択	2	
		書道Ⅲ		選択	2	
		書道Ⅳ		選択	2	
		書道史		選択	2	
		書論・鑑賞		選択	2	
		小 計			14	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
中学校 の 教職 に 関 す る 科 目 (小学校兼用を除く。)	教育の基礎理論	教育史		選択	2	事前・事後指導の1単位を含む。 事前・事後指導の1単位を含む。
	教育課程及び指導法	中等国語科教育法Ⅰ		選択必修	2	
		中等国語科教育法Ⅱ		選択必修	2	
		中等国語科教育法Ⅲ		選択	2	
		中等国語科教育法Ⅳ		選択	2	
		書道科教育法Ⅰ		選択	2	
		書道科教育法Ⅱ		選択	2	
		道德教育の理論と方法	必修		2	
		特別活動の理論と方法	必修		2	
		教育方法学概説		選択必修	2	
		教育方法論		選択必修	2	
	生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法(中等)	必修		2	
		生徒・進路指導の理論と方法(中等)	必修		2	
	教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必修		3	
		中学校教育実習Ⅱ		選択	2	
		高等学校教育実習		選択	3	
		小 計			15	
	自由選択科目			選択	4	本表に記された授業科目の他に、 本学部及び他学部の専門教育科目 並びに学部間共通教育科目の特定 プログラム教育科目及び留学生プ ログラム教育科目のうちから履修 することができる。
	卒業研究		必修		4	
	合計				107	

【小中連携教育コース 中等教育主免専攻（国語科）】

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
課程・通 科目 ス	英語教育	小学校英語活動	必修		1	
		小学校英語内容論	必修		2	
	小中連携教育	児童・生徒発達論		選択必修	2	
		発達障害児心理療法		選択必修	2	
		小中連携教育内容研究	必修		2	
		小中連携教育学	必修		2	
		小 計			9	
小 学 校 の 教 科 に 関 する 科 目	国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）		選択必修	2	9科目区分から4単位選択必修 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分毎に2科目2単位を修得する。
	社会	小学社会		選択必修	2	
	算数	初等数学		選択必修	2	
	理科	初等理科講義及び実験		選択必修	2	
	生活	生活科概説		選択必修	2	
	音楽	小学声楽		選択必修	1	
		小学ピアノ		選択必修	1	
	図画工作	小学図画		選択必修	1	
		小学工作		選択必修	1	
	家庭	小学家庭		選択必修	2	
	体育	小学体育Ⅰ		選択必修	1	
		小学体育Ⅱ		選択必修	1	
		小 計			4	
小 教 学 校 に 関 する 教 科 又 は 科 目		教育実践フィールド演習Ⅰ	必修		2	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	必修		1	
		教育実践フィールド演習Ⅲ	必修		1	
		道德教育と学級経営		選択	2	
		教育評価		選択	2	
		教育統計Ⅰ		選択	2	
		人権教育論		選択	2	
		小 計			4	
小 学 校 （ 中 学 校 兼 用 を 含 む。 ） の 教 職 に 関 する 科 目	教職の意義	教職概論	必修		2	
	教育の基礎理論	教育原論	必修		2	
		教育心理学	必修		2	
		現代の教育と社会	必修		2	
		幼児・児童発達論		選択	2	
	教育課程及び指導法	初等国語科教育法		選択必修	2	
		初等社会科教育法		選択必修	2	
		算数科教育法		選択必修	2	
		初等理科教育法		選択必修	2	
		生活科教育法		選択必修	2	
		初等音楽科教育法		選択必修	2	
		図工科教育法		選択必修	2	
		体育科教育法		選択必修	2	
		初等家庭科教育法		選択必修	2	
		初等道德教育の理論と方法	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
		初等特別活動の理論と方法	必修		2	
		初等教育方法論	必修		2	
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必修		2	事前・事後指導の1単位を含む。
		生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修		2	
	教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修		3	
		小学校教育実習Ⅱ		選択	2	
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修		2	
		小 計			35	
中学校の教科に関する科目（国語科）	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	国語学概論	必修		2	
		国語表現論	必修		2	
		国語学演習Ⅰ		選択	2	
		国語学演習Ⅱ		選択	2	
		国語学演習Ⅲ		選択	2	
		国語学演習Ⅳ		選択	2	
	国文学（国文学史を含む。）	国文学論（国文学史を含む。）	必修		2	
		国文学演習Ⅰ		選択	2	
		国文学演習Ⅱ		選択	2	
		国文学演習Ⅲ		選択	2	
		国文学演習Ⅳ		選択	2	
	漢文学	中国文学概説	必修		2	
		中国古典学演習Ⅰ		選択	2	
		中国古典学演習Ⅱ		選択	2	
		中国古典学演習Ⅲ		選択	2	
		中国古典学演習Ⅳ		選択	2	
	書道（書写を中心とする。）	書写	必修		2	
		書道Ⅰ		選択	2	
		書道Ⅱ		選択	2	
		書道Ⅲ		選択	2	
		書道Ⅳ		選択	2	
		書道史		選択	2	
		書論・鑑賞		選択	2	
		小 計			26	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数		備 考
中学校の教職に関する科目 (小学校兼用を除く。)	教育の基礎理論	教育史		選択	2		
	教育課程及び指導法	中等国語科教育法Ⅰ	必修		2	} 2	
		中等国語科教育法Ⅱ	必修		2		
		中等国語科教育法Ⅲ		選択必修	2		
		中等国語科教育法Ⅳ		選択必修	2		
		書道科教育法Ⅰ		選択	2	} 2	
		書道科教育法Ⅱ		選択	2		
		道德教育の理論と方法	必修		2		
		特別活動の理論と方法	必修		2		
		教育方法学概説		選択必修	2		
		教育方法論		選択必修	2		
	生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必修		2		
		生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必修		2		
	教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必修		3		事前・事後指導の1単位を含む。
		中学校教育実習Ⅱ	必修		2		
		高等学校教育実習		選択	3		事前・事後指導の1単位を含む。
		小 計			21		
	自由選択科目		選択	4		本表に記された授業科目の他に、 本学部及び他学部の専門教育科目 並びに学部間共通教育科目の特定 プログラム教育科目及び留学生プ ログラム教育科目のうちから履修 することができる。	
	卒業研究	必修		4			
	合計			107			

【小中連携教育コース 初等教育主免専攻（社会科）】

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
課程共通科目	英語教育	小学校英語活動	必修		1	
		小学校英語内容論	必修		2	
	小中連携教育	児童・生徒発達論		選択必修	2	
		発達障害児心理療法		選択必修	2	
		小中連携教育内容研究	必修		2	
		小中連携教育学	必修		2	
		小 計			9	
小学校の教科に関する科目	国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）		選択必修	2	9科目区分から14単位選択必修 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分毎に2科目2単位を修得する。
	社会	小学社会		選択必修	2	
	算数	初等数学		選択必修	2	
	理科	初等理科講義及び実験		選択必修	2	
	生活	生活科概説		選択必修	2	
	音楽	小学声楽		選択必修	1	
		小学ピアノ		選択必修	1	
	図画工作	小学図画		選択必修	1	
		小学工作		選択必修	1	
	家庭	小学家庭		選択必修	2	
	体育	小学体育Ⅰ		選択必修	1	
		小学体育Ⅱ		選択必修	1	
		小 計			14	
小教職に関する教科又は科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	必修		2	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	必修		1	
		教育実践フィールド演習Ⅲ	必修		1	
		道德教育と学級経営		選択	2	
		教育評価		選択	2	
		教育統計Ⅰ		選択	2	
		人権教育論		選択	2	
		小 計			4	
小学校（中学校兼用を含む。）の教職に関する科目	教職の意義	教職概論	必修		2	
	教育の基礎理論	教育原論	必修		2	
		教育心理学	必修		2	
		現代の教育と社会	必修		2	
		幼児・児童発達論		選択	2	
	教育課程及び指導法	初等国語科教育法	必修		2	
		初等社会科教育法	必修		2	
		算数科教育法	必修		2	
		初等理科教育法	必修		2	
		生活科教育法	必修		2	
		初等音楽科教育法	必修		2	
		図工科教育法	必修		2	
		体育科教育法	必修		2	
		初等家庭科教育法	必修		2	
		初等道德教育の理論と方法	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
		初等特別活動の理論と方法	必修		2	事前・事後指導の1単位を含む。
		初等教育方法論	必修		2	
	生徒指導，教育相談， 進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必修		2	
		生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修		2	
	教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修		3	
		小学校教育実習Ⅱ	必修		2	
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修		2	
		小 計			43	
中学校の教科に関する科目（社会科）	日本史及び外国史	日本史要説	必修		2	2
		西洋史要説		選択必修	2	
		東洋史要説		選択必修	2	
		日本史特別講義Ⅰ		選択	2	
		日本史特別講義Ⅱ		選択	2	
		日本史特別講義Ⅲ		選択	2	
		日本史特別講義Ⅳ		選択	2	
		日本史特別講義Ⅴ		選択	2	
		西洋史特別講義		選択	2	
		日本史演習Ⅰ		選択	2	
		日本史演習Ⅱ		選択	2	
		日本史演習Ⅲ		選択	2	
		日本史演習Ⅳ		選択	2	
		西洋史演習Ⅰ		選択	2	
		西洋史演習Ⅱ		選択	2	
		西洋史演習Ⅲ		選択	2	
		西洋史演習Ⅳ		選択	2	
	地理学（地誌を含む。）	人文地理学要説		選択必修	2	2
		自然地理学要説		選択必修	2	
		地誌学要説	必修		2	
		地域調査実習		選択	2	
		地理学演習Ⅰ		選択	2	
		地理学演習Ⅱ		選択	2	
	法律学，政治学	法学要説		選択必修	2	2
		政治学要説		選択必修	2	
		国際関係学要説		選択	2	
		法学特別講義		選択	2	
		政治学特別講義		選択	2	
		法学演習Ⅰ		選択	2	
		法学演習Ⅱ		選択	2	
		法学演習Ⅲ		選択	2	
		法学演習Ⅳ		選択	2	
		政治学演習Ⅰ		選択	2	
		政治学演習Ⅱ		選択	2	
		政治学演習Ⅲ		選択	2	
		政治学演習Ⅳ		選択	2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
	社会学，経済学	社会学要説		選択必修	2	2
		経済学要説		選択必修	2	
		社会学特別講義		選択	2	
		経済学特別講義		選択	2	
	哲学，倫理学，宗教学	倫理学要説		選択必修	2	2
		哲学要説		選択必修	2	
		倫理学特別講義		選択	2	
		倫理学演習Ⅰ		選択	2	
		倫理学演習Ⅱ		選択	2	
		倫理学演習Ⅲ		選択	2	
		倫理学演習Ⅳ		選択	2	
		小 計			14	
中 学 校 の 教 職 に 関 す る 科 目 (小学校兼用を除く。)	教育の基礎理論	教育史		選択	2	
	教育課程及び指導法	中等社会科教育法Ⅰ (社会・地歴)		選択必修	2	2
		中等社会科教育法Ⅱ (社会・公民)		選択必修	2	
		中等社会科教育法Ⅲ (社会・地歴)		選択	2	
		中等社会科教育法Ⅳ (社会・公民)		選択	2	
		道德教育の理論と方法	必修		2	2
		特別活動の理論と方法	必修		2	
		教育方法学概説		選択必修	2	
		教育方法論		選択必修	2	
	生徒指導，教育相談， 進路指導	教育相談の理論と方法（中 等）	必修		2	
		生徒・進路指導の理論と方 法（中等）	必修		2	
	教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必修		3	事前・事後指導の1単位を含む。
		中学校教育実習Ⅱ		選択	2	
		高等学校教育実習		選択	3	事前・事後指導の1単位を含む。
		小 計			15	
	自由選択科目			選択	4	本表に記された授業科目の他に， 本学部及び他学部の専門教育科目 並びに学部間共通教育科目の特定 プログラム教育科目及び留学生プ ログラム教育科目のうちから履修 することができる。
	卒業研究		必修		4	
	合計				107	

【小中連携教育コース 中等教育主免専攻（社会科）】

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
課程共通科目	英語教育	小学校英語活動	必修		1	
		小学校英語内容論	必修		2	
	小中連携教育	児童・生徒発達論		選択必修	2	
		発達障害児心理療法		選択必修	2	
		小中連携教育内容研究	必修		2	
		小中連携教育学	必修		2	
		小 計			9	
小学校の教科に関する科目	国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）		選択必修	2	9科目区分から4単位選択必修 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分毎に2科目2単位を修得する。
	社会	小学社会		選択必修	2	
	算数	初等数学		選択必修	2	
	理科	初等理科講義及び実験		選択必修	2	
	生活	生活科概説		選択必修	2	
	音楽	小学声楽		選択必修	1	
		小学ピアノ		選択必修	1	
	図画工作	小学図画		選択必修	1	
		小学工作		選択必修	1	
	家庭	小学家庭		選択必修	2	
	体育	小学体育Ⅰ		選択必修	1	
		小学体育Ⅱ		選択必修	1	
		小 計			4	
小教職に関する科目又は科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	必修		2	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	必修		1	
		教育実践フィールド演習Ⅲ	必修		1	
		道德教育と学級経営		選択	2	
		教育評価		選択	2	
		教育統計Ⅰ		選択	2	
		人権教育論		選択	2	
		小 計			4	
小学校（中学校兼用を含む。）の教職に関する科目	教職の意義	教職概論	必修		2	
	教育の基礎理論	教育原論	必修		2	
		教育心理学	必修		2	
		現代の教育と社会	必修		2	
		幼児・児童発達論		選択	2	
	教育課程及び指導法	初等国語科教育法		選択必修	2	
		初等社会科教育法		選択必修	2	
		算数科教育法		選択必修	2	
		初等理科教育法		選択必修	2	
		生活科教育法		選択必修	2	
		初等音楽科教育法		選択必修	2	
		図工科教育法		選択必修	2	
		体育科教育法		選択必修	2	
		初等家庭科教育法		選択必修	2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
中学校の教科に関する科目（社会科）		初等道徳教育の理論と方法	必修		2	
		初等特別活動の理論と方法	必修		2	
		初等教育方法論	必修		2	
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必修		2	事前・事後指導の1単位を含む。
		生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修		2	
	教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修		3	
		小学校教育実習Ⅱ		選択	2	
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修		2	
		小 計			35	
中学校の教科に関する科目（社会科）	日本史及び外国史	日本史要説	必修		2	
		西洋史要説	必修		2	
		東洋史要説	必修		2	
		日本史特別講義Ⅰ		選択	2	
		日本史特別講義Ⅱ		選択	2	
		日本史特別講義Ⅲ		選択	2	
		日本史特別講義Ⅳ		選択	2	
		日本史特別講義Ⅴ		選択	2	
		西洋史特別講義		選択	2	
		日本史演習Ⅰ		選択	2	
		日本史演習Ⅱ		選択	2	
		日本史演習Ⅲ		選択	2	
		日本史演習Ⅳ		選択	2	
		西洋史演習Ⅰ		選択	2	
		西洋史演習Ⅱ		選択	2	
		西洋史演習Ⅲ		選択	2	
		西洋史演習Ⅳ		選択	2	
	地理学（地誌を含む。）	人文地理学要説	必修		2	
		自然地理学要説	必修		2	
		地誌学要説	必修		2	
		地域調査実習		選択	2	
		地理学演習Ⅰ		選択	2	
		地理学演習Ⅱ		選択	2	
	法律学，政治学	法学要説		選択必修	2	
		政治学要説		選択必修	2	
		国際関係学要説		選択	2	
		法学特別講義		選択	2	
		政治学特別講義		選択	2	
		法学演習Ⅰ		選択	2	
		法学演習Ⅱ		選択	2	
		法学演習Ⅲ		選択	2	
		法学演習Ⅳ		選択	2	
		政治学演習Ⅰ		選択	2	
		政治学演習Ⅱ		選択	2	
		政治学演習Ⅲ		選択	2	
		政治学演習Ⅳ		選択	2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考	
	社会学，経済学	社会学要説		選択必修	2	2	
		経済学要説		選択必修	2		
		社会学特別講義		選択	2		
		経済学特別講義		選択	2		
	哲学，倫理学，宗教学	倫理学要説		選択必修	2	2	
		哲学要説		選択必修	2		
		倫理学特別講義		選択	2		
		倫理学演習Ⅰ		選択	2		
		倫理学演習Ⅱ		選択	2		
		倫理学演習Ⅲ		選択	2		
		倫理学演習Ⅳ		選択	2		
		小 計			26		
	中 学 校 の 教 職 に 関 す る 科 目 (小学校兼用を除く。)	教育の基礎理論	教育史		選択	2	
教育課程及び指導法		中等社会科教育法Ⅰ (社会・地歴)	必修		2	2	
		中等社会科教育法Ⅱ (社会・公民)	必修		2		
		中等社会科教育法Ⅲ (社会・地歴)		選択必修	2		
		中等社会科教育法Ⅳ (社会・公民)		選択必修	2		
		道徳教育の理論と方法	必修		2	2	
		特別活動の理論と方法	必修		2		
		教育方法学概説		選択必修	2		
		教育方法論		選択必修	2		
生徒指導, 教育相談, 進路指導		教育相談の理論と方法 (中等)	必修		2		
		生徒・進路指導の理論と方法 (中等)	必修		2		
教育実習		中学校教育実習Ⅰ	必修		3	事前・事後指導の1単位を含む。	
		中学校教育実習Ⅱ	必修		2		
		高等学校教育実習		選択	3		
		小 計			21		
	自由選択科目				4	本表に記された授業科目の他に、 本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。	
	卒業研究	必修			4		
合計					107		

【小中連携教育コース 初等教育主免専攻（数学科）】

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
課程共通科目	英語教育	小学校英語活動	必修		1	
		小学校英語内容論	必修		2	
	小中連携教育	児童・生徒発達論		選択必修	2	
		発達障害児心理療法		選択必修	2	
		小中連携教育内容研究	必修		2	
		小中連携教育学	必修		2	
		小 計			9	
小学校の教科に関する科目	国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）		選択必修	2	9科目区分から14単位選択必修 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分毎に2科目2単位を修得する。
	社会	小学社会		選択必修	2	
	算数	初等数学		選択必修	2	
	理科	初等理科講義及び実験		選択必修	2	
	生活	生活科概説		選択必修	2	
	音楽	小学声楽		選択必修	1	
		小学ピアノ		選択必修	1	
	図画工作	小学図画		選択必修	1	
		小学工作		選択必修	1	
	家庭	小学家庭		選択必修	2	
	体育	小学体育Ⅰ		選択必修	1	
		小学体育Ⅱ		選択必修	1	
		小 計			14	
小教職に関する教科又は科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	必修		2	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	必修		1	
		教育実践フィールド演習Ⅲ	必修		1	
		道德教育と学級経営		選択	2	
		教育評価		選択	2	
		教育統計Ⅰ		選択	2	
		人権教育論		選択	2	
		小 計			4	
小学校（中学校兼用を含む。）の教職に関する科目	教職の意義	教職概論	必修		2	
	教育の基礎理論	教育原論	必修		2	
		教育心理学	必修		2	
		現代の教育と社会	必修		2	
		幼児・児童発達論		選択	2	
	教育課程及び指導法	初等国語科教育法	必修		2	
		初等社会科教育法	必修		2	
		算数科教育法	必修		2	
		初等理科教育法	必修		2	
		生活科教育法	必修		2	
		初等音楽科教育法	必修		2	
		図工科教育法	必修		2	
		体育科教育法	必修		2	
		初等家庭科教育法	必修		2	
		初等道德教育の理論と方法	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
		初等特別活動の理論と方法	必修		2	
		初等教育方法論	必修		2	
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必修		2	事前・事後指導の1単位を含む。
		生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修		2	
	教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修		3	
		小学校教育実習Ⅱ	必修		2	
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修		2	
		小 計			43	
中学校の教科に関する科目（数学科）	代数学	代数学基礎Ⅰ	必修		2	
		代数学基礎Ⅱ		選択	2	
		代数学Ⅰ		選択	2	
		代数学Ⅱ		選択	2	
		代数学研究Ⅰ		選択	2	
		代数学研究Ⅱ		選択	2	
		代数学研究Ⅲ		選択	2	
	幾何学	幾何学基礎Ⅰ	必修		2	
		幾何学基礎Ⅱ		選択	2	
		幾何学Ⅰ		選択	2	
		幾何学Ⅱ		選択	2	
		幾何学研究Ⅰ		選択	2	
		幾何学研究Ⅱ		選択	2	
		幾何学研究Ⅲ		選択	2	
	解析学	解析学基礎Ⅰ	必修		2	
		解析学基礎Ⅱ		選択	2	
		解析学Ⅰ		選択	2	
		解析学Ⅱ		選択	2	
		解析学研究Ⅰ		選択	2	
		解析学研究Ⅱ		選択	2	
		解析学研究Ⅲ		選択	2	
	確率論・統計学	確率論基礎		選択必修	2	2
		統計学基礎		選択必修	2	
	コンピュータ	コンピュータ	必修		2	
		小 計			14	
中学校（小学校兼用を除く。）の教職に関する科目	教育の基礎理論	教育史		選択	2	2
	教育課程及び指導法	数学科教育法Ⅰ	必修		2	
		数学科教育法Ⅱ		選択	2	
		数学科教育法Ⅲ		選択	2	
		数学科教育法Ⅳ		選択	2	
		道德教育の理論と方法	必修		2	
		特別活動の理論と方法	必修		2	
		教育方法学概説		選択必修	2	
		教育方法論		選択必修	2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数		備 考
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必修		2		事前・事後指導の1単位を含む。 事前・事後指導の1単位を含む。
		生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必修		2		
	教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必修		3		
		中学校教育実習Ⅱ		選択	2		
		高等学校教育実習		選択	3		
		小 計			15		
	自由選択科目			選択	4		本表に記された授業科目の他に，本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。
	卒業研究		必修		4		
	合計				107		

【小中連携教育コース 中等教育主免専攻（数学科）】

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
課程共通科目	英語教育	小学校英語活動	必修		1	
		小学校英語内容論	必修		2	
	小中連携教育	児童・生徒発達論		選択必修	2	
		発達障害児心理療法		選択必修	2	
		小中連携教育内容研究	必修		2	
		小中連携教育学	必修		2	
		小 計			9	
小学校の教科に関する科目	国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）		選択必修	2	9科目区分から4単位選択必修 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分毎に2科目2単位を修得する。
	社会	小学社会		選択必修	2	
	算数	初等数学		選択必修	2	
	理科	初等理科講義及び実験		選択必修	2	
	生活	生活科概説		選択必修	2	
	音楽	小学声楽		選択必修	1	
		小学ピアノ		選択必修	1	
	図画工作	小学図画		選択必修	1	
		小学工作		選択必修	1	
	家庭	小学家庭		選択必修	2	
	体育	小学体育Ⅰ		選択必修	1	
		小学体育Ⅱ		選択必修	1	
		小 計			4	
小教職に関する教科又は科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	必修		2	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	必修		1	
		教育実践フィールド演習Ⅲ	必修		1	
		道德教育と学級経営		選択	2	
		教育評価		選択	2	
		教育統計Ⅰ		選択	2	
		人権教育論		選択	2	
		小 計			4	
小学校（中学校兼用を含む。）の教職に関する科目	教職の意義	教職概論	必修		2	
	教育の基礎理論	教育原論	必修		2	
		教育心理学	必修		2	
		現代の教育と社会	必修		2	
		幼児・児童発達論		選択	2	
	教育課程及び指導法	初等国語科教育法		選択必修	2	
		初等社会科教育法		選択必修	2	
		算数科教育法		選択必修	2	
		初等理科教育法		選択必修	2	
		生活科教育法		選択必修	2	
		初等音楽科教育法		選択必修	2	
		図工科教育法		選択必修	2	
		体育科教育法		選択必修	2	
		初等家庭科教育法		選択必修	2	
		初等道德教育の理論と方法	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
		初等特別活動の理論と方法	必修		2	
		初等教育方法論	必修		2	
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必修		2	
		生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修		2	
	教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修		3	事前・事後指導の1単位を含む。
		小学校教育実習Ⅱ		選択	2	
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修		2	
		小 計			35	
中学校の教科に関する科目（数学科）	代数学	代数学基礎Ⅰ	必修		2	
		代数学基礎Ⅱ		選択	2	
		代数学Ⅰ		選択	2	
		代数学Ⅱ		選択	2	
		代数学研究Ⅰ		選択	2	
		代数学研究Ⅱ		選択	2	
		代数学研究Ⅲ		選択	2	
	幾何学	幾何学基礎Ⅰ	必修		2	
		幾何学基礎Ⅱ		選択	2	
		幾何学Ⅰ		選択	2	
		幾何学Ⅱ		選択	2	
		幾何学研究Ⅰ		選択	2	
		幾何学研究Ⅱ		選択	2	
		幾何学研究Ⅲ		選択	2	
	解析学	解析学基礎Ⅰ	必修		2	
		解析学基礎Ⅱ		選択	2	
		解析学Ⅰ		選択	2	
		解析学Ⅱ		選択	2	
		解析学研究Ⅰ		選択	2	
		解析学研究Ⅱ		選択	2	
		解析学研究Ⅲ		選択	2	
	確率論，統計学	確率論基礎		選択必修	2	} 2
		統計学基礎		選択必修	2	
	コンピュータ	コンピュータ	必修		2	
		小 計			26	
中学校（小学校兼用を除く。）の教職に関する科目	教育の基礎理論	教育史		選択	2	
	教育課程及び指導法	数学科教育法Ⅰ	必修		2	
		数学科教育法Ⅱ	必修		2	
		数学科教育法Ⅲ	必修		2	
		数学科教育法Ⅳ		選択	2	
		道徳教育の理論と方法	必修		2	
		特別活動の理論と方法	必修		2	
		教育方法学概説		選択必修	2	
		教育方法論		選択必修	2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数		備 考
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必修		2		事前・事後指導の1単位を含む。 事前・事後指導の1単位を含む。
		生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必修		2		
	教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必修		3		
		中学校教育実習Ⅱ	必修		2		
		高等学校教育実習		選択	3		
		小 計			21		
	自由選択科目			選択	4		本表に記された授業科目の他に，本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。
	卒業研究		必修		4		
	合計				107		

【小中連携教育コース 初等教育主免専攻（理科）】

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
課程共通科目	英語教育	小学校英語活動	必修		1	
		小学校英語内容論	必修		2	
	小中連携教育	児童・生徒発達論		選択必修	2	
		発達障害児心理療法		選択必修	2	
		小中連携教育内容研究	必修		2	
		小中連携教育学	必修		2	
		小 計			9	
小学校の教科に関する科目	国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）		選択必修	2	9科目区分から14単位選択必修 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分毎に2科目2単位を修得する。
	社会	小学社会		選択必修	2	
	算数	初等数学		選択必修	2	
	理科	初等理科講義及び実験		選択必修	2	
	生活	生活科概説		選択必修	2	
	音楽	小学音楽		選択必修	1	
		小学ピアノ		選択必修	1	
	図画工作	小学図画		選択必修	1	
		小学工作		選択必修	1	
	家庭	小学家庭		選択必修	2	
	体育	小学体育Ⅰ		選択必修	1	
		小学体育Ⅱ		選択必修	1	
		小 計			14	
小教職校に関する教科科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	必修		2	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	必修		1	
		教育実践フィールド演習Ⅲ	必修		1	
		道德教育と学級経営		選択	2	
		教育評価		選択	2	
		教育統計Ⅰ		選択	2	
		人権教育論		選択	2	
		小 計			4	
小学校の教職に関する科目（中学校兼用を含む。）	教職の意義	教職概論	必修		2	
	教育の基礎理論	教育原論	必修		2	
		教育心理学	必修		2	
		現代の教育と社会	必修		2	
		幼児・児童発達論		選択	2	
	教育課程及び指導法	初等国語科教育法	必修		2	
		初等社会科教育法	必修		2	
		算数科教育法	必修		2	
		初等理科教育法	必修		2	
		生活科教育法	必修		2	
		初等音楽科教育法	必修		2	
		図工科教育法	必修		2	
		体育科教育法	必修		2	
		初等家庭科教育法	必修		2	
		初等道德教育の理論と方法	必修		2	
		初等特別活動の理論と方法	必修		2	
		初等教育方法論	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必修		2	事前・事後指導の1単位を含む。
		生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修		2	
	教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修		3	
		小学校教育実習Ⅱ	必修		2	
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修		2	
		小 計			43	
中学校の教科に関する科目（理科）	物理学	物理学概論A		選択必修	2	2
		物理学概論B		選択必修	2	
		物理学実験	必修		1	
		エネルギー科学		選択	2	
		放射線科学		選択	2	
		量子物理		選択	2	
		小 計			9	
	化学	化学概論A		選択必修	2	2
		化学概論B		選択必修	2	
		化学実験	必修		1	
		物理化学		選択	2	
		無機化学		選択	2	
		有機化学		選択	2	
		小 計			9	
	生物学	生物学概論A		選択必修	2	2
		生物学概論B		選択必修	2	
		生物学実験	必修		1	
		植物分類系統学		選択	2	
		動物生理科学		選択	2	
		フィールド生物演習A		選択	1	
		フィールド生物演習B		選択	1	
		小 計			9	
	地学	地学概論A		選択必修	2	2
		地学概論B		選択必修	2	
		地学実験	必修		1	
		岩石鉱物科学		選択	2	
		地球生命科学		選択	2	
		地学フィールド実習A		選択	1	
		地学フィールド実習B		選択	1	
		小 計			14	
中学校（小学校兼用を除く。）の教科に関する科目	教育の基礎理論	教育史		選択	2	2
	教育課程及び指導法	中等理科教育法Ⅰ	必修		2	
		中等理科教育法Ⅱ		選択	2	
		中等理科教育法Ⅲ		選択	2	
		中等理科教育法Ⅳ		選択	2	
		理科教育学演習		選択	2	
		理科教育学実験		選択	2	
		道德教育の理論と方法	必修		2	
		特別活動の理論と方法	必修		2	
		教育方法学概説		選択必修	2	
		教育方法論		選択必修	2	
		小 計			22	
		小 計			22	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数		備 考
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必修		2		
		生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必修		2		
	教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必修		3		事前・事後指導の1単位を含む。
		中学校教育実習Ⅱ		選択	2		事前・事後指導の1単位を含む。
		高等学校教育実習		選択	3		
		小 計			15		
	自由選択科目		選択	4		本表に記された授業科目の他に、本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。	
	卒業研究	必修		4			
合計					107		

【小中連携教育コース 中等教育主免専攻（理科）】

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
課程・通 科目 ス	英語教育	小学校英語活動	必修		1	
		小学校英語内容論	必修		2	
	小中連携教育	児童・生徒発達論		選択必修	2	
		発達障害児心理療法		選択必修	2	
		小中連携教育内容研究	必修		2	
		小中連携教育学	必修		2	
		小 計			9	
小学校の教科に 関する科目	国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）		選択必修	2	4 9科目区分から4単位選択必修 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分毎に2科目2単位を修得する。
	社会	小学社会		選択必修	2	
	算数	初等数学		選択必修	2	
	理科	初等理科講義及び実験		選択必修	2	
	生活	生活科概説		選択必修	2	
	音楽	小学声楽		選択必修	1	
		小学ピアノ		選択必修	1	
	図画工作	小学図画		選択必修	1	
		小学工作		選択必修	1	
	家庭	小学家庭		選択必修	2	
	体育	小学体育Ⅰ		選択必修	1	
		小学体育Ⅱ		選択必修	1	
		小 計			4	
小教職に 関する 又科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	必修		2	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	必修		1	
		教育実践フィールド演習Ⅲ	必修		1	
		道德教育と学級経営		選択	2	
		教育評価		選択	2	
		教育統計Ⅰ		選択	2	
		人権教育論		選択	2	
		小 計			4	
小学校の教職に 関する科目（中 学校兼用を含む。）	教職の意義	教職概論	必修		2	
	教育の基礎理論	教育原論	必修		2	
		教育心理学	必修		2	
		現代の教育と社会	必修		2	
		幼児・児童発達論		選択	2	
	教育課程及び指導法	初等国語科教育法		選択必修	2	
		初等社会科教育法		選択必修	2	
		算数科教育法		選択必修	2	
		初等理科教育法		選択必修	2	
		生活科教育法		選択必修	2	
		初等音楽科教育法		選択必修	2	
		図工科教育法		選択必修	2	
		体育科教育法		選択必修	2	
		初等家庭科教育法		選択必修	2	
		初等道德教育の理論と方法	必修		2	
		初等特別活動の理論と方法	必修		2	
		初等教育方法論	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必修		2	事前・事後指導の1単位を含む。
		生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修		2	
	教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修		3	
		小学校教育実習Ⅱ		選択	2	
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修		2	
		小 計			35	
中学校の教科に関する科目（理科）	物理学	物理学概論A	必修		2	
		物理学概論B	必修		2	
		物理学実験	必修		1	
		エネルギー科学		選択	2	
		放射線科学		選択	2	
		量子物理		選択	2	
	化学	化学概論A	必修		2	
		化学概論B	必修		2	
		化学実験	必修		1	
		物理化学		選択	2	
		無機化学		選択	2	
		有機化学		選択	2	
	生物学	生物学概論A	必修		2	
		生物学概論B	必修		2	
		生物学実験	必修		1	
		植物分類系統学		選択	2	
		動物生理科学		選択	2	
		フィールド生物演習A		選択	1	
		フィールド生物演習B		選択	1	
	地学	地学概論A	必修		2	
		地学概論B	必修		2	
		地学実験	必修		1	
		岩石鉱物科学		選択	2	
		地球生命科学		選択	2	
		地学フィールド実習A		選択	1	
		地学フィールド実習B		選択	1	
		小 計			26	
中学校の教職に関する科目 （小学校兼用を除く。）	教育の基礎理論	教育史		選択	2	
	教育課程及び指導法	中等理科教育法Ⅰ	必修		2	
		中等理科教育法Ⅱ		選択	2	
		中等理科教育法Ⅲ	必修		2	
		中等理科教育法Ⅳ	必修		2	
		理科教育学演習		選択	2	
		理科教育学実験		選択	2	
		道徳教育の理論と方法	必修		2	
		特別活動の理論と方法	必修		2	
		教育方法学概説		選択必修	2	
		教育方法論		選択必修	2	
					2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数		備 考
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必修		2		
		生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必修		2		
	教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必修		3		事前・事後指導の１単位を含む。
		中学校教育実習Ⅱ	必修		2		
		高等学校教育実習		選択	3		事前・事後指導の１単位を含む。
		小 計			21		
	自由選択科目		選択	4		本表に記された授業科目の他に，本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。	
	卒業研究	必修		4			
合計					107		

【小中連携教育コース 初等教育主免専攻（音楽科）】

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
課程共通科目	英語教育	小学校英語活動	必修		1	
		小学校英語内容論	必修		2	
	小中連携教育	児童・生徒発達論		選択必修	2	
		発達障害児心理療法		選択必修	2	
		小中連携教育内容研究	必修		2	
		小中連携教育学	必修		2	
		小 計			9	
小学校の教科に関する科目	国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）		選択必修	2	9科目区分から14単位選択必修 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分毎に2科目2単位を修得する。
	社会	小学社会		選択必修	2	
	算数	初等数学		選択必修	2	
	理科	初等理科講義及び実験		選択必修	2	
	生活	生活科概説		選択必修	2	
	音楽	小学声楽		選択必修	1	
		小学ピアノ		選択必修	1	
	図画工作	小学図画		選択必修	1	
		小学工作		選択必修	1	
	家庭	小学家庭		選択必修	2	
	体育	小学体育Ⅰ		選択必修	1	
		小学体育Ⅱ		選択必修	1	
		小 計			14	
小教職に関する教科又は科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	必修		2	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	必修		1	
		教育実践フィールド演習Ⅲ	必修		1	
		道德教育と学級経営		選択	2	
		教育評価		選択	2	
		教育統計Ⅰ		選択	2	
		人権教育論		選択	2	
		小 計			4	
小学校（中学校兼用を含む。）の教職に関する科目	教職の意義	教職概論	必修		2	
	教育の基礎理論	教育原論	必修		2	
		教育心理学	必修		2	
		現代の教育と社会	必修		2	
		幼児・児童発達論		選択	2	
	教育課程及び指導法	初等国語科教育法	必修		2	
		初等社会科教育法	必修		2	
		算数科教育法	必修		2	
		初等理科教育法	必修		2	
		生活科教育法	必修		2	
		初等音楽科教育法	必修		2	
		図工科教育法	必修		2	
		体育科教育法	必修		2	
		初等家庭科教育法	必修		2	
		初等道德教育の理論と方法	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
		初等特別活動の理論と方法	必修		2	
		初等教育方法論	必修		2	
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必修		2	事前・事後指導の1単位を含む。
		生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修		2	
	教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修		3	
		小学校教育実習Ⅱ	必修		2	
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修		2	
		小 計			43	
中学校の教科に関する科目（音楽科）	ソルフェージュ	ソルフェージュⅠ	必修		1	
		ソルフェージュⅡ		選択	1	
		ソルフェージュⅢ		選択	1	
		ソルフェージュⅣ		選択	1	
	声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	声楽Ⅰ	必修		1	
		声楽Ⅱ		選択	1	
		声楽Ⅲ		選択	1	
		声楽Ⅳ		選択	1	
		声楽Ⅴ		選択	1	
		声楽Ⅵ		選択	1	
		声楽Ⅶ		選択	1	
		声楽課題研究		選択	1	
		合唱		選択	1	
		日本伝統音楽実習Ⅱ	必修		1	
	器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	ピアノⅠ	必修		1	
		ピアノⅡ		選択	1	
		ピアノⅢ		選択	1	
		ピアノⅣ		選択	1	
		ピアノⅤ		選択	1	
		ピアノⅥ		選択	1	
		ピアノⅦ		選択	1	
		ピアノ課題研究		選択	1	
		器楽Ⅰ		選択	1	
		器楽Ⅱ		選択	1	
		音楽実践課題研究		選択	1	
		合奏	必修		1	
		伴奏法Ⅰ	必修		1	
		伴奏法Ⅱ		選択	1	
		日本伝統音楽実習Ⅰ	必修		1	
	指揮法	指揮法Ⅰ	必修		1	
		指揮法Ⅱ		選択	1	
	音楽理論，作曲法（編曲法を含む。）及び音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）	音楽基礎理論	必修		1	
		音楽理論演習		選択	1	
		作曲法・編曲法	必修		1	
		和声法Ⅰ		選択	1	
		和声法Ⅱ		選択	1	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数		備 考
		和声法Ⅲ		選択	1		
		和声法Ⅳ		選択	1		
		作曲演習		選択	1		
		作曲課題研究		選択	1		
		音楽史Ⅰ	必修		2		
		音楽史Ⅱ		選択	2		
		日本・民族音楽概説	必修		2		
		小 計				14	
中 学 校 の 教 職 に 関 す る 科 目 (小 学 校 兼 用 を 除 く。)	教育の基礎理論	教育史		選択	2		事前・事後指導の1単位を含む。 事前・事後指導の1単位を含む。
	教育課程及び指導法	中等音楽科教育法Ⅰ	必修		2	2	
		中等音楽科教育法Ⅱ		選択	2		
		中等音楽科教育法Ⅲ		選択	2		
		中等音楽科教育法Ⅳ		選択	2		
		道德教育の理論と方法	必修		2		
		特別活動の理論と方法	必修		2		
		教育方法学概説		選択必修	2		
		教育方法論		選択必修	2		
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必修		2		
		生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必修		2		
	教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必修		3		
		中学校教育実習Ⅱ		選択	2		
高等学校教育実習			選択	3			
	小 計				15		
	自由選択科目			選択	4	本表に記された授業科目の他に， 本学部及び他学部の専門教育科目 並びに学部間共通教育科目の特定 プログラム教育科目及び留学生プ ログラム教育科目のうちから履修 することができる。	
	卒業研究		必修		4		
	合計				107		

【小中連携教育コース 中等教育主免専攻（音楽科）】

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
課程共通科目	英語教育	小学校英語活動	必修		1	
		小学校英語内容論	必修		2	
	小中連携教育	児童・生徒発達論		選択必修	2	
		発達障害児心理療法		選択必修	2	
		小中連携教育内容研究	必修		2	
		小中連携教育学	必修		2	
		小 計			9	
小学校の教科に関する科目	国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）		選択必修	2	4 9科目区分から4単位選択必修 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分毎に2科目2単位を修得する。
	社会	小学社会		選択必修	2	
	算数	初等数学		選択必修	2	
	理科	初等理科講義及び実験		選択必修	2	
	生活	生活科概説		選択必修	2	
	音楽	小学声楽		選択必修	1	
		小学ピアノ		選択必修	1	
	図画工作	小学図画		選択必修	1	
		小学工作		選択必修	1	
	家庭	小学家庭		選択必修	2	
	体育	小学体育Ⅰ		選択必修	1	
		小学体育Ⅱ		選択必修	1	
		小 計			4	
小教職に関する教科又は科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	必修		2	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	必修		1	
		教育実践フィールド演習Ⅲ	必修		1	
		道德教育と学級経営		選択	2	
		教育評価		選択	2	
		教育統計Ⅰ		選択	2	
		人権教育論		選択	2	
		小 計			4	
小学校（中学校兼用を含む。）の教職に関する科目	教職の意義	教職概論	必修		2	12
	教育の基礎理論	教育原論	必修		2	
		教育心理学	必修		2	
		現代の教育と社会	必修		2	
		幼児・児童発達論		選択	2	
	教育課程及び指導法	初等国語科教育法		選択必修	2	
		初等社会科教育法		選択必修	2	
		算数科教育法		選択必修	2	
		初等理科教育法		選択必修	2	
		生活科教育法		選択必修	2	
		初等音楽科教育法		選択必修	2	
		図工科教育法		選択必修	2	
		体育科教育法		選択必修	2	
		初等家庭科教育法		選択必修	2	
		初等道德教育の理論と方法	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
		初等特別活動の理論と方法	必修		2	
		初等教育方法論	必修		2	
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必修		2	事前・事後指導の1単位を含む。
		生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修		2	
	教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修		3	
		小学校教育実習Ⅱ		選択	2	
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修		2	
		小 計			35	
中学校の教科に関する科目（音楽科）	ソルフェージュ	ソルフェージュⅠ	必修		1	
		ソルフェージュⅡ	必修		1	
		ソルフェージュⅢ		選択	1	
		ソルフェージュⅣ		選択	1	
	声楽（合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。）	声楽Ⅰ	必修		1	
		声楽Ⅱ		選択	1	
		声楽Ⅲ		選択	1	
		声楽Ⅳ		選択	1	
		声楽Ⅴ		選択	1	
		声楽Ⅵ		選択	1	
		声楽Ⅶ		選択	1	
		声楽課題研究		選択	1	
		合唱	必修		1	
		日本伝統音楽実習Ⅱ	必修		1	
	器楽（合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。）	ピアノⅠ	必修		1	
		ピアノⅡ		選択	1	
		ピアノⅢ		選択	1	
		ピアノⅣ		選択	1	
		ピアノⅤ		選択	1	
		ピアノⅥ		選択	1	
		ピアノⅦ		選択	1	
		ピアノ課題研究		選択	1	
		器楽Ⅰ		選択	1	
		器楽Ⅱ		選択	1	
		音楽実践課題研究		選択	1	
		合奏	必修		1	
		伴奏法Ⅰ	必修		1	
		伴奏法Ⅱ		選択	1	
		日本伝統音楽実習Ⅰ	必修		1	
	指揮法	指揮法Ⅰ	必修		1	
		指揮法Ⅱ		選択	1	
	音楽理論，作曲法（編曲法を含む。）及び音楽史（日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。）	音楽基礎理論	必修		1	
		音楽理論演習	必修		1	
		作曲法・編曲法	必修		1	
		和声法Ⅰ		選択	1	
		和声法Ⅱ		選択	1	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数		備 考
		和声法Ⅲ		選択	1		
		和声法Ⅳ		選択	1		
		作曲演習		選択	1		
		作曲課題研究		選択	1		
		音楽史Ⅰ	必修		2		
		音楽史Ⅱ		選択	2		
		日本・民族音楽概説	必修		2		
		小 計				26	
中 学 校 の 教 職 に 関 す る 科 目 (小 学 校 兼 用 を 除 く。)	教育の基礎理論	教育史		選択	2		事前・事後指導の1単位を含む。 事前・事後指導の1単位を含む。
	教育課程及び指導法	中等音楽科教育法Ⅰ		選択必修	2	6	
		中等音楽科教育法Ⅱ		選択必修	2		
		中等音楽科教育法Ⅲ		選択必修	2		
		中等音楽科教育法Ⅳ		選択必修	2		
		道徳教育の理論と方法	必修		2	2	
		特別活動の理論と方法	必修		2		
		教育方法学概説		選択必修	2		
		教育方法論		選択必修	2		
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必修		2		
		生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必修		2		
	教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必修		3		
		中学校教育実習Ⅱ	必修		2		
高等学校教育実習			選択	3			
	小 計				21		
	自由選択科目			選択	4	本表に記された授業科目の他に， 本学部及び他学部の専門教育科目 並びに学部間共通教育科目の特定 プログラム教育科目及び留学生プ ログラム教育科目のうちから履修 することができる。	
	卒業研究	必修			4		
合計						107	

【小中連携教育コース 初等教育主免専攻（保健体育科）】

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
課程共通科目	英語教育	小学校英語活動	必修		1	
		小学校英語内容論	必修		2	
	小中連携教育	児童・生徒発達論		選択必修	2	
		発達障害児心理療法		選択必修	2	
		小中連携教育内容研究	必修		2	
		小中連携教育学	必修		2	
		小 計			9	
小学校の教科に関する科目	国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）		選択必修	2	14 9科目区分から14単位選択必修 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分毎に2科目2単位を修得する。
	社会	小学社会		選択必修	2	
	算数	初等数学		選択必修	2	
	理科	初等理科講義及び実験		選択必修	2	
	生活	生活科概説		選択必修	2	
	音楽	小学声楽		選択必修	1	
		小学ピアノ		選択必修	1	
	図画工作	小学図画		選択必修	1	
		小学工作		選択必修	1	
	家庭	小学家庭		選択必修	2	
	体育	小学体育Ⅰ		選択必修	1	
		小学体育Ⅱ		選択必修	1	
		小 計			14	
小教職に関する教科又は科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	必修		2	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	必修		1	
		教育実践フィールド演習Ⅲ	必修		1	
		道德教育と学級経営		選択	2	
		教育評価		選択	2	
		教育統計Ⅰ		選択	2	
		人権教育論		選択	2	
		小 計			4	
小学校（中学校兼用を含む。）の教職に関する科目	教職の意義	教職概論	必修		2	
	教育の基礎理論	教育原論	必修		2	
		教育心理学	必修		2	
		現代の教育と社会	必修		2	
		幼児・児童発達論		選択	2	
	教育課程及び指導法	初等国語科教育法	必修		2	
		初等社会科教育法	必修		2	
		算数科教育法	必修		2	
		初等理科教育法	必修		2	
		生活科教育法	必修		2	
		初等音楽科教育法	必修		2	
		図工科教育法	必修		2	
		体育科教育法	必修		2	
		初等家庭科教育法	必修		2	
		初等道德教育の理論と方法	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
		初等特別活動の理論と方法	必修		2	事前・事後指導の1単位を含む。
		初等教育方法論	必修		2	
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必修		2	
		生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修		2	
	教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修		3	
		小学校教育実習Ⅱ	必修		2	
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修		2	
		小 計			43	
中学校の教科に関する科目（保健体育科）	体育実技	体づくり運動	必修		1	
		器械運動	必修		1	
		水泳	必修		1	
		陸上競技	必修		1	
		ゴール型球技		選択必修	1	
		ネット型・ベースボール型球技		選択必修	1	
		柔道		選択必修	1	
		剣道		選択必修	1	
		ダンス	必修		1	
		ヘルスプロモーション実習		選択	1	
		野外・レクリエーション実習		選択	1	
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」及び運動学（運動方法学を含む。）	運動学	必修		2	
		体育概論		選択	2	
		体育心理学		選択	2	
		体育経営管理学		選択	2	
		運動方法学演習		選択	2	
		スポーツ測定評価		選択	2	
		トレーニング科学		選択	2	
		バイオメカニクス		選択	2	
		ヘルスプロモーション演習		選択	2	
		スポーツ文化・社会学		選択	2	
	生理学（運動生理学を含む。）	解剖・生理学	必修		2	
		運動生理学		選択	2	
		運動処方		選択	2	
	衛生学及び公衆衛生学	衛生・公衆衛生学	必修		2	
		スポーツ医学		選択	2	
	学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	学校保健	必修		2	
		小 計			14	
中学校（小学校兼用を除く。）の教科に関する科目	教育の基礎理論	教育史		選択	2	2
	教育課程及び指導法	保健体育科教育法Ⅰ		選択必修	2	
		保健体育科教育法Ⅱ		選択必修	2	
		保健体育科教育法Ⅲ		選択必修	2	
		保健体育科教育法Ⅳ		選択必修	2	
		道徳教育の理論と方法	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考	
		特別活動の理論と方法	必修		2	2	
		教育方法学概説		選択必修	2		
		教育方法論		選択必修	2		
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必修		2	事前・事後指導の1単位を含む。	
		生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必修		2		
	教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必修		3		事前・事後指導の1単位を含む。
		中学校教育実習Ⅱ		選択	2		
		高等学校教育実習		選択	3		
		小 計			15		
	自由選択科目		選択	4	本表に記された授業科目の他に，本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。		
	卒業研究	必修		4			
	合計			107			

【小中連携教育コース 中等教育主免専攻（保健体育科）】

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
課程共通科目	英語教育	小学校英語活動	必修		1	
		小学校英語内容論	必修		2	
	小中連携教育	児童・生徒発達論		選択必修	2	
		発達障害児心理療法		選択必修	2	
		小中連携教育内容研究	必修		2	
		小中連携教育学	必修		2	
		小 計			9	
小学校の教科に関する科目	国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）		選択必修	2	4 9科目区分から4単位選択必修 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分毎に2科目2単位を修得する。
	社会	小学社会		選択必修	2	
	算数	初等数学		選択必修	2	
	理科	初等理科講義及び実験		選択必修	2	
	生活	生活科概説		選択必修	2	
	音楽	小学声楽		選択必修	1	
		小学ピアノ		選択必修	1	
	図画工作	小学図画		選択必修	1	
		小学工作		選択必修	1	
	家庭	小学家庭		選択必修	2	
	体育	小学体育Ⅰ		選択必修	1	
		小学体育Ⅱ		選択必修	1	
		小 計			4	
小教職に関する教科又は科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	必修		2	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	必修		1	
		教育実践フィールド演習Ⅲ	必修		1	
		道德教育と学級経営		選択	2	
		教育評価		選択	2	
		教育統計Ⅰ		選択	2	
		人権教育論		選択	2	
		小 計			4	
小学校（中学校兼用を含む。）の教職に関する科目	教職の意義	教職概論	必修		2	12
	教育の基礎理論	教育原論	必修		2	
		教育心理学	必修		2	
		現代の教育と社会	必修		2	
		幼児・児童発達論		選択	2	
	教育課程及び指導法	初等国語科教育法		選択必修	2	
		初等社会科教育法		選択必修	2	
		算数科教育法		選択必修	2	
		初等理科教育法		選択必修	2	
		生活科教育法		選択必修	2	
		初等音楽科教育法		選択必修	2	
		図工科教育法		選択必修	2	
		体育科教育法		選択必修	2	
		初等家庭科教育法		選択必修	2	
		初等道德教育の理論と方法	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
		初等特別活動の理論と方法	必修		2	
		初等教育方法論	必修		2	
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必修		2	事前・事後指導の1単位を含む。
		生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修		2	
	教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修		3	
		小学校教育実習Ⅱ		選択	2	
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修		2	
		小 計			35	
中学校の教科に関する科目（保健体育科）	体育実技	体づくり運動	必修		1	1
		器械運動	必修		1	
		水泳	必修		1	
		陸上競技	必修		1	
		ゴール型球技	必修		1	
		ネット型・ベースボール型球技	必修		1	
		柔道		選択必修	1	
		剣道		選択必修	1	
		ダンス	必修		1	
		ヘルスプロモーション実習		選択	1	
		野外・レクリエーション実習		選択	1	
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」及び運動学（運動方法学を含む。）	運動学	必修		2	2
		体育概論		選択必修	2	
		体育心理学		選択必修	2	
		体育経営管理学		選択必修	2	
		運動方法学演習	必修		2	
		スポーツ測定評価		選択	2	
		トレーニング科学		選択	2	
		バイオメカニクス		選択	2	
		ヘルスプロモーション演習		選択	2	
		スポーツ文化・社会学		選択	2	
	生理学（運動生理学を含む。）	解剖・生理学	必修		2	
		運動生理学		選択	2	
		運動処方		選択	2	
	衛生学及び公衆衛生学	衛生・公衆衛生学	必修		2	
		スポーツ医学		選択	2	
	学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	学校保健	必修		2	
		小 計			26	
中学校の教科に関する科目（小学校兼用を除く。）	教育の基礎理論	教育史		選択	2	2
	教育課程及び指導法	保健体育科教育法Ⅰ	必修		2	
		保健体育科教育法Ⅱ	必修		2	
		保健体育科教育法Ⅲ		選択必修	2	
		保健体育科教育法Ⅳ		選択必修	2	
		道徳教育の理論と方法	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考	
		特別活動の理論と方法	必修		2	2	
		教育方法学概説		選択必修	2		
		教育方法論		選択必修	2		
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必修		2	事前・事後指導の1単位を含む。	
		生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必修		2		
	教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必修		3		事前・事後指導の1単位を含む。
		中学校教育実習Ⅱ	必修		2		
		高等学校教育実習		選択	3		
		小 計			21		
	自由選択科目		選択	4	本表に記された授業科目の他に，本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。		
	卒業研究	必修		4			
	合計			107			

【小中連携教育コース 初等教育主免専攻（技術科）】

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
課程・通 科目 ス	英語教育	小学校英語活動	必修		1	
		小学校英語内容論	必修		2	
	小中連携教育	児童・生徒発達論		選択必修	2	
		発達障害児心理療法		選択必修	2	
		小中連携教育内容研究	必修		2	
		小中連携教育学	必修		2	
		小 計			9	
小学校の教科に関する科目	国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）		選択必修	2	14 9科目区分から14単位選択必修 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分毎に2科目2単位を修得する。
	社会	小学社会		選択必修	2	
	算数	初等数学		選択必修	2	
	理科	初等理科講義及び実験		選択必修	2	
	生活	生活科概説		選択必修	2	
	音楽	小学声楽		選択必修	1	
		小学ピアノ		選択必修	1	
	図画工作	小学図画		選択必修	1	
		小学工作		選択必修	1	
	家庭	小学家庭		選択必修	2	
	体育	小学体育Ⅰ		選択必修	1	
		小学体育Ⅱ		選択必修	1	
		小 計			14	
小教職に関する教科又は科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	必修		2	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	必修		1	
		教育実践フィールド演習Ⅲ	必修		1	
		道徳教育と学級経営		選択	2	
		教育評価		選択	2	
		教育統計Ⅰ		選択	2	
		人権教育論		選択	2	
		小 計			4	
小学校（中学校兼用を含む。）の教職に関する科目	教職の意義	教職概論	必修		2	
	教育の基礎理論	教育原論	必修		2	
		教育心理学	必修		2	
		現代の教育と社会	必修		2	
		幼児・児童発達論		選択	2	
	教育課程及び指導法	初等国語科教育法	必修		2	
		初等社会科教育法	必修		2	
		算数科教育法	必修		2	
		初等理科教育法	必修		2	
		生活科教育法	必修		2	
		初等音楽科教育法	必修		2	
		図工科教育法	必修		2	
		体育科教育法	必修		2	
		初等家庭科教育法	必修		2	
		初等道徳教育の理論と方法	必修		2	
		初等特別活動の理論と方法	必修		2	
		初等教育方法論	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数		備 考
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必修		2		事前・事後指導の1単位を含む。
		生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修		2		
	教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修		3		
		小学校教育実習Ⅱ	必修		2		
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修		2		
		小 計			43		
中学校の教科に関する科目（技術科）	木材加工（製図及び実習を含む。）	生活機器製図	必修		2		
		金属加工（製図及び実習を含む。）	必修		2		
	機械（実習を含む。）	機械工学実習	必修		2		
		機械工学Ⅰ		選択	2		
		機械工学Ⅱ		選択	2		
	電気（実習を含む。）	電気工学実習	必修		2		
		電気工学Ⅰ	必修		2		
		電気工学Ⅱ		選択	2		
		電子回路		選択	2		
	栽培（実習を含む。）	栽培学	必修		2		
	情報とコンピュータ（実習を含む。）	プログラミング実習	必修		2		
		情報社会と倫理		選択	2		
		情報工学Ⅰ		選択	2		
		情報工学Ⅱ		選択	2		
		小 計			14		
中学校（小学校兼用を除く。）の教職に関する科目	教育の基礎理論	教育史		選択	2		事前・事後指導の1単位を含む。
	教育課程及び指導法	中等技術科教育法Ⅰ	必修		2		
		中等技術科教育法Ⅱ		選択	2		
		中等技術科教育法Ⅲ		選択	2		
		中等技術科教育法Ⅳ		選択	2		
		道德教育の理論と方法	必修		2		
		特別活動の理論と方法	必修		2		
		教育方法学概説		選択必修	2	2	
		教育方法論		選択必修	2		
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必修		2		
		生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必修		2		
	教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必修		3		
		中学校教育実習Ⅱ		選択	2		
		高等学校教育実習		選択	3		
		小 計			15		
	自由選択科目			選択	4		本表に記された授業科目の他に、本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。
	卒業研究		必修		4		
	合計				107		

【小中連携教育コース 中等教育主免専攻（技術科）】

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
課程・通 科目 ス	英語教育	小学校英語活動	必修		1	
		小学校英語内容論	必修		2	
	小中連携教育	児童・生徒発達論		選択必修	2	
		発達障害児心理療法		選択必修	2	
		小中連携教育内容研究	必修		2	
		小中連携教育学	必修		2	
		小 計			9	
小学校の 教科に 関する 科目	国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）		選択必修	2	9科目区分から4単位選択必修 音楽，図画工作又は体育を選択した場合は，それぞれの科目区分毎に2科目2単位を修得する。
	社会	小学社会		選択必修	2	
	算数	初等数学		選択必修	2	
	理科	初等理科講義及び実験		選択必修	2	
	生活	生活科概説		選択必修	2	
	音楽	小学声楽		選択必修	1	
		小学ピアノ		選択必修	1	
	図画工作	小学図画		選択必修	1	
		小学工作		選択必修	1	
	家庭	小学家庭		選択必修	2	
	体育	小学体育Ⅰ		選択必修	1	
		小学体育Ⅱ		選択必修	1	
		小 計			4	
小教職に 関する 教科又は 科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	必修		2	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	必修		1	
		教育実践フィールド演習Ⅲ	必修		1	
		道德教育と学級経営		選択	2	
		教育評価		選択	2	
		教育統計Ⅰ		選択	2	
		人権教育論		選択	2	
		小 計			4	
小学校（中 学校兼用 を含む。） の教職に 関する 科目	教職の意義	教職概論	必修		2	12
	教育の基礎理論	教育原論	必修		2	
		教育心理学	必修		2	
		現代の教育と社会	必修		2	
		幼児・児童発達論		選択	2	
	教育課程及び指導法	初等国語科教育法		選択必修	2	
		初等社会科教育法		選択必修	2	
		算数科教育法		選択必修	2	
		初等理科教育法		選択必修	2	
		生活科教育法		選択必修	2	
		初等音楽科教育法		選択必修	2	
		図工科教育法		選択必修	2	
		体育科教育法		選択必修	2	
		初等家庭科教育法		選択必修	2	
		初等道德教育の理論と方法	必修		2	
		初等特別活動の理論と方法	必修		2	
		初等教育方法論	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数		備 考	
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必修		2	事前・事後指導の1単位を含む。		
		生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修		2			
	教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修		3			
		小学校教育実習Ⅱ		選択	2			
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修		2			
		小 計			35			
中学校の教科に関する科目（技術科）	木材加工（製図及び実習を含む。）	生活機器製図	必修		2			
	金属加工（製図及び実習を含む。）	金属加工学	必修		2			
	機械（実習を含む。）	機械工学実習	必修		2			
		機械工学Ⅰ	必修		2			
		機械工学Ⅱ	必修		2			
	電気（実習を含む。）	電気工学実習	必修		2			
		電気工学Ⅰ	必修		2			
		電気工学Ⅱ	必修		2			
		電子回路	必修		2			
	栽培（実習を含む。）	栽培学	必修		2			
	情報とコンピュータ（実習を含む。）	プログラミング実習	必修		2			
		情報社会と倫理	必修		2			
		情報工学Ⅰ		選択	2			
		情報工学Ⅱ		選択	2			
		小 計			26			
中学校（小学校兼用を除く。）の教職に関する科目	教育の基礎理論	教育史		選択	2	事前・事後指導の1単位を含む。		
	教育課程及び指導法	中等技術科教育法Ⅰ		選択必修	2		6	
		中等技術科教育法Ⅱ		選択必修	2			
		中等技術科教育法Ⅲ		選択必修	2			
		中等技術科教育法Ⅳ		選択必修	2			
		道徳教育の理論と方法	必修		2		2	
		特別活動の理論と方法	必修		2			
		教育方法学概説		選択必修	2			
		教育方法論		選択必修	2			
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必修		2			
		生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必修		2			
	教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必修		3			
		中学校教育実習Ⅱ	必修		2			事前・事後指導の1単位を含む。
		高等学校教育実習		選択	3			
		小 計			21			
	自由選択科目		選択	4	本表に記された授業科目の他に，本学部及び他学部の専門教育科目並びに学部間共通教育科目の特定プログラム教育科目及び留学生プログラム教育科目のうちから履修することができる。			
	卒業研究	必修		4				
合計				107				

【小中連携教育コース 初等教育主免専攻（家庭科）】

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
課程・共通科目	英語教育	小学校英語活動	必修		1	
		小学校英語内容論	必修		2	
	小中連携教育	児童・生徒発達論		選択必修	2	
		発達障害児心理療法		選択必修	2	
		小中連携教育内容研究	必修		2	
		小中連携教育学	必修		2	
		小 計			9	
小学校の教科に関する科目	国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）		選択必修	2	14 9科目区分から14単位選択必修音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分毎に2科目2単位を修得する。
	社会	小学社会		選択必修	2	
	算数	初等数学		選択必修	2	
	理科	初等理科講義及び実験		選択必修	2	
	生活	生活科概説		選択必修	2	
	音楽	小学声楽		選択必修	1	
		小学ピアノ		選択必修	1	
	図画工作	小学図画		選択必修	1	
		小学工作		選択必修	1	
	家庭	小学家庭		選択必修	2	
	体育	小学体育Ⅰ		選択必修	1	
		小学体育Ⅱ		選択必修	1	
		小 計			14	
小教職に関する教科又は科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	必修		2	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	必修		1	
		教育実践フィールド演習Ⅲ	必修		1	
		道徳教育と学級経営		選択	2	
		教育評価		選択	2	
		教育統計Ⅰ		選択	2	
		人権教育論		選択	2	
		小 計			4	
小学校（中学校兼用を含む。）の教職に関する科目	教職の意義	教職概論	必修		2	
	教育の基礎理論	教育原論	必修		2	
		教育心理学	必修		2	
		現代の教育と社会	必修		2	
		幼児・児童発達論		選択	2	
	教育課程及び指導法	初等国語科教育法	必修		2	
		初等社会科教育法	必修		2	
		算数科教育法	必修		2	
		初等理科教育法	必修		2	
		生活科教育法	必修		2	
		初等音楽科教育法	必修		2	
		図工科教育法	必修		2	
		体育科教育法	必修		2	
		初等家庭科教育法	必修		2	
		初等道徳教育の理論と方法	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
		初等特別活動の理論と方法	必修		2	
		初等教育方法論	必修		2	
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必修		2	事前・事後指導の1単位を含む。
		生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修		2	
	教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修		3	
		小学校教育実習Ⅱ	必修		2	
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修		2	
		小 計			43	
中学校の教科に関する科目（家庭科）	家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。）	生活経営学	必修		2	
		生活経済学		選択	2	
		生活経営学演習		選択	2	
	被服学（被服製作実習を含む。）	被服学Ⅰ	必修		2	
		被服学Ⅱ		選択	2	
		被服学演習Ⅰ		選択	2	
		被服学演習Ⅱ		選択	2	
		被服実習		選択	2	
	食物学（栄養学，食品学及び調理実習を含む。）	食物学Ⅰ	必修		2	
		食物学Ⅱ	必修		2	
		食物学実験・実習Ⅰ		選択	2	
		食物学実験・実習Ⅱ		選択	2	
		食物学演習		選択	2	
	住居学（製図を含む。）	住居学Ⅰ	必修		2	
		住居学Ⅱ		選択	2	
		住居計画・設計実習		選択	2	
		住居学演習		選択	2	
	保育学（実習及び家庭看護を含む。）	保育学Ⅰ	必修		2	
		保育学Ⅱ		選択	2	
		保育学演習		選択	2	
	家庭電気・機械及び情報処理	生活機器学		選択	2	
		小 計			14	
中学校（小学校兼用を除く。）の教職に関する科目	教育の基礎理論	教育史		選択	2	
	教育課程及び指導法	中等家庭科教育法Ⅰ	必修		2	
		中等家庭科教育法Ⅱ		選択	2	
		中等家庭科教育法Ⅲ		選択	2	
		中等家庭科教育法Ⅳ		選択	2	
		道德教育の理論と方法	必修		2	
		特別活動の理論と方法	必修		2	
		教育方法学概説		選択必修	2	
		教育方法論		選択必修	2	
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必修		2	
		生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数		備 考
	教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必修		3		事前・事後指導の1単位を含む。
		中学校教育実習Ⅱ		選択	2		
		高等学校教育実習		選択	3		事前・事後指導の1単位を含む。
		小 計			15		
	自由選択科目			選択	4		本表に記された授業科目の他に、 本学部及び他学部の専門教育科目 並びに学部間共通教育科目の特定 プログラム教育科目及び留学生プ ログラム教育科目のうちから履修 することができる。
	卒業研究		必修		4		
	合計				107		

【小中連携教育コース 中等教育主免専攻（家庭科）】

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
課程・通 科目 ス	英語教育	小学校英語活動	必修		1	
		小学校英語内容論	必修		2	
	小中連携教育	児童・生徒発達論		選択必修	2	
		発達障害児心理療法		選択必修	2	
		小中連携教育内容研究	必修		2	
		小中連携教育学	必修		2	
		小 計			9	
小学 校の 教科 に 関 する 科目	国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）		選択必修	2	4 9科目区分から4単位選択必修 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分毎に2科目2単位を修得する。
	社会	小学社会		選択必修	2	
	算数	初等数学		選択必修	2	
	理科	初等理科講義及び実験		選択必修	2	
	生活	生活科概説		選択必修	2	
	音楽	小学声楽		選択必修	1	
		小学ピアノ		選択必修	1	
	図画工作	小学図画		選択必修	1	
		小学工作		選択必修	1	
	家庭	小学家庭		選択必修	2	
	体育	小学体育Ⅰ		選択必修	1	
		小学体育Ⅱ		選択必修	1	
		小 計			4	
小学 校に 関 する 教科 又は 科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	必修		2	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	必修		1	
		教育実践フィールド演習Ⅲ	必修		1	
		道德教育と学級経営		選択	2	
		教育評価		選択	2	
		教育統計Ⅰ		選択	2	
		人権教育論		選択	2	
		小 計			4	
小学 校（中 学校 兼 用 を 含 む。） の 教 職 に 関 する 科目	教職の意義	教職概論	必修		2	
	教育の基礎理論	教育原論	必修		2	
		教育心理学	必修		2	
		現代の教育と社会	必修		2	
		幼児・児童発達論		選択	2	
	教育課程及び指導法	初等国語科教育法		選択必修	2	
		初等社会科教育法		選択必修	2	
		算数科教育法		選択必修	2	
		初等理科教育法		選択必修	2	
		生活科教育法		選択必修	2	
		初等音楽科教育法		選択必修	2	
		図工科教育法		選択必修	2	
		体育科教育法		選択必修	2	
		初等家庭科教育法		選択必修	2	
		初等道德教育の理論と方法	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
		初等特別活動の理論と方法	必修		2	
		初等教育方法論	必修		2	
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必修		2	事前・事後指導の1単位を含む。
		生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修		2	
	教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修		3	
		小学校教育実習Ⅱ		選択	2	
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修		2	
		小 計			35	
中学校の教科に関する科目（家庭科）	家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。）	生活経営学	必修		2	
		生活経済学		選択	2	
		生活経営学演習		選択	2	
	被服学（被服製作実習を含む。）	被服学Ⅰ	必修		2	
		被服学Ⅱ		選択	2	
		被服学演習Ⅰ		選択	2	
		被服学演習Ⅱ		選択	2	
		被服実習		選択	2	
	食物学（栄養学，食品学及び調理実習を含む。）	食物学Ⅰ	必修		2	
		食物学Ⅱ	必修		2	
		食物学実験・実習Ⅰ		選択	2	
		食物学実験・実習Ⅱ		選択	2	
		食物学演習		選択	2	
	住居学（製図を含む。）	住居学Ⅰ	必修		2	
		住居学Ⅱ		選択	2	
		住居計画・設計実習		選択	2	
		住居学演習		選択	2	
	保育学（実習及び家庭看護を含む。）	保育学Ⅰ	必修		2	
		保育学Ⅱ		選択	2	
		保育学演習		選択	2	
	家庭電気・機械及び情報処理	生活機器学	必修		2	
		小 計			26	
中学校（小学校兼用を除く。）の教職に関する科目	教育の基礎理論	教育史		選択	2	
	教育課程及び指導法	中等家庭科教育法Ⅰ	必修		2	
		中等家庭科教育法Ⅱ	必修		2	
		中等家庭科教育法Ⅲ		選択必修	2	
		中等家庭科教育法Ⅳ		選択必修	2	
		道德教育の理論と方法	必修		2	
		特別活動の理論と方法	必修		2	
		教育方法学概説		選択必修	2	
		教育方法論		選択必修	2	
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必修		2	
		生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数		備 考
	教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必修		3		事前・事後指導の1単位を含む。
		中学校教育実習Ⅱ	必修		2		
		高等学校教育実習		選択	3		事前・事後指導の1単位を含む。
		小 計			21		
	自由選択科目			選択	4		本表に記された授業科目の他に、 本学部及び他学部の専門教育科目 並びに学部間共通教育科目の特定 プログラム教育科目及び留学生プ ログラム教育科目のうちから履修 することができる。
	卒業研究		必修		4		
	合計				107		

【小中連携教育コース 初等教育主免専攻（英語科）】

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
課程共通科目	英語教育	小学校英語活動	必修		1	
		小学校英語内容論	必修		2	
	小中連携教育	児童・生徒発達論		選択必修	2	
		発達障害児心理療法		選択必修	2	
		小中連携教育内容研究	必修		2	
		小中連携教育学	必修		2	
		小 計			9	
小学校の教科に関する科目	国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）		選択必修	2	9科目区分から14単位選択必修 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分毎に2科目2単位を修得する。
	社会	小学社会		選択必修	2	
	算数	初等数学		選択必修	2	
	理科	初等理科講義及び実験		選択必修	2	
	生活	生活科概説		選択必修	2	
	音楽	小学声楽		選択必修	1	
		小学ピアノ		選択必修	1	
	図画工作	小学図画		選択必修	1	
		小学工作		選択必修	1	
	家庭	小学家庭		選択必修	2	
	体育	小学体育Ⅰ		選択必修	1	
		小学体育Ⅱ		選択必修	1	
		小 計			14	
小教職に関する教科又は科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	必修		2	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	必修		1	
		教育実践フィールド演習Ⅲ	必修		1	
		道德教育と学級経営		選択	2	
		教育評価		選択	2	
		教育統計Ⅰ		選択	2	
		人権教育論		選択	2	
		小 計			4	
小学校（中学校兼用を含む。）の教職に関する科目	教職の意義	教職概論	必修		2	
	教育の基礎理論	教育原論	必修		2	
		教育心理学	必修		2	
		現代の教育と社会	必修		2	
		幼児・児童発達論		選択	2	
	教育課程及び指導法	初等国語科教育法	必修		2	
		初等社会科教育法	必修		2	
		算数科教育法	必修		2	
		初等理科教育法	必修		2	
		生活科教育法	必修		2	
		初等音楽科教育法	必修		2	
		図工科教育法	必修		2	
		体育科教育法	必修		2	
		初等家庭科教育法	必修		2	
		初等道德教育の理論と方法	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
	生徒指導，教育相談，進路指導	初等特別活動の理論と方法	必修		2	事前・事後指導の1単位を含む。
		初等教育方法論	必修		2	
		教育相談の理論と方法（初等）	必修		2	
		生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修		2	
	教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修		3	
		小学校教育実習Ⅱ	必修		2	
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修		2	
		小 計			43	
中学校の教科に関する科目（英語科）	英語学	英語学概論Ⅰ	必修		2	
		英語音声学		選択	2	
		英語音声学演習Ⅰ		選択	1	
		英語音声学演習Ⅱ		選択	1	
		第二言語習得論Ⅰ		選択	2	
		英語学概論Ⅱ		選択	2	
		英語学演習		選択	1	
		第二言語習得論Ⅱ		選択	2	
		英文法演習		選択	1	
	英米文学	英米文学論Ⅰ	必修		2	
		英米文学講読Ⅰ		選択	2	
		英米文学講読Ⅱ		選択	2	
		英米文学演習Ⅰ		選択	1	
		英米文学演習Ⅱ		選択	1	
		英米文学論Ⅱ		選択	2	
		英米文学講読Ⅲ		選択	2	
	英語コミュニケーション	英語コミュニケーション論	必修		2	
		英語オーラルコミュニケーションⅠ		選択必修	1	
		英語オーラルコミュニケーションⅡ		選択必修	1	
		英語アカデミックスピーキングⅠ		選択必修	1	
		英語アカデミックライティングⅠ		選択必修	1	
		英語アカデミックスピーキングⅡ		選択	1	
		英語アカデミックライティングⅡ		選択	1	
	異文化理解	異文化理解論	必修		2	
		英米文化事情Ⅰ		選択	2	
		異文化理解演習Ⅰ		選択	1	
		異文化理解演習Ⅱ		選択	1	
		異文化理解Ⅰ		選択	2	
		英米文化事情Ⅱ		選択	2	
		異文化理解Ⅱ		選択	2	
		小 計			14	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数		備 考	
中 学 校 の 教 職 に 関 す る 科 目 (小 学 校 兼 用 を 除 く。)	教育の基礎理論	教育史		選択	2			
	教育課程及び指導法	英語科教育法Ⅰ	必修		2			} 2
		英語科教育法Ⅱ		選択	2			
		英語科教育法Ⅲ		選択	2			
		英語科教育法Ⅳ		選択	2			
		道徳教育の理論と方法	必修		2			
		特別活動の理論と方法	必修		2			
		教育方法学概説		選択必修	2			
		教育方法論		選択必修	2			
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必修		2		事前・事後指導の1単位を含む。	
		生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必修		2			
	教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必修		3			事前・事後指導の1単位を含む。
		中学校教育実習Ⅱ		選択	2			
		高等学校教育実習		選択	3			
		小 計			15			
	自由選択科目			選択	4		本表に記された授業科目の他に， 本学部及び他学部の専門教育科目 並びに学部間共通教育科目の特定 プログラム教育科目及び留学生プ ログラム教育科目のうちから履修 することができる。	
	卒業研究	必修			4			
	合計				107			

【小中連携教育コース 中等教育主免専攻（英語科）】

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
課程共通科目	英語教育	小学校英語活動	必修		1	
		小学校英語内容論	必修		2	
	小中連携教育	児童・生徒発達論		選択必修	2	
		発達障害児心理療法		選択必修	2	
		小中連携教育内容研究	必修		2	
		小中連携教育学	必修		2	
		小 計			9	
小学校の教科に関する科目	国語（書写を含む。）	小学国語（書写を含む。）		選択必修	2	9科目区分から4単位選択必修 音楽、図画工作又は体育を選択した場合は、それぞれの科目区分毎に2科目2単位を修得する。
	社会	小学社会		選択必修	2	
	算数	初等数学		選択必修	2	
	理科	初等理科講義及び実験		選択必修	2	
	生活	生活科概説		選択必修	2	
	音楽	小学声楽		選択必修	1	
		小学ピアノ		選択必修	1	
	図画工作	小学図画		選択必修	1	
		小学工作		選択必修	1	
	家庭	小学家庭		選択必修	2	
	体育	小学体育Ⅰ		選択必修	1	
		小学体育Ⅱ		選択必修	1	
		小 計			4	
小教職に関する教科又は科目		教育実践フィールド演習Ⅰ	必修		2	
		教育実践フィールド演習Ⅱ	必修		1	
		教育実践フィールド演習Ⅲ	必修		1	
		道德教育と学級経営		選択	2	
		教育評価		選択	2	
		教育統計Ⅰ		選択	2	
		人権教育論		選択	2	
		小 計			4	
小学校（中学校兼用を含む。）の教職に関する科目	教職の意義	教職概論	必修		2	
	教育の基礎理論	教育原論	必修		2	
		教育心理学	必修		2	
		現代の教育と社会	必修		2	
		幼児・児童発達論		選択	2	
	教育課程及び指導法	初等国語科教育法		選択必修	2	
		初等社会科教育法		選択必修	2	
		算数科教育法		選択必修	2	
		初等理科教育法		選択必修	2	
		生活科教育法		選択必修	2	
		初等音楽科教育法		選択必修	2	
		図工科教育法		選択必修	2	
		体育科教育法		選択必修	2	
		初等家庭科教育法		選択必修	2	
		初等道德教育の理論と方法	必修		2	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数	備 考
		初等特別活動の理論と方法	必修		2	事前・事後指導の1単位を含む。
		初等教育方法論	必修		2	
	生徒指導，教育相談，進路指導	教育相談の理論と方法（初等）	必修		2	
		生徒・進路指導の理論と方法（初等）	必修		2	
	教育実習	小学校教育実習Ⅰ	必修		3	
		小学校教育実習Ⅱ		選択	2	
	教職実践演習	教職実践演習（幼・小・中・高）	必修		2	
		小 計			35	
中学校の教科に関する科目（英語科）	英語学	英語学概論Ⅰ	必修		2	3
		英語音声学		選択必修	2	
		英語音声学演習Ⅰ		選択必修	1	
		英語音声学演習Ⅱ		選択必修	1	
		第二言語習得論Ⅰ		選択必修	2	
		英語学概論Ⅱ		選択	2	
		英語学演習		選択	1	
		第二言語習得論Ⅱ		選択	2	
		英文法演習		選択	1	
	英米文学	英米文学論Ⅰ	必修		2	3
		英米文学講読Ⅰ		選択必修	2	
		英米文学講読Ⅱ		選択必修	2	
		英米文学演習Ⅰ		選択必修	1	
		英米文学演習Ⅱ		選択必修	1	
		英米文学論Ⅱ		選択	2	
		英米文学講読Ⅲ		選択	2	
	英語コミュニケーション	英語コミュニケーション論	必修		2	3
		英語オーラルコミュニケーションⅠ		選択必修	1	
		英語オーラルコミュニケーションⅡ		選択必修	1	
		英語アカデミックスピーキングⅠ		選択必修	1	
		英語アカデミックライティングⅠ		選択必修	1	
		英語アカデミックスピーキングⅡ		選択	1	
		英語アカデミックライティングⅡ		選択	1	
	異文化理解	異文化理解論	必修		2	4
		英米文化事情Ⅰ		選択必修	2	
		異文化理解演習Ⅰ		選択必修	1	
		異文化理解演習Ⅱ		選択必修	1	
		異文化理解Ⅰ		選択必修	2	
		英米文化事情Ⅱ		選択	2	
		異文化理解Ⅱ		選択	2	
		小 計			26	

	科目区分	授業科目	必修	選択必修 選択	単位数		備 考	
中学校 （小学校兼用を除く。） の教職に関する科目	教育の基礎理論	教育史		選択	2			
	教育課程及び指導法	英語科教育法Ⅰ	必修		2	2	事前・事後指導の1単位を含む。	
		英語科教育法Ⅱ	必修		2			
		英語科教育法Ⅲ		選択必修	2			
		英語科教育法Ⅳ		選択必修	2			
		道徳教育の理論と方法	必修		2	2		
		特別活動の理論と方法	必修		2			
		教育方法学概説		選択必修	2			
		教育方法論		選択必修	2			
	生徒指導, 教育相談, 進路指導	教育相談の理論と方法（中等）	必修		2			
		生徒・進路指導の理論と方法（中等）	必修		2			
	教育実習	中学校教育実習Ⅰ	必修		3			事前・事後指導の1単位を含む。
		中学校教育実習Ⅱ	必修		2			
		高等学校教育実習		選択	3			
	小 計			21				
	自由選択科目			選択	4		本表に記された授業科目の他に、 本学部及び他学部の専門教育科目 並びに学部間共通教育科目の特定 プログラム教育科目及び留学生プ ログラム教育科目のうちから履修 することができる。	
	卒業研究	必修			4			
	合計				107			

別表Ⅲ（第7条関係）

【他学部教員免許状取得のための科目】

授業科目	単位数	備 考
教職概説	2	
教育原理	2	
発達と学習の心理学	2	
現代教育論	2	
教育課程論	2	
教職実践演習（中・高）	2	

教育学部卒業研究に関する細目

(平成28年3月20日制定)

- 1 卒業研究は、論文のほか、制作、演奏などを含む。
- 2 卒業研究の履修は、3年次前学期終了までに、卒業に必要な単位のうち74単位以上を修得している者に対して認められる。
- 3 卒業研究の指導教員は、学生の所属する幼小連携教育、言語・社会系、理数系又は実技系の各グループ（以下「グループ」という。）に関する研究分野の本学部専任教員の中から1人選んで定めるものとする。
- 4 学生は、指導教員と相談の上、卒業研究の題目を定め、3年次の1月20日までに、グループの教員代表に履修の届け出をしなければならない。
グループの教員代表は、学生からの届け出に基づき、「卒業研究履修者名簿」を1月末までに教育学部教務に提出するものとする。
ただし、届出の期日に休学中の者は、復学決定後、グループの教員代表に速やかに届出をするものとする。
- 5 論文の提出期限は、卒業予定年度の1月末日とし、制作の提出期限及び演奏の実施期限は2月20日とする。論文は、指導教員に提出するものとする。
なお、学年の中途に卒業が予定される者の論文等の提出期限は、卒業予定年度の8月10日とする。
- 6 卒業研究の成績は、指導教員と、学生の所属するグループの教員1人以上とが合議して、「佐賀大学成績判定等に関する規程」の定めるところにより判定する。
主査は指導教員とする。
- 7 卒業研究の成績は、グループの教員代表から教育学部教務に、卒業予定年度の2月21日までに提出するものとする。
ただし、学年の中途に卒業が予定される者の卒業研究の成績は、卒業予定年度の8月12日までに提出するものとする。

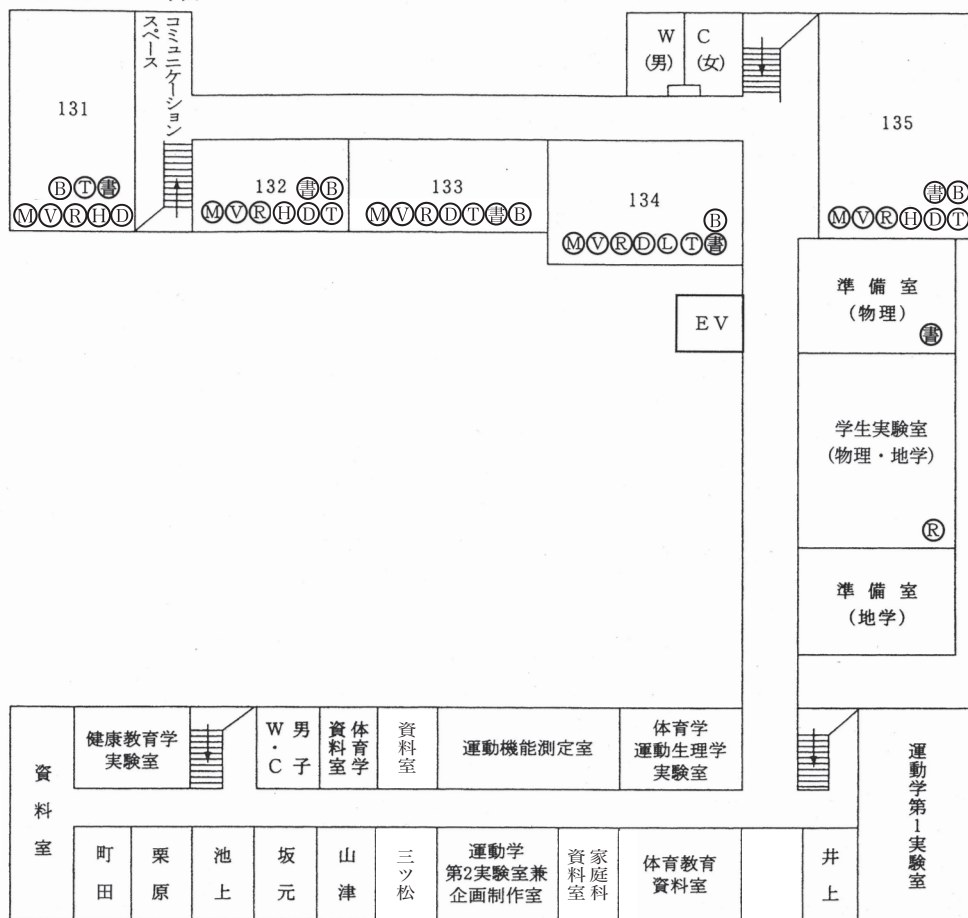
附 則

この細目は、平成28年4月1日から施行する。

4

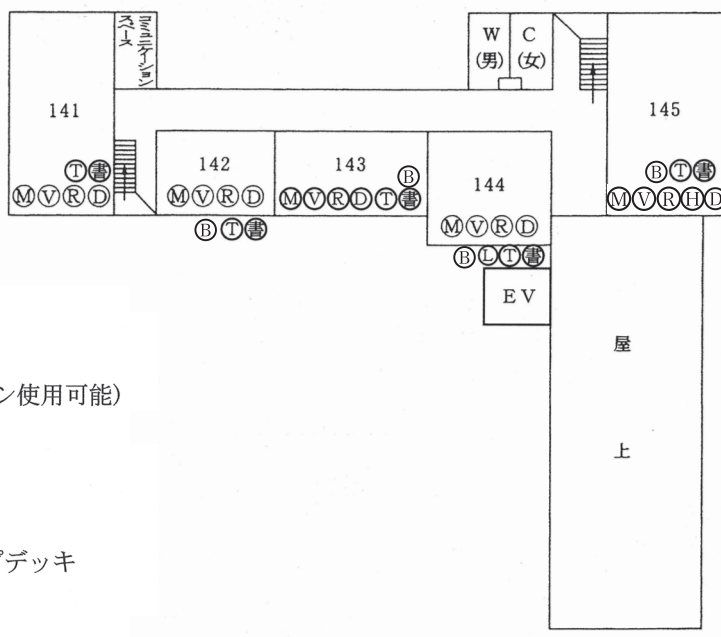


教養教育 1 号館 3 階



教育学部 5 号館 3 階

教養教育 1 号館 4 階

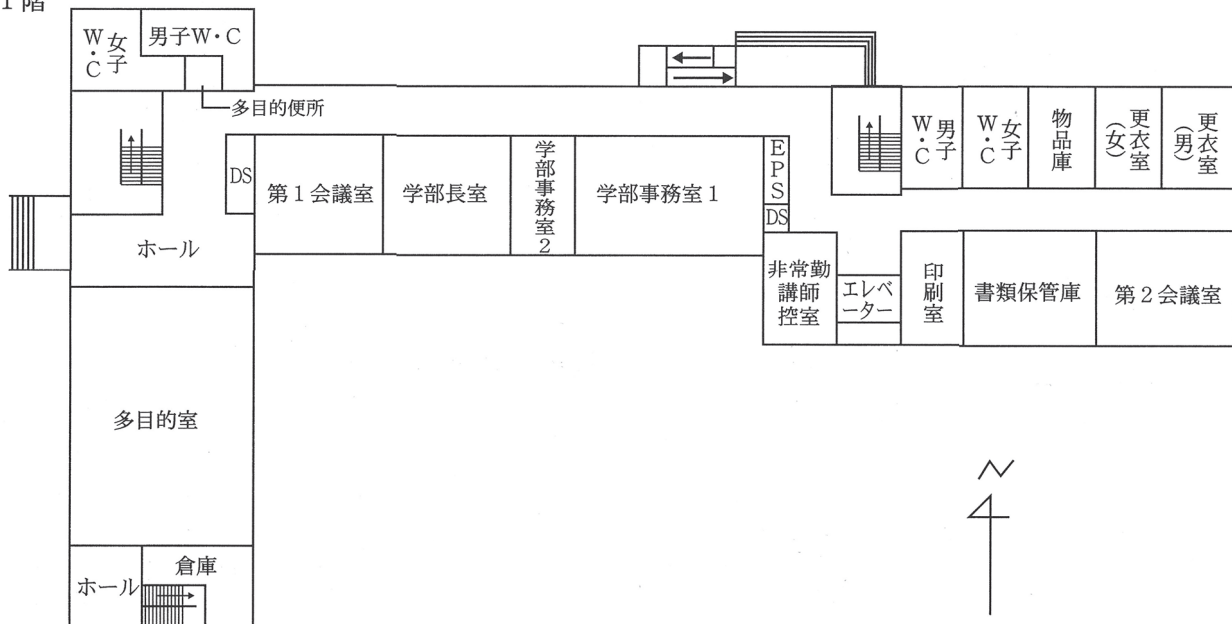


- Ⓜ マイク
- Ⓥ ビデオ
- Ⓡ RGB (パソコン使用可能)
- ⓗ HDMI
- ⓓ DVD/CD
- Ⓞ OHP
- Ⓛ LAN
- Ⓣ カセットテープデッキ
- 書 書画カメラ
- ⓑ ブルーレイ

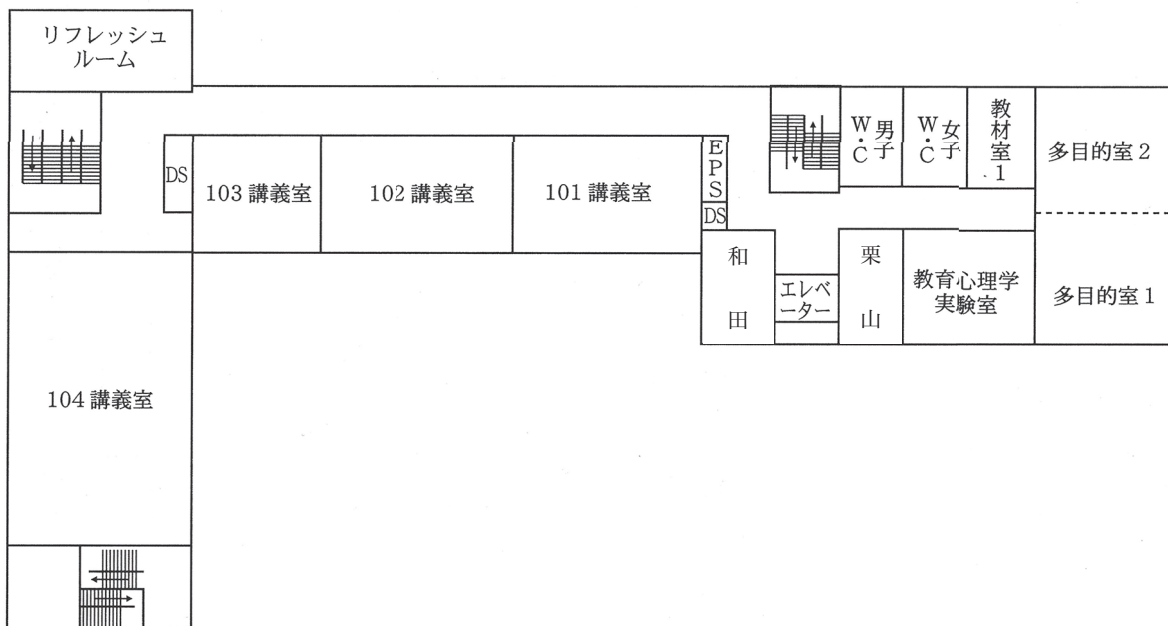
教育学部各棟の配置図

教育学部 1 号館

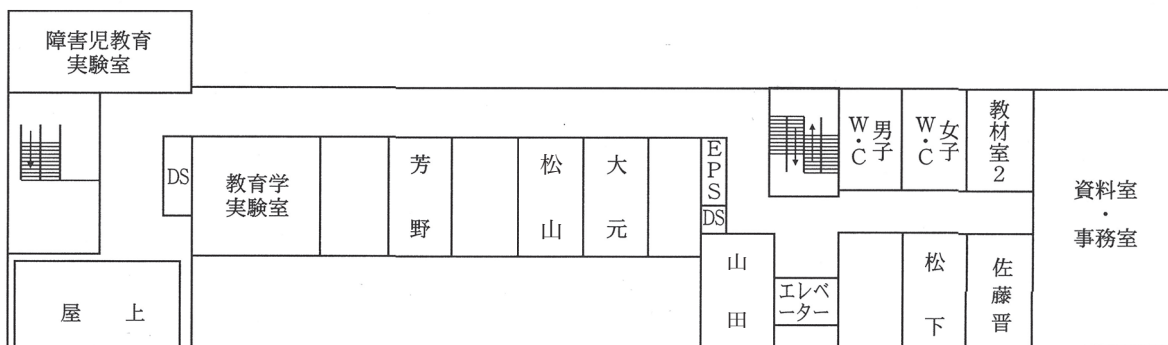
1 階



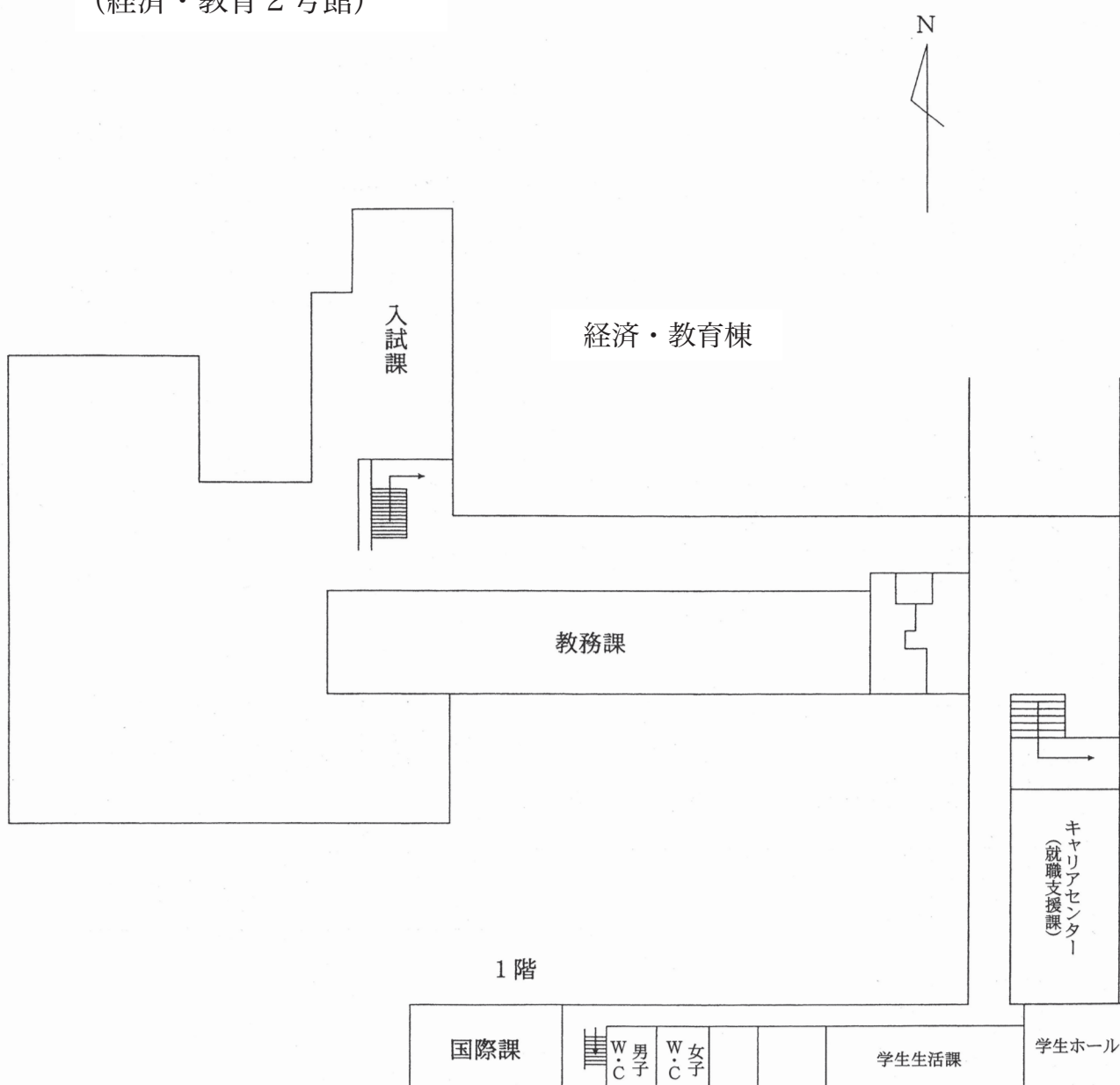
2 階



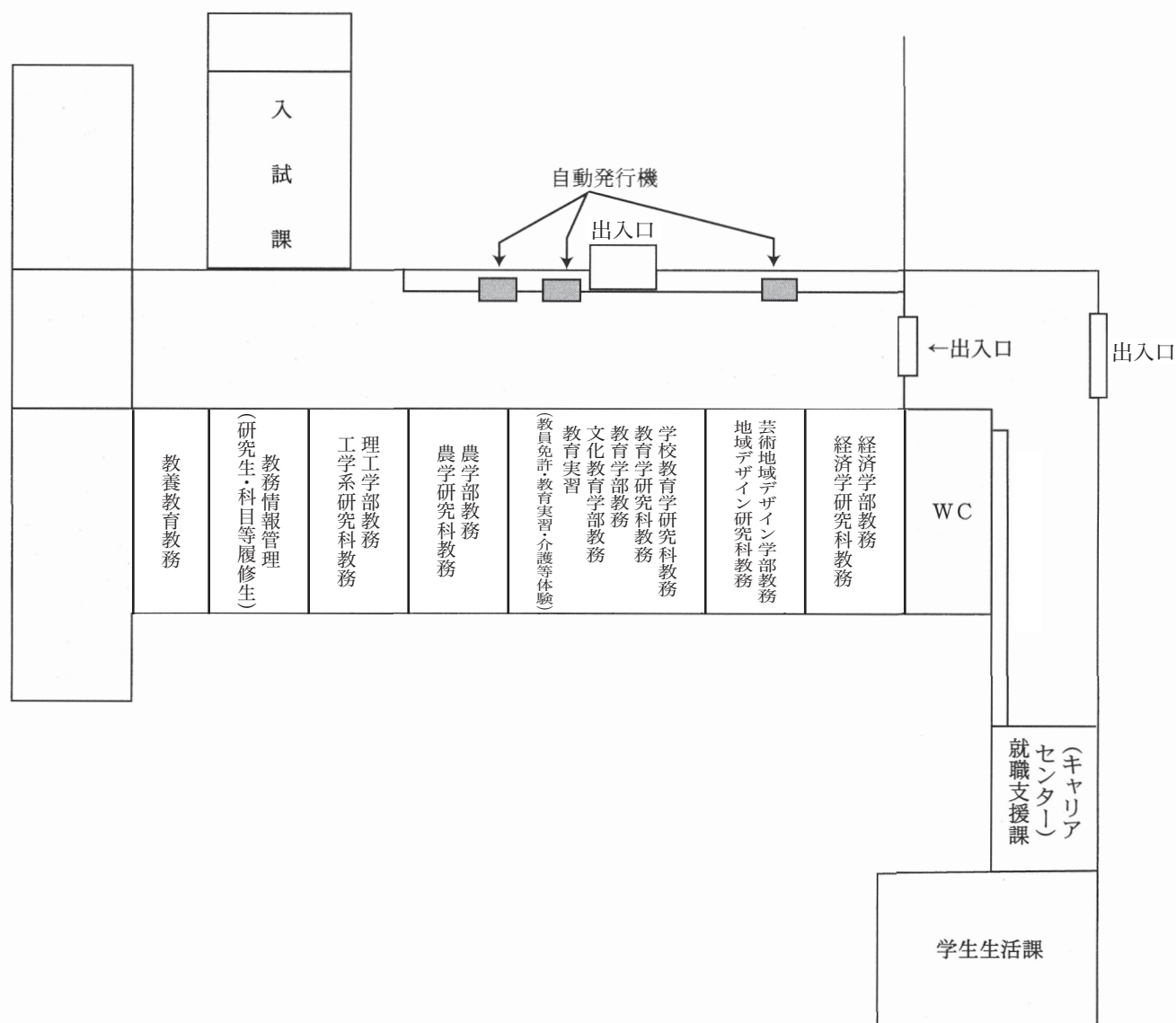
3 階



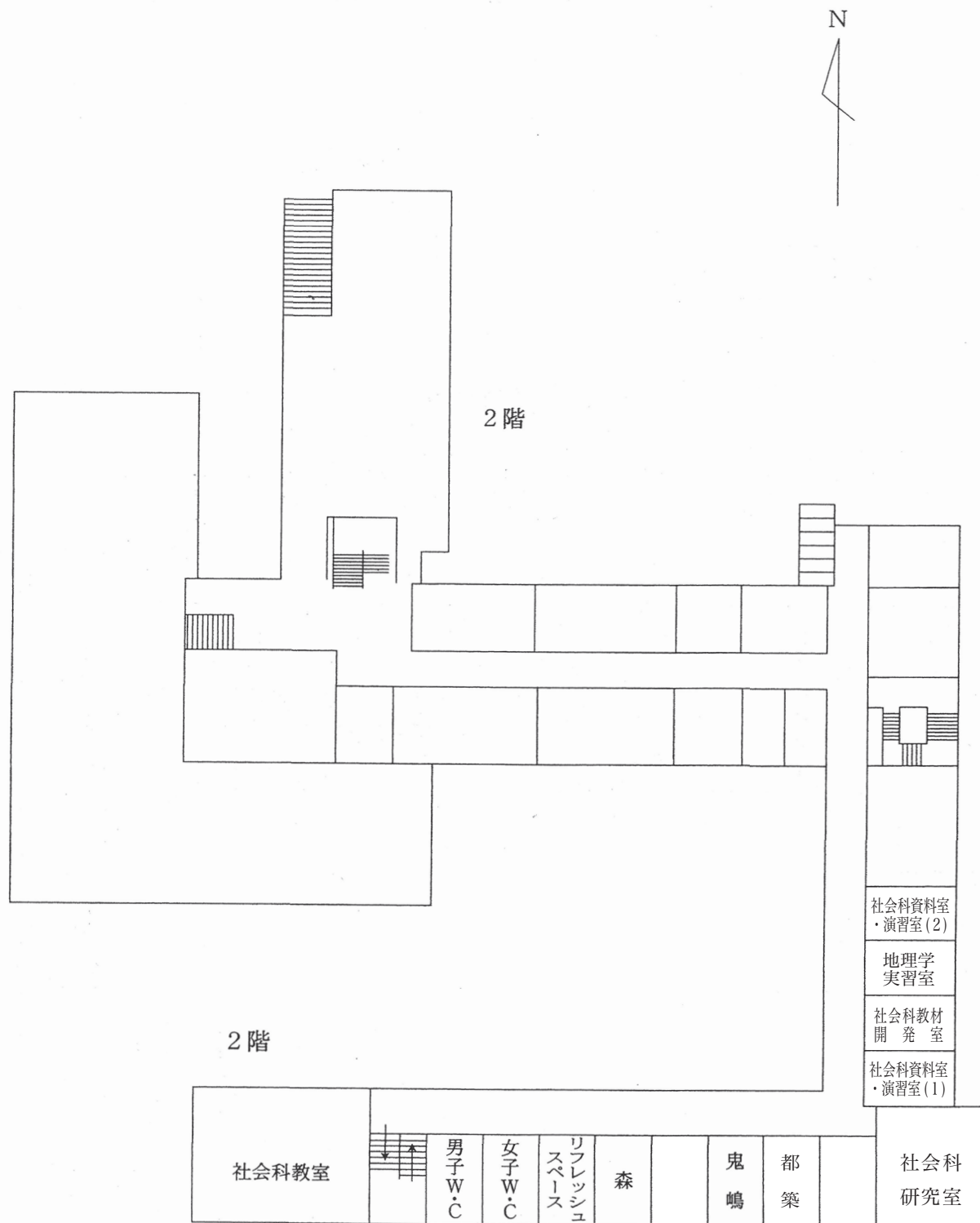
学生センター
(経済・教育 2 号館)

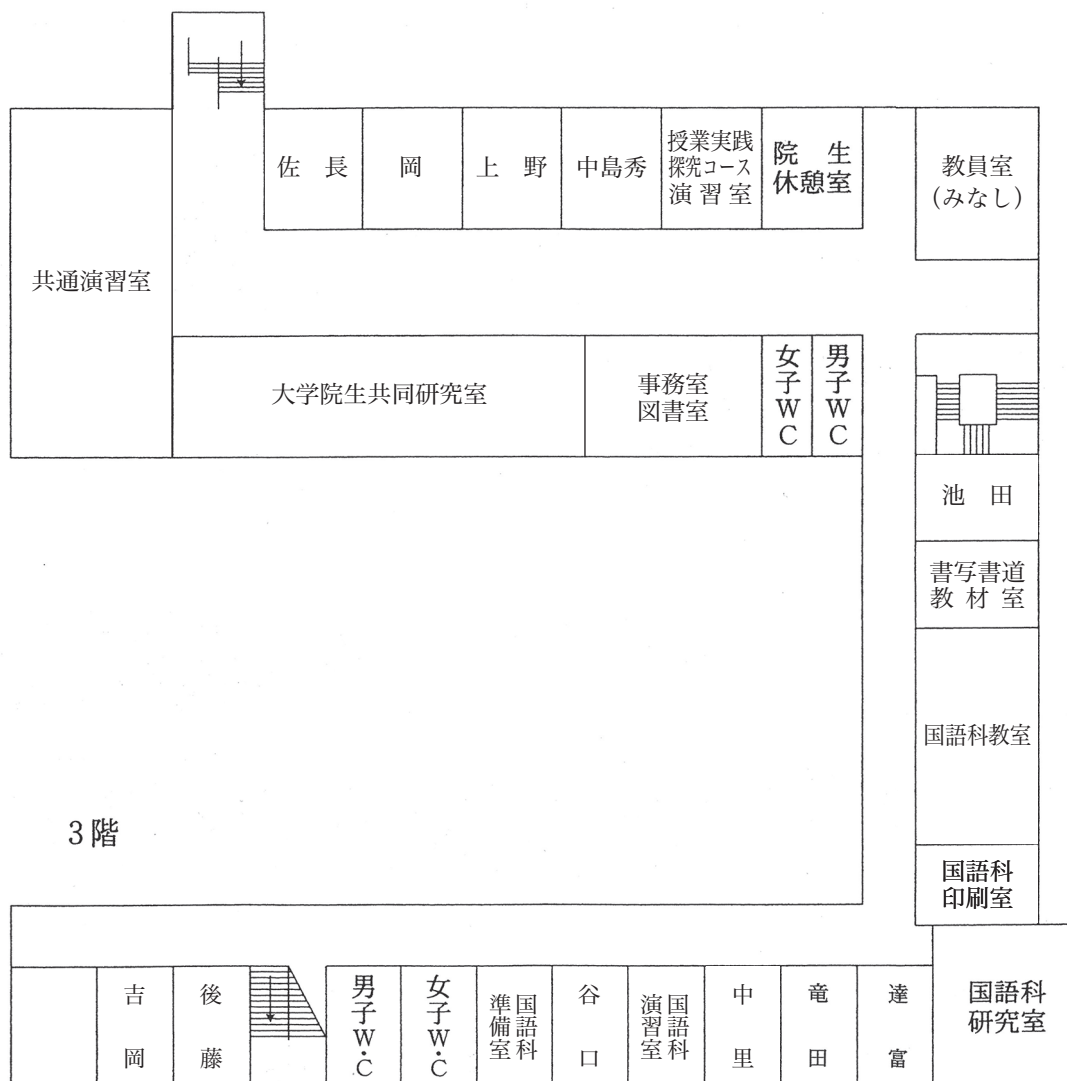


学生センター（経済・教育2号館） 教務課窓口案内



※ 教務課掲示板は教育学部5号館南側にあります。
教育学部教務からの諸連絡等を掲示します。





教育学部 3号館 (理・家棟)

1階

1階										W女・C子		W男・C子		動物学暗室		植物学暗室		植物学実験室		生物実験準備室		生物学実験室
調理実習室		萱島		家庭科第1実験室		地域・生活文化演習室		小野文		流体力学実験室		動物学第2実験室		嬉		脇宮		動物学第1実験室				

2階

2階										W女・C子		化学実験準備室		環境化学実験室				生物学資料室		化学機器保管庫		図書室		理科		理科講義室
家庭科第2実験室		澤島				中西		甲斐		地域・生活文化資料室		世波		化学第2実験室		理科教育実習室		化学第1実験室		理科事務室		理科				

3階

3階										W男 ・ C子		実 験 室	地 学 分 析		地 環 境 実 験	球 工 室	石 地 学	地 学 標 本 室
被服工作室		準被 備服		準第3 備実 室験	家 庭 科 第3 実 験 室	岡 島	化 学 第3 実 験 室	高 島	角 縁		地 実 験		学 室					

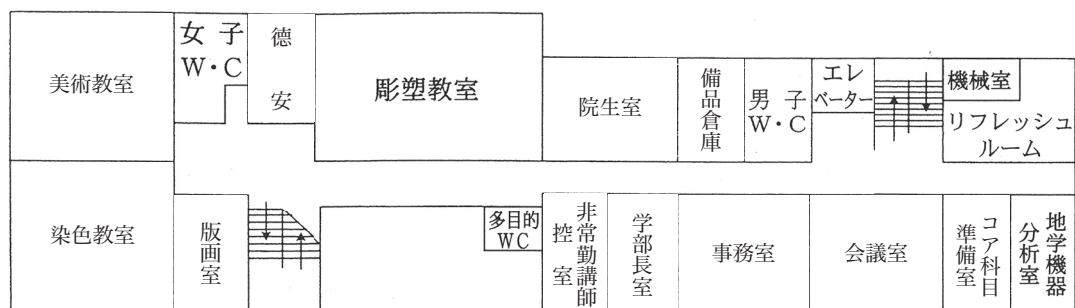
4階

物理学実験室第3	物理学実験室第4	理科第3演習室		生物教材室	生物学標本室	物理学機器室
物理学第2実験室	中村聡	大隅	物理学第1実験室			

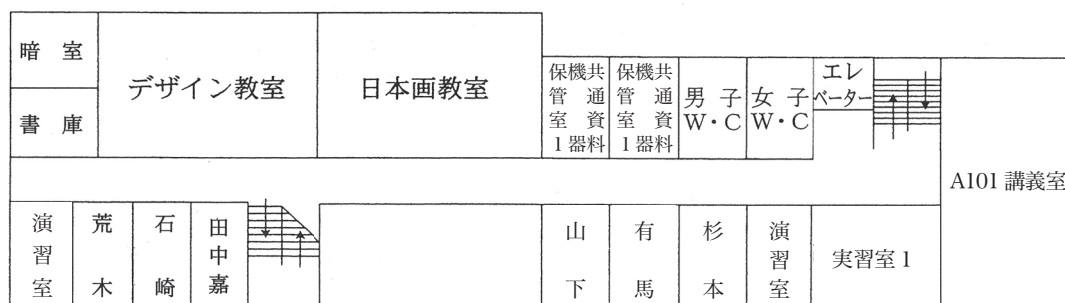


芸術地域デザイン学部 1号館

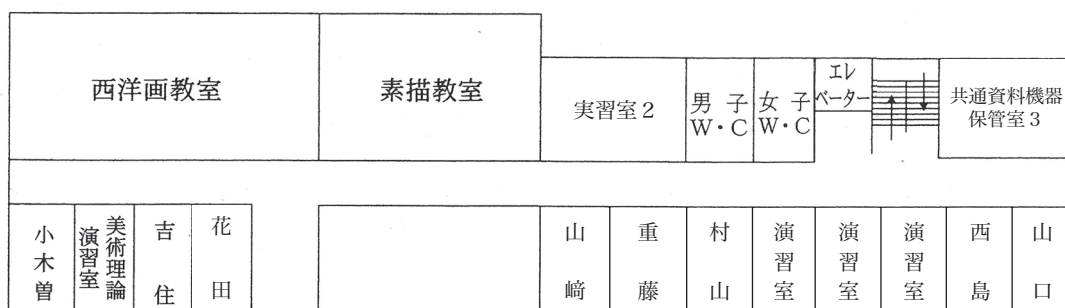
1階



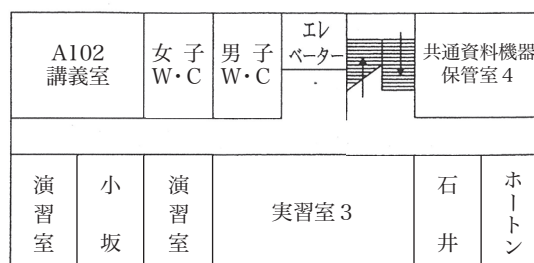
2階



3階

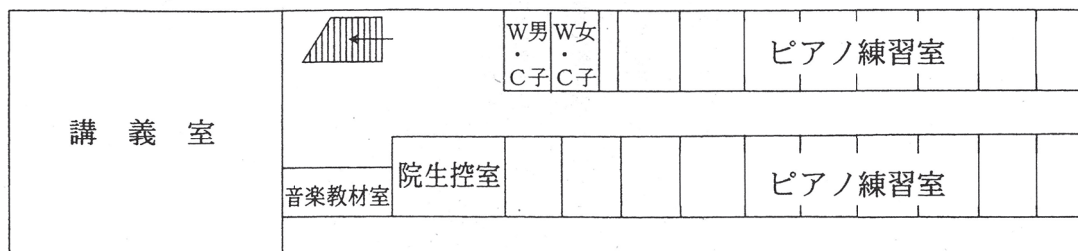


4階

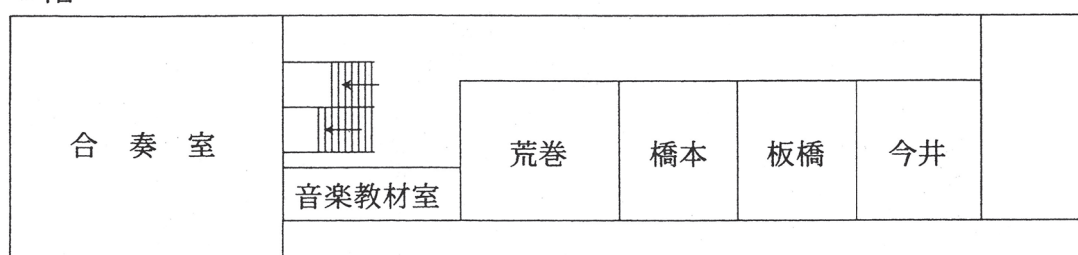


教育学部 4 号館（音楽棟）

1 階



2 階



【学長裁量スペース】

総合研究 1 号館

